

芽 室 町

第 9 期芽室町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画  
策定のためのアンケート調査

【 集 計 結 果 報 告 書 】



# 目 次

---

I	調査概要	1
1	調査目的	1
2	調査仕様	1
3	回収結果	1
4	結果の表示	1
II	介護予防・日常生活圏域二一ズ調査結果	2
1	調査結果の概要	2
2	回答者本人について	15
問1	あなたのご家族や生活状況について	17
問2	からだを動かすことについて	21
問3	食べることについて	26
問4	毎日の生活について	30
問5	地域での活動について	33
問6	たすけあいについて	43
問7	健康について	47
問8	認知症にかかる相談窓口の把握について	52
問9	終末期の療養について	53
問10	その他	58
III	在宅介護実態調査結果	64
1	調査結果の概要	64
【A票】	調査対象者様ご本人について	67
【B票】	主な介護者の方について	72



# I 調査概要

## 1 調査目的

「第9期芽室町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（令和6年度～令和8年度）」を策定するにあたり、高齢者の方々が健康で安心して暮らすことのできる長寿社会の実現に向けて、高齢者保健福祉施策を推進していくための基礎資料とすることを目的とする。

## 2 調査仕様

- |          |  |
|----------|--|
| (1) 調査地域 | 芽室町全域  |
| (2) 調査対象 | 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査：要介護1から5以外の65歳以上の高齢者<br>在宅介護実態調査：在宅で生活している要支援・要介護認定者及びその家族等介護者 |
| (4) 調査時期 | 令和4年12月～令和5年1月   |

## 3 回収結果

配布別	配布数	回収数	回収率 (%)
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	2,000	1,499	75.0%
在宅介護実態調査	260	149	57.3%
計	2,260	1,648	72.9%

## 4 結果の表示

- (1) 百分比はnを100%として算出し、本文及び図表中では原則として小数第2位を四捨五入して小数第1位まで示した。このため、百分比の合計が100%に満たない場合や上回る場合がある。
- (2) 図表によっては「無回答」の表示を省略する場合がある。
- (3) 本文やグラフ・数表上の選択肢表記は、場合によっては語句を簡略化してある。

## Ⅱ 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査結果

### 1 調査結果の概要

#### (1) 運動機能について

以下の5つの設問は、運動機能の低下を問う設問である。

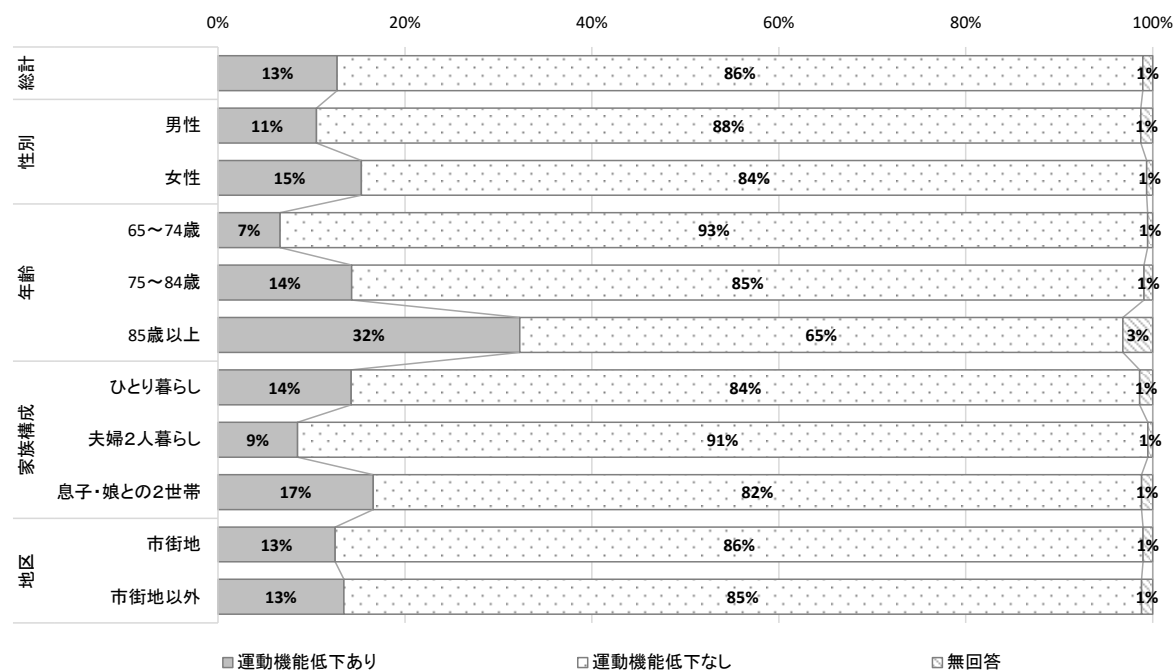
この設問で3問以上、該当する選択肢（表の網掛け箇所）が回答された場合は、運動機能の低下している高齢者となる。

No	設問内容	選択肢
問2(1)	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
問2(2)	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
問2(3)	15分位続けて歩いていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
問2(4)	過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない
問2(5)	転倒に対する不安は大きいですか	1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない

◆「運動機能低下あり」の割合について

- ・「男性（10.5%）」と比べて「女性（15.3%）」の方が、割合が高い。
- ・年齢に比例して、割合が高くなっており、「85歳以上」では32.3%となっている。
- ・家族構成では、「息子・娘との2世帯」が16.6%で最も高く、次いで「ひとり暮らし（14.2%）」  
「夫婦2人暮らし（8.5%）」と続いている。
- ・地区による差はほとんどない。

	割合 (%)		
	運動機能低下あり	運動機能低下なし	無回答
全体	12.7	86.2	1.1
男性	10.5	88.2	1.3
女性	15.3	84.0	0.6
65～74歳	6.6	92.8	0.5
75～84歳	14.3	84.8	0.9
85歳以上	32.3	64.6	3.2
ひとり暮らし	14.2	84.4	1.4
夫婦2人暮らし	8.5	91.0	0.5
息子・娘との2世帯	16.6	82.2	1.2
市街地	12.5	86.4	1.0
市街地以外	13.5	85.3	1.2



## (2) こころの健康について

以下の2つの設問は、うつ傾向を問う設問である。

いずれか1つでも「1. はい」に該当する選択肢が回答された場合は、うつ傾向の高齢者となる。

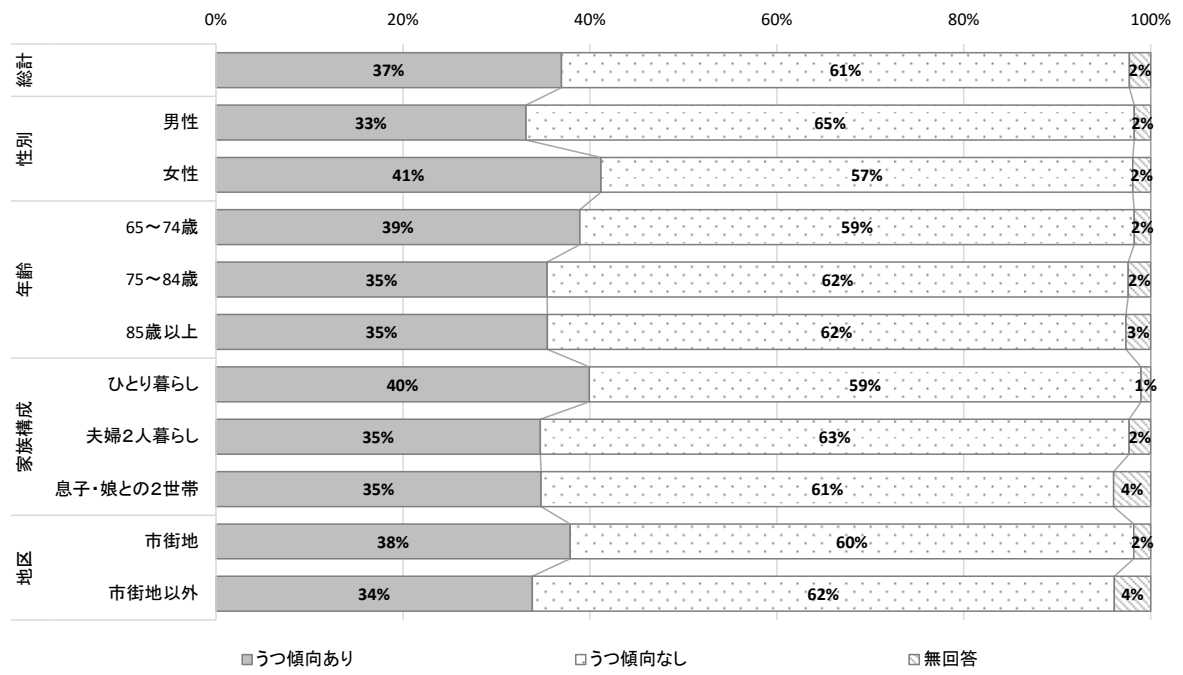
No	設問内容	選択肢
問7(3)	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	1. はい 2. いいえ
問7(4)	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	1. はい 2. いいえ

### ◆「うつ傾向あり」の割合について

- ・「男性 (33.2%)」と比べて「女性 (41.2%)」の方が、割合が高い。
- ・年齢では、「65～74 歳」が 38.9%で最も高くなっている。
- ・家族構成では、「ひとり暮らし」が 39.9%で最も高くなっている。
- ・「市街地以外 (33.8%)」と比べて「市街地 (37.9%)」の方が、割合がやや高い。

	割合 (%)		
	うつ傾向あり	うつ傾向なし	無回答
全体	37.0	60.8	2.3
男性	33.2	65.1	1.8
女性	41.2	56.9	1.9
65～74 歳	38.9	59.3	1.8
75～84 歳	35.4	62.2	2.4
85 歳以上	35.4	61.9	2.6
ひとり暮らし	39.9	59.0	1.0
夫婦 2 人暮らし	34.7	63.0	2.3
息子・娘との 2 世帯	34.8	61.3	4.0
市街地	37.9	60.3	1.8
市街地以外	33.8	62.3	3.9



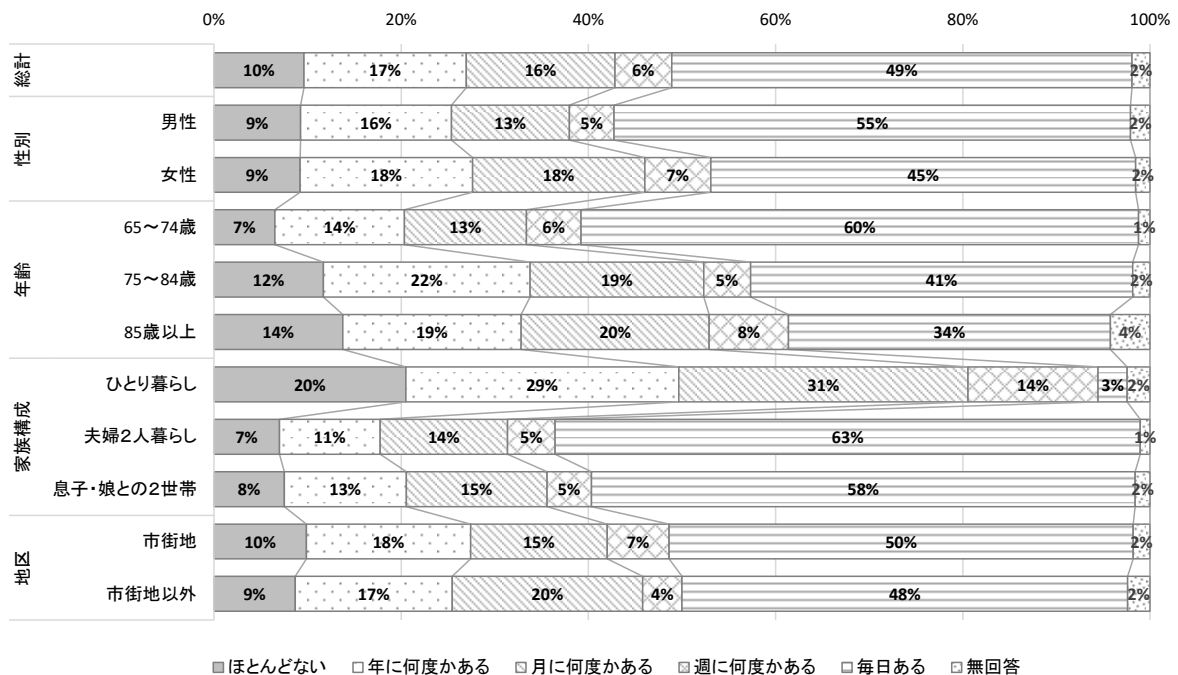


### (3) 食事について

#### ◆「どなたかと食事をとる機会がほとんどない」割合について

- ・性別による差はほとんどない。
- ・年齢に比例して、割合が高くなっており、「85歳以上」では13.8%となっている。
- ・家族構成では、「ひとり暮らし」が20.5%で最も高くなっている。
- ・地区による差はほとんどない。

	割合 (%)					
	ほとんどない	年に何度かある	月に何度かある	週に何度かある	毎日ある	無回答
全体	9.6	17.3	15.9	6.1	49.2	1.9
男性	9.3	16.1	12.6	4.8	55.2	2.1
女性	9.2	18.4	18.4	7.0	45.4	1.5
65～74歳	6.5	13.8	13.0	5.8	59.6	1.2
75～84歳	11.7	22.1	18.6	5.0	40.8	1.9
85歳以上	13.8	19.0	20.1	8.5	34.4	4.2
ひとり暮らし	20.5	29.2	30.9	13.9	3.1	2.4
夫婦2人暮らし	7.0	10.8	13.6	5.1	62.5	1.0
息子・娘との2世帯	7.5	13.0	15.0	4.7	58.1	1.6
市街地	9.9	17.5	14.6	6.6	49.6	1.8
市街地以外	8.7	16.8	20.4	4.2	47.6	2.4

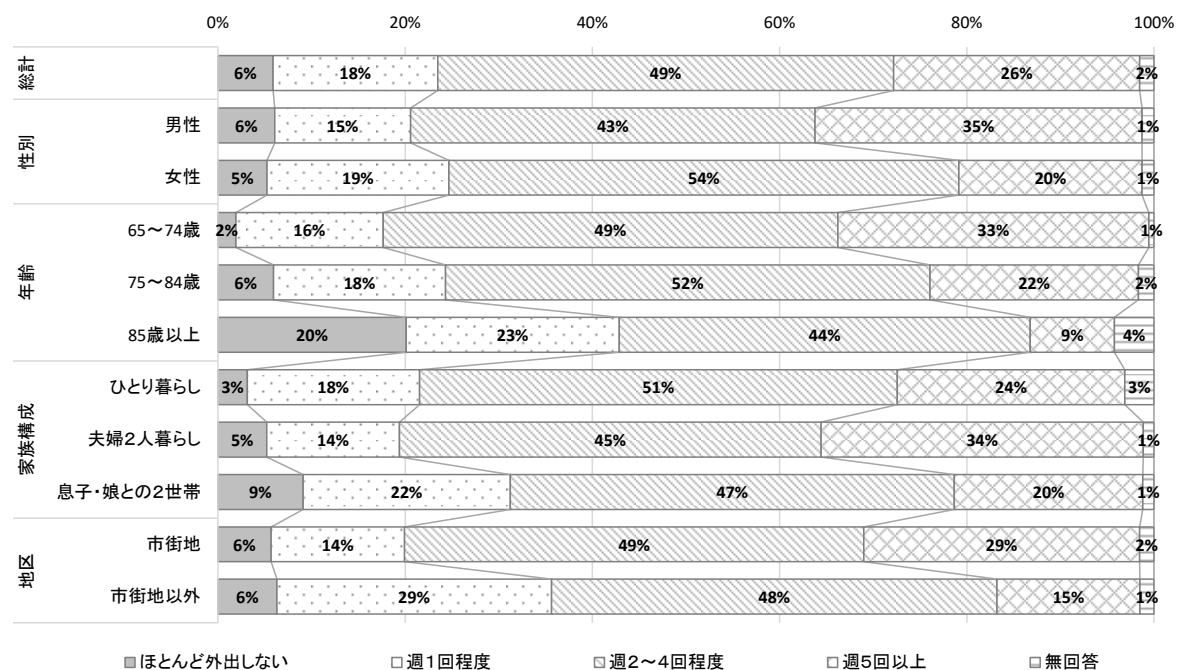


#### (4) 外出について

##### ◆「ほとんど外出しない」割合について

- ・性別による差はほとんどない。
- ・年齢に比例して、割合が高くなっており、「85歳以上」では20.1%となっている。
- ・家族構成では、「息子・娘との2世帯」が9.1%で最も高く、次いで「夫婦2人暮らし(5.2%)」「ひとり暮らし(3.1%)」と続いている。
- ・地区による差はほとんどない。

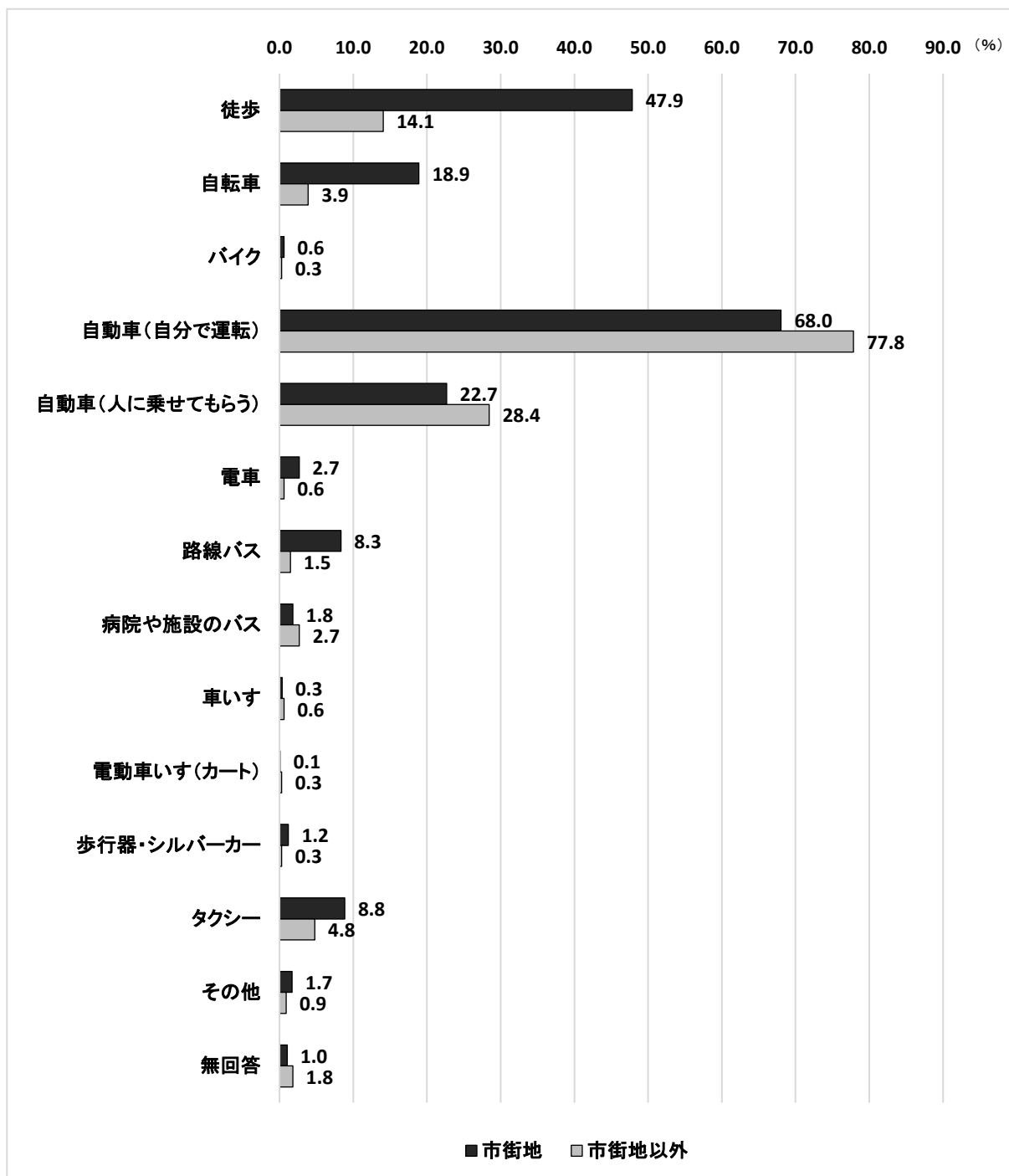
	割合 (%)				
	ほとんど外出しない	週1回程度	週2～4回程度	週5回以上	無回答
全体	5.9	17.6	48.7	26.3	1.5
男性	6.1	14.5	43.2	34.9	1.3
女性	5.2	19.4	54.5	19.6	1.3
65～74歳	1.9	15.7	48.6	33.2	0.5
75～84歳	5.9	18.4	51.8	22.3	1.7
85歳以上	20.1	22.8	43.9	9.0	4.2
ひとり暮らし	3.1	18.4	51.0	24.3	3.1
夫婦2人暮らし	5.2	14.2	45.0	34.4	1.2
息子・娘との2世帯	9.1	22.1	47.4	20.2	1.2
市街地	5.7	14.3	49.1	29.5	1.5
市街地以外	6.3	29.3	47.6	15.3	1.5



#### (4) 外出する際の移動手段について

##### ◆地区（市街地、市街地以外）とのクロス集計

- ・「徒歩」、「自転車」、「路線バス」、「タクシー」は、「市街地」の方が割合が高い。
- ・一方、「自動車（自分で運転）」、「自動車（人に乗せてもらう）」は「市街地以外」の方が割合が高い。

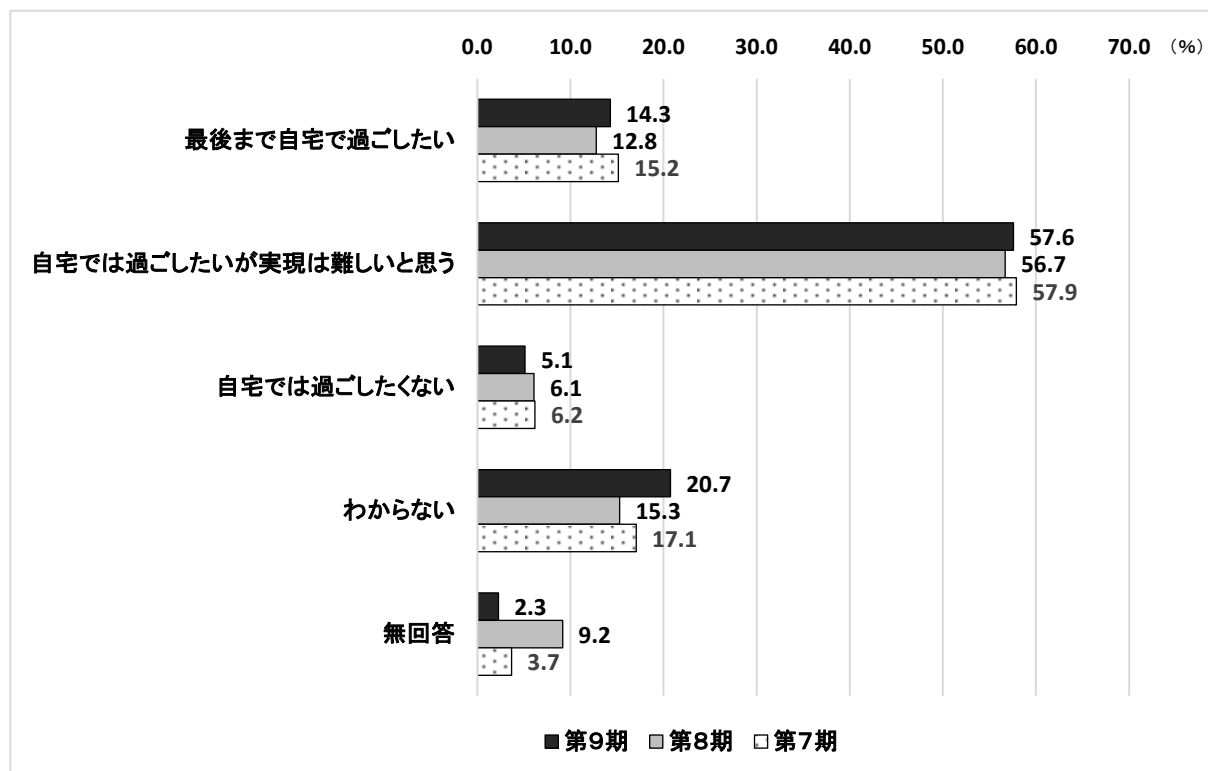


## (5) 終末期の療養について

### ①余命宣告された場合、希望される療養の場について

○「自宅では過ごしたいが実現は難しいと思う」が 57.6%で最も高く、次いで、「わからない (20.7%)」、「最後まで自宅で過ごしたい (14.3%)」と続いている。

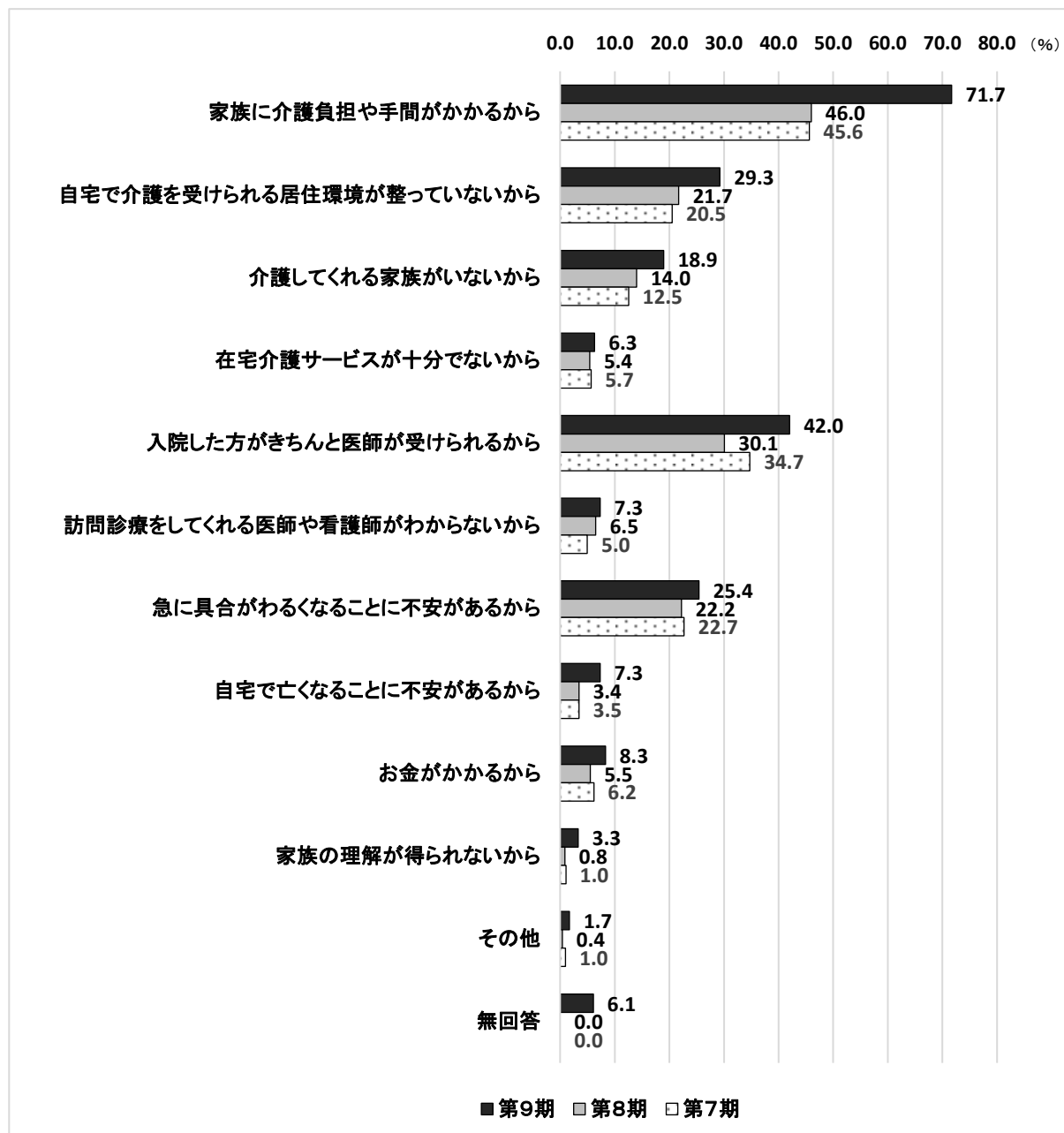
○過去の調査と比較し、大きな変化は見られない。



②自宅では過ごしたいが実現は難しいと思う、自宅では過ごしたくない理由について

○「家族に介護負担や手間がかかるから」が71.7%で最も高く、次いで、「入院した方がきちんと医師が受けられるから（42.0%）」、「自宅で介護を受けられる居住環境が整っていないから（29.3%）」と続いている。

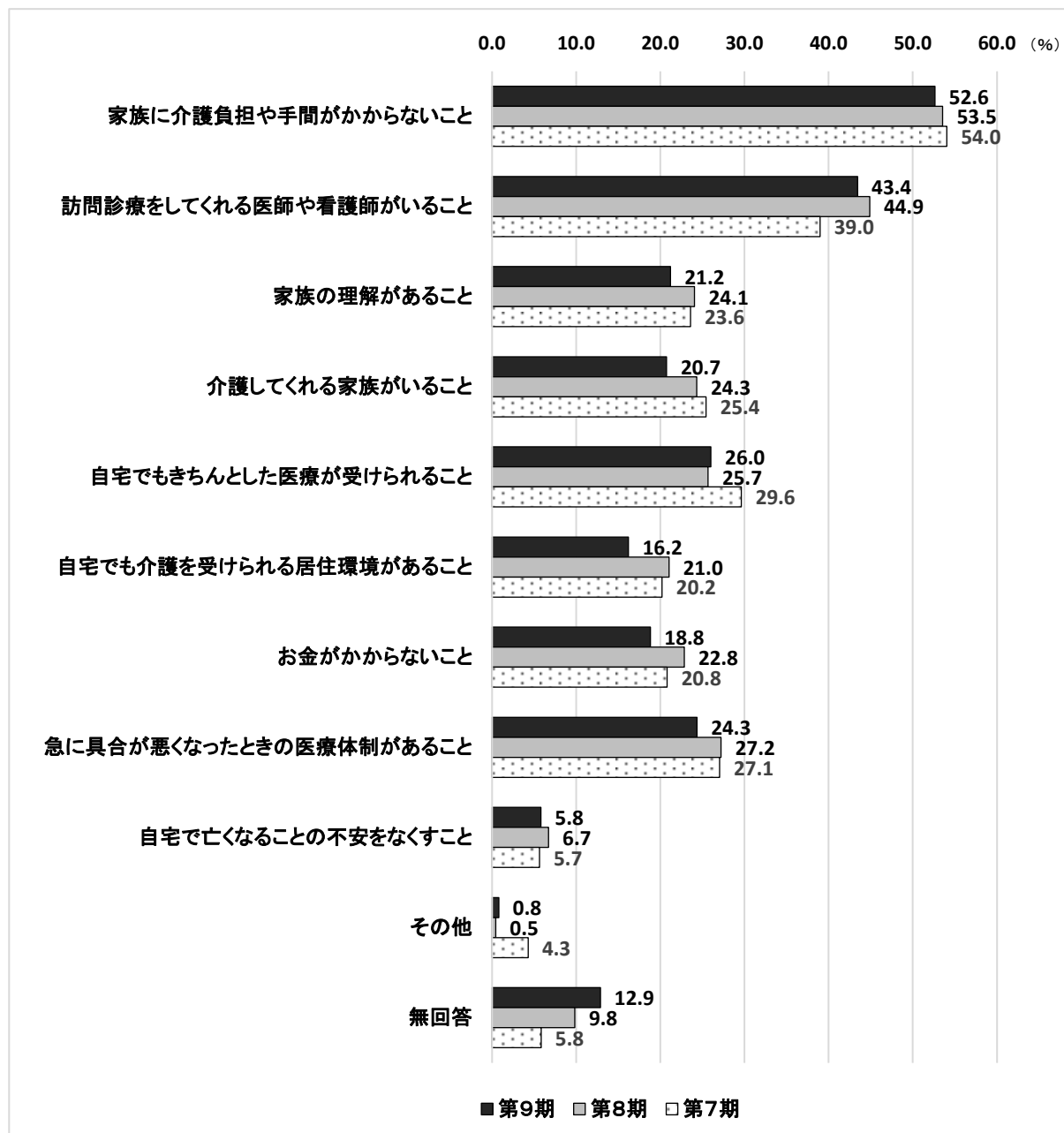
○過去の調査と比較すると、「家族に介護負担や手間がかかるから」が増加している。



### ③最後に自宅で過ごす条件について

○「家族に介護負担や手間がかからないこと」が 52.6%で最も高く、次いで、「訪問診療をしてくれる医師や看護師がいること（43.4%）」、「自宅でも介護を受けられる居住環境があること（26.0%）」と続いている。

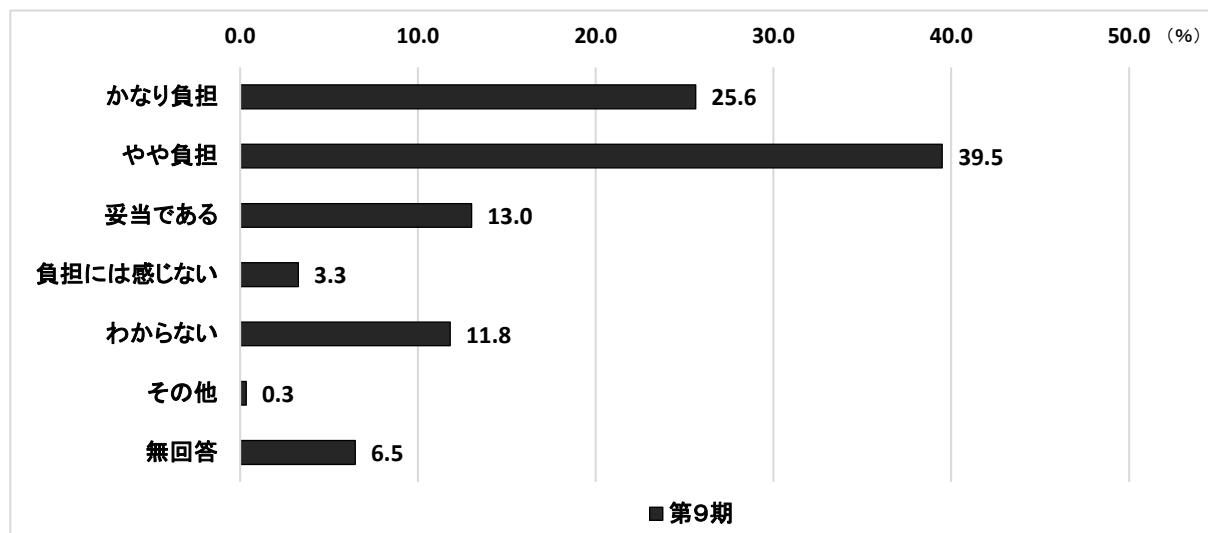
○過去の調査と比較し、大きな変化は見られない。



## (6) 介護保険サービスについて

### ①介護保険料について

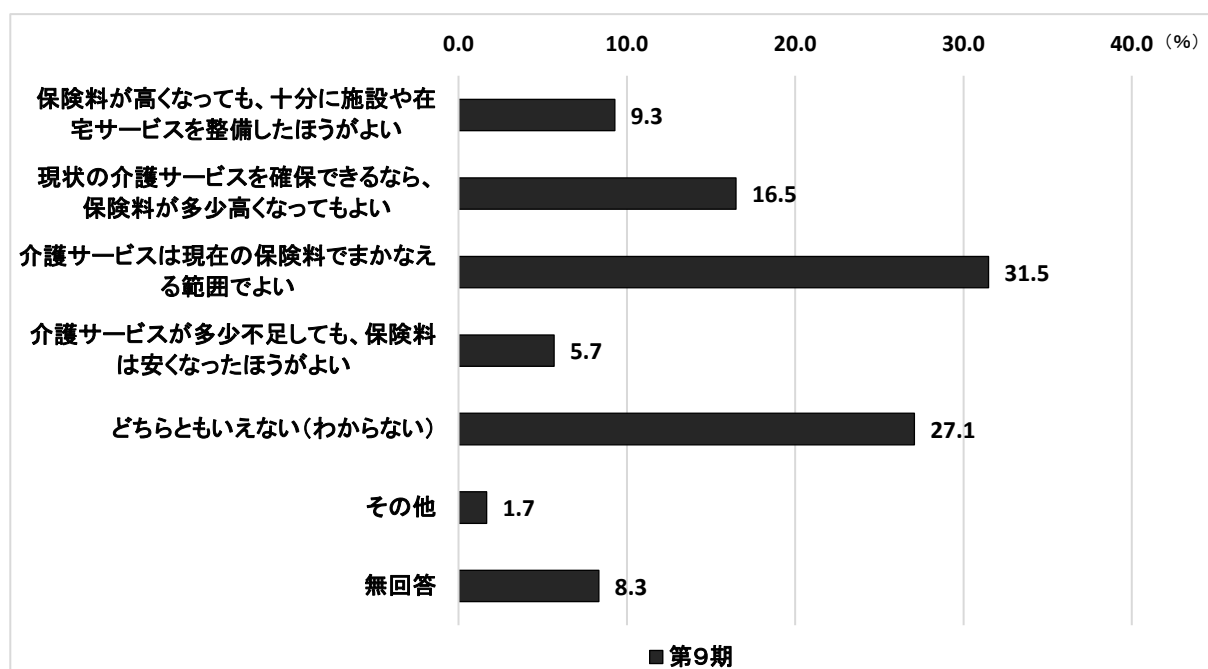
○「やや負担」が 39.5%で最も高く、次いで、「かなり負担 (25.6%)」、「妥当である (13.0%)」と続いている。



### ②介護サービスと保険料の関係について

○「介護サービスは現在の保険料でまかなえる範囲でよい」が 31.5%で最も高く、次いで、「どちらともいえない(わからない) (27.1%)」、「現状の介護サービスを確保できるなら、保険料が多少高くなってもよい (16.5%)」と続いている。

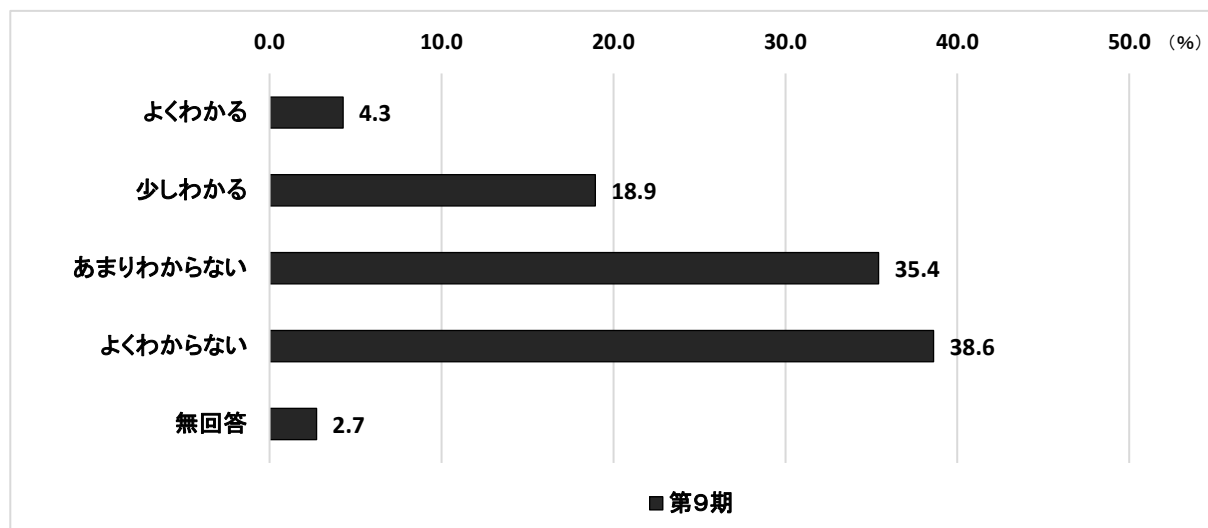
○一方、「介護サービスが多少不足しても、保険料は安くなったほうがよい」は 5.7%にとどまっている。





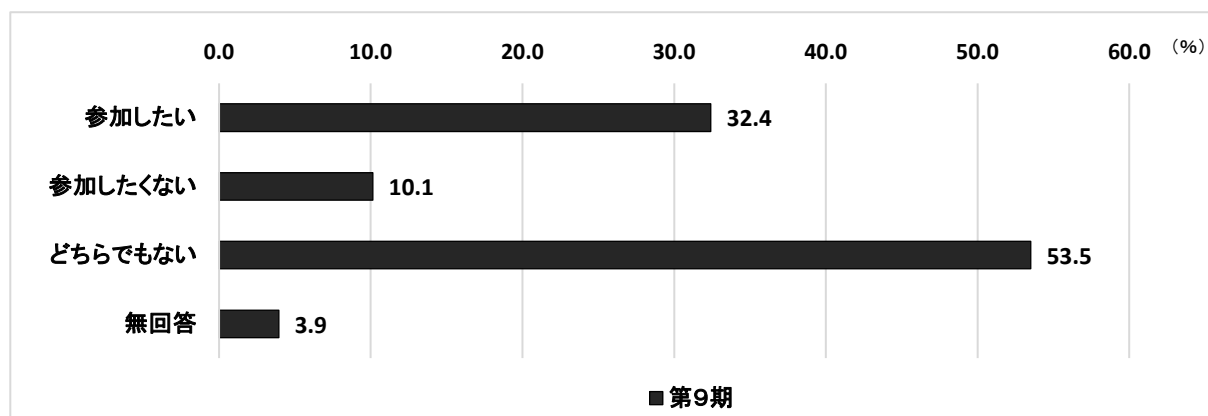
### ③介護保険制度（介護保険料の計算方法や介護認定申請方法など）について

○「よくわからない」が38.6%で最も高く、次いで、「あまりわからない（35.4）」、「少しわかる（18.9%）」と続いている。



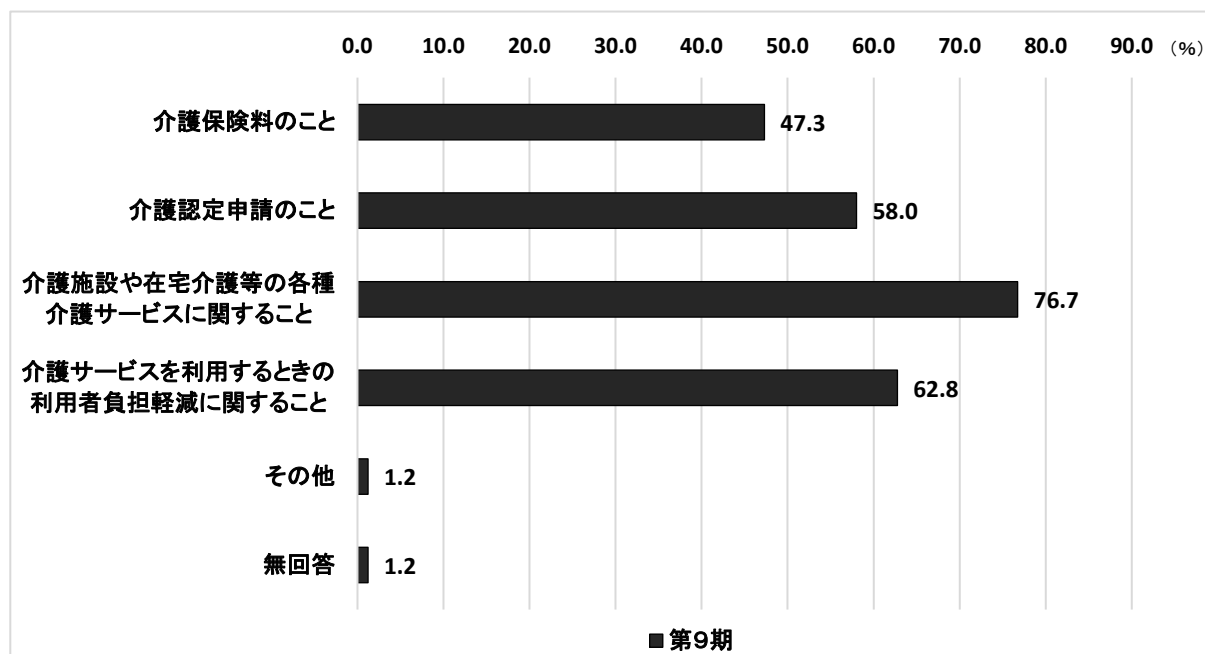
### ④介護保険制度の説明会や出前講座について

○「どちらでもない」が53.5%で最も高く、次いで、「参加したい（32.4）」、「参加したくない（10.1%）」と続いている。



⑤参加したい介護保険制度の説明会や出前講座の内容について

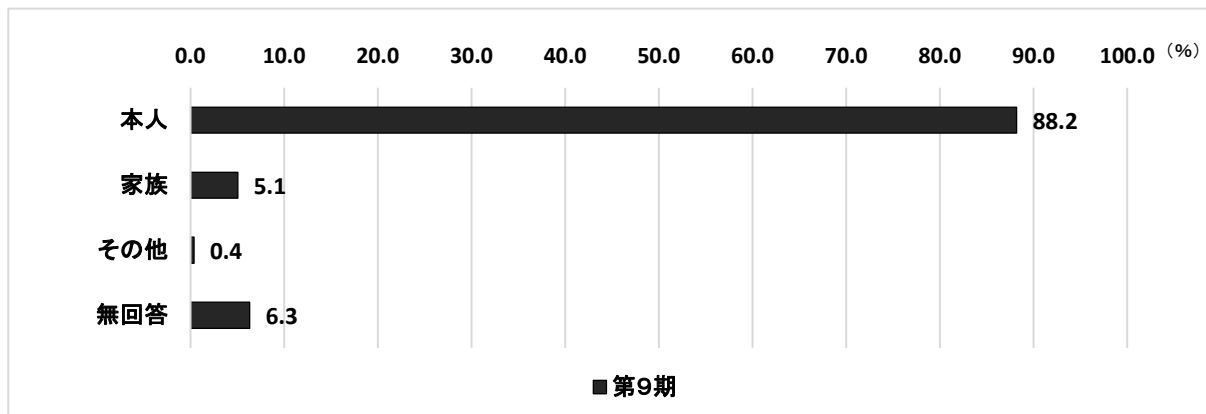
○「介護施設や在宅介護等の各種介護サービスに関すること」が76.7%で最も高く、次いで、「介護サービスを利用するときの利用者負担軽減に関すること（62.8%）」、「介護認定申請のこと（28.0%）」と続いている。



## 2 回答者本人について

### ◆ 調査票を記入されたのはどなたですか。(○はひとつ)

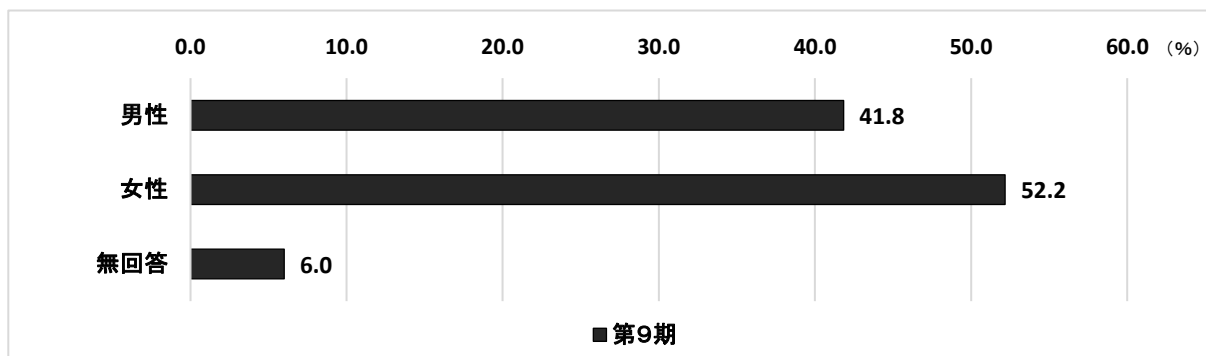
○「本人」が 88.2%、「家族」が 5.1%となっている。



### ◆ 調査票を記入されたのはどなたですか。(○はひとつ)

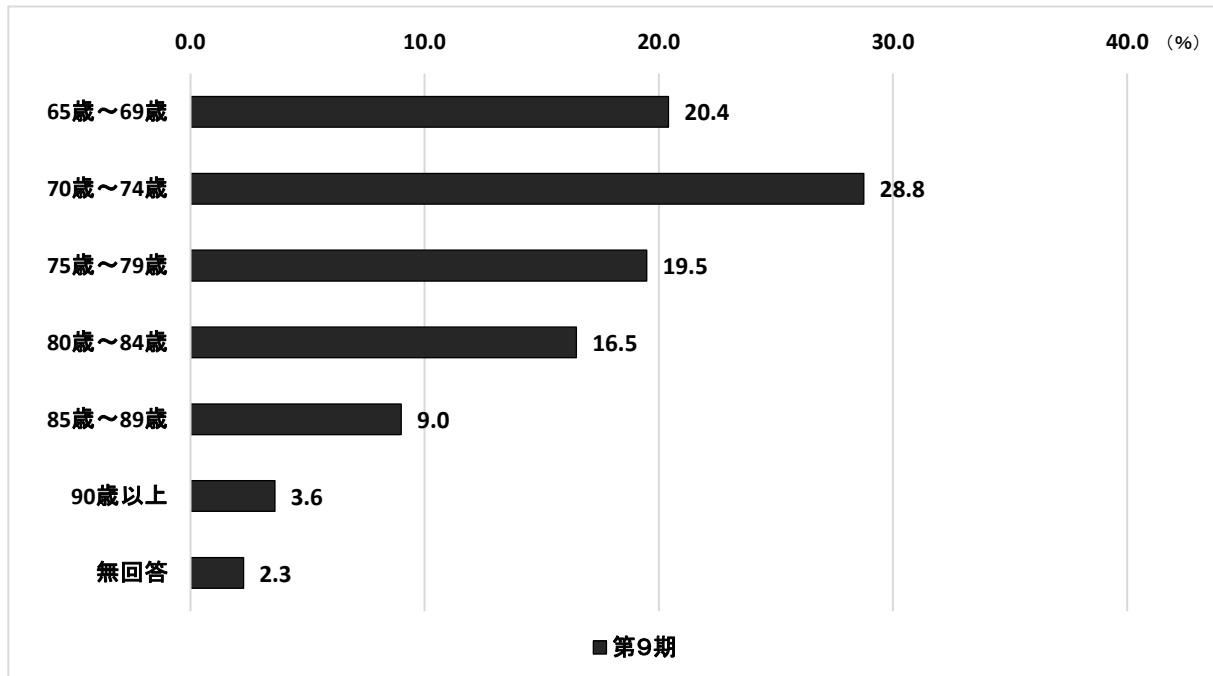
#### ①性別

○「男性」が 41.8%、「女性」が 52.2%となっている。



## ②年齢

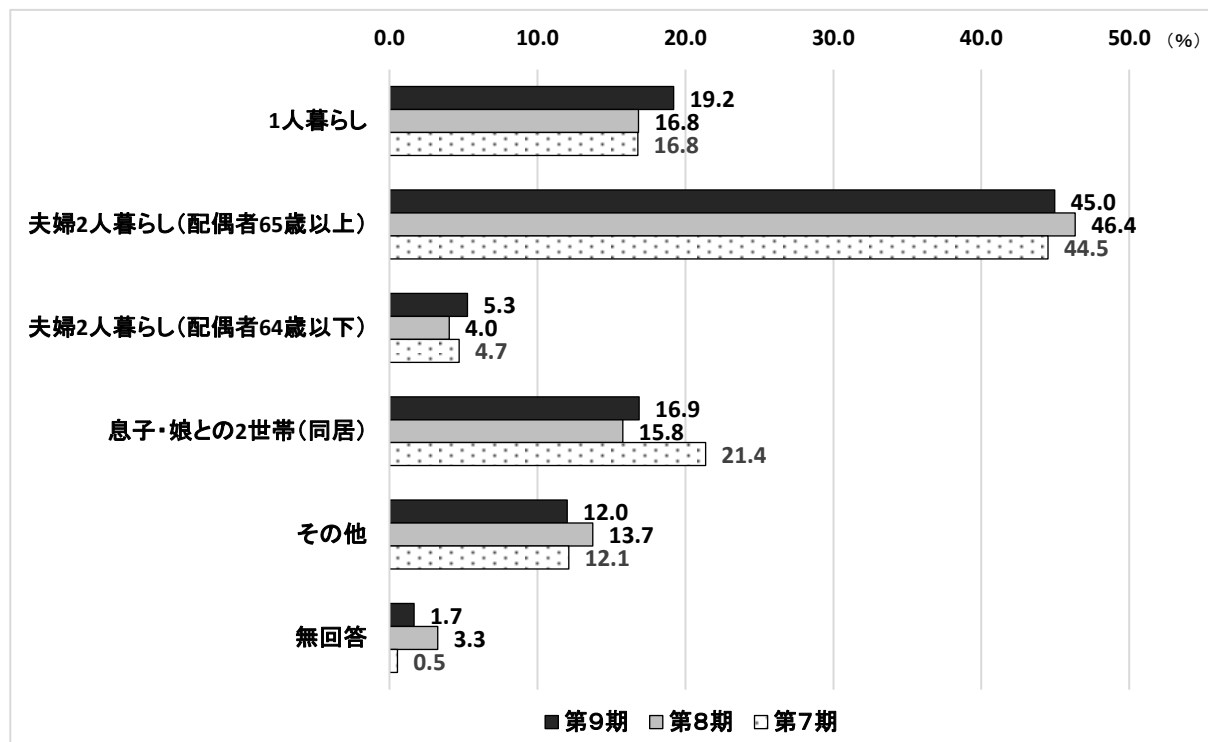
○「70～74歳」が28.8%で最も高く、次いで、「65～69歳(20.4%)」、「75～79歳(19.5%)」と続いている。



## 問1 あなたのご家族や生活状況について

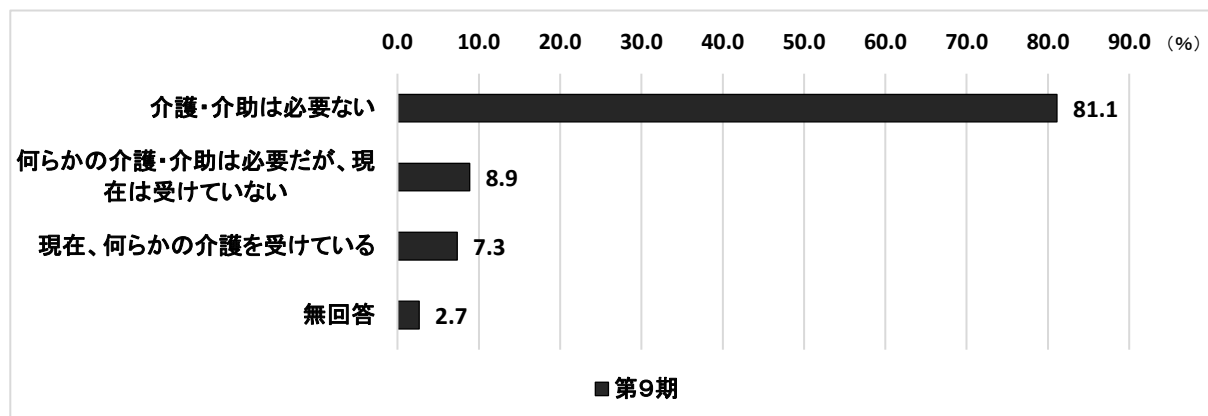
### (1) 家族構成をお教えてください。(○はひとつ)

- 「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が45.0%と最も高く、次いで、「1人暮らし(19.2%)」、「息子・娘との2世帯(同居)(16.9%)」と続いている。
- 過去の調査と比較し、大きな変化は見られない。



### (2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(○はひとつ)

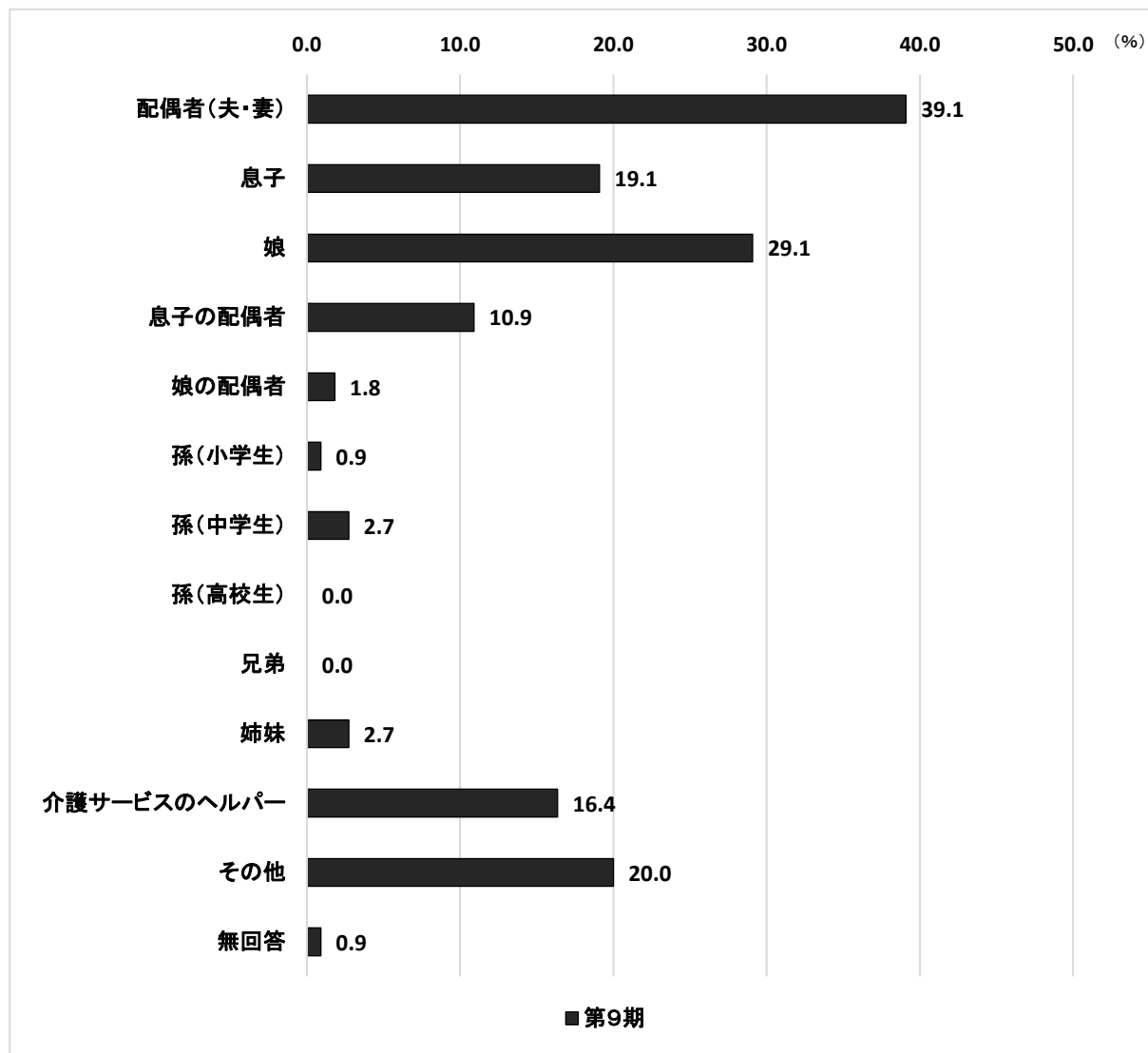
- 「介護・介助は必要ない」が81.1%と最も高く、次いで、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない(8.9%)」、「現在、何らかの介護を受けている(7.3%)」と続いている。



【(2)で、「3. 現在、何らかの介護を受けている」と回答した方にお聞きします。】 n = 1,389

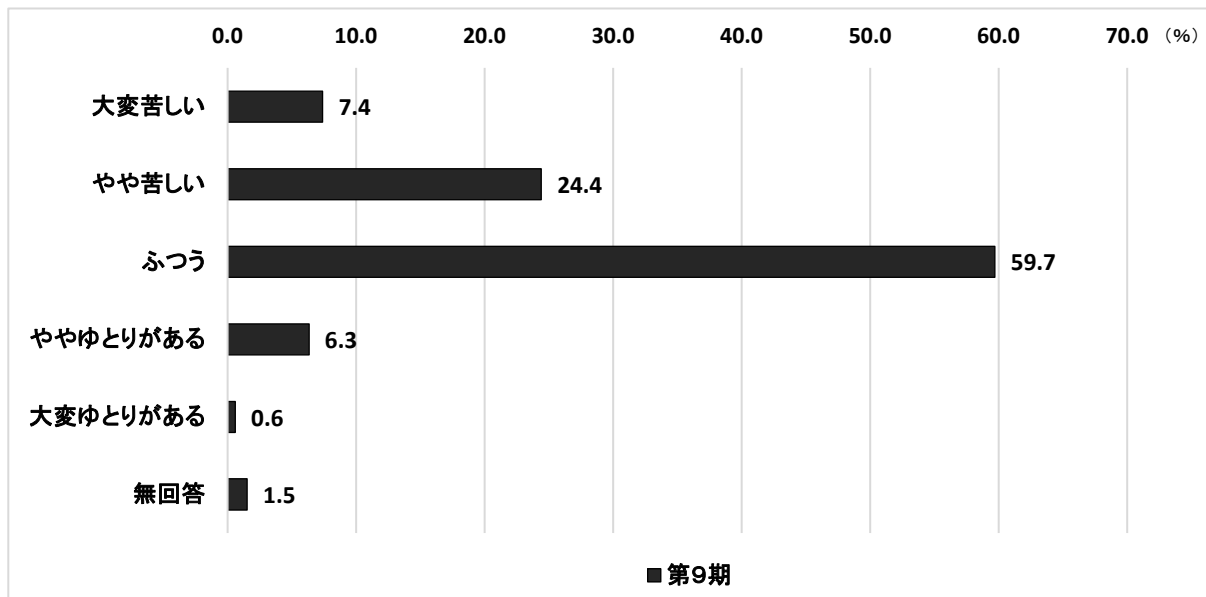
(2-1) 主にどなたの介護、介助を受けていますか。(あてはまるものすべてに○)

○「配偶者(夫・妻)」が39.1%と最も高く、次いで、「娘(29.1%)」、「その他(20.0%)」と続いている。



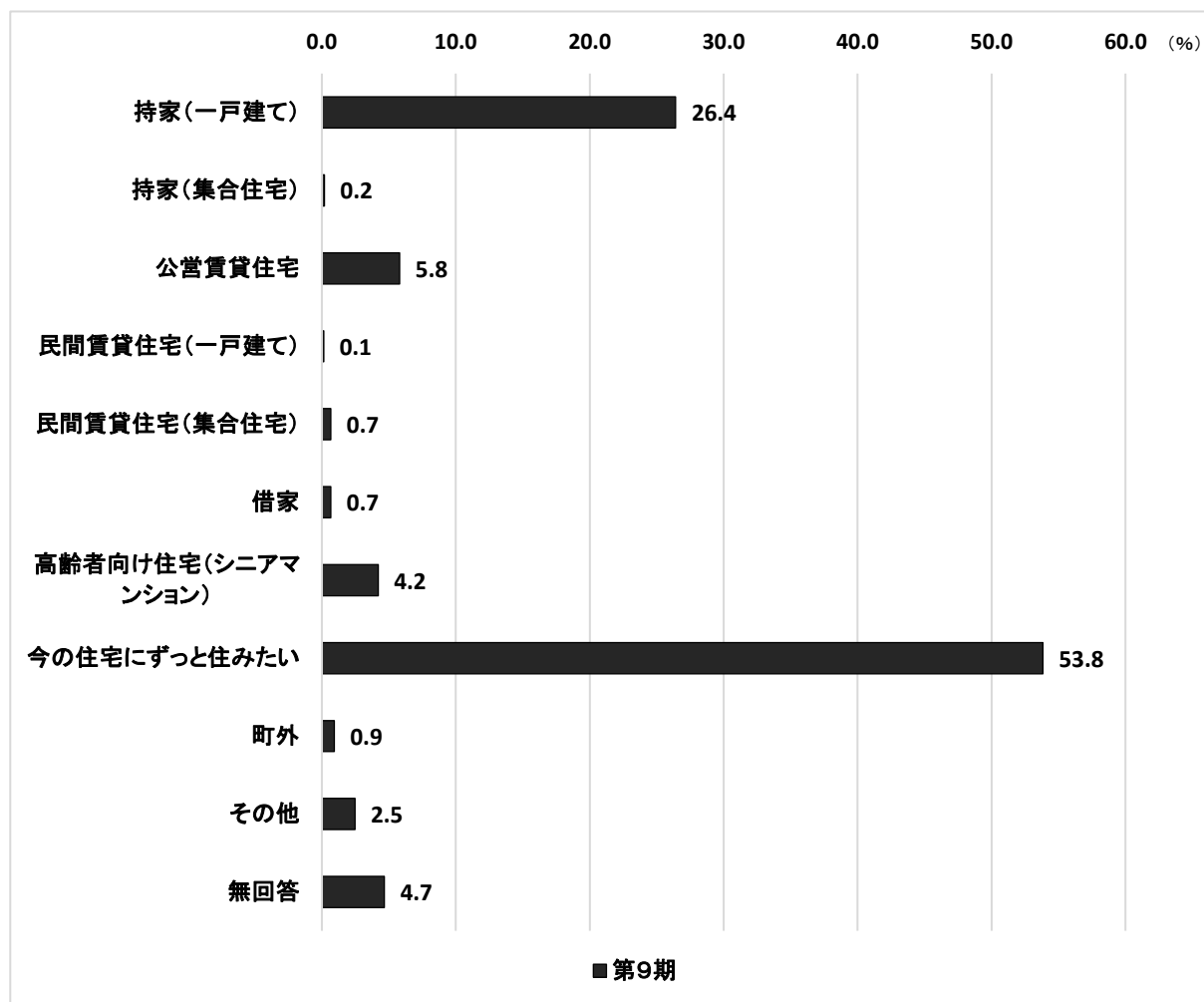
**(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(○はひとつ)**

○「ふつう」が59.7%と最も高く、次いで、「やや苦しい(24.4%)」、「大変苦しい(7.4%)」と続いている。



**(4) 今後、今住んでいる場所以外での居住を考えていますか。(○はひとつ)**

○「今の住宅にずっと住みたい」が53.8%と最も高く、次いで、「持家（一戸建て）（26.4%）」、「公営賃貸住宅（5.8%）」と続いている。

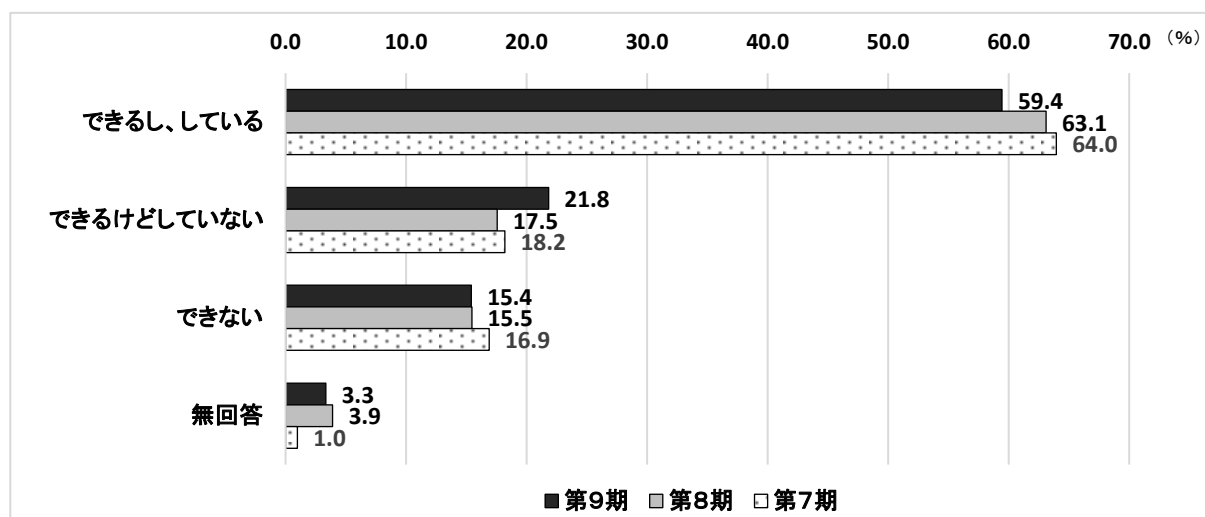




## 問2 からだを動かすことについて

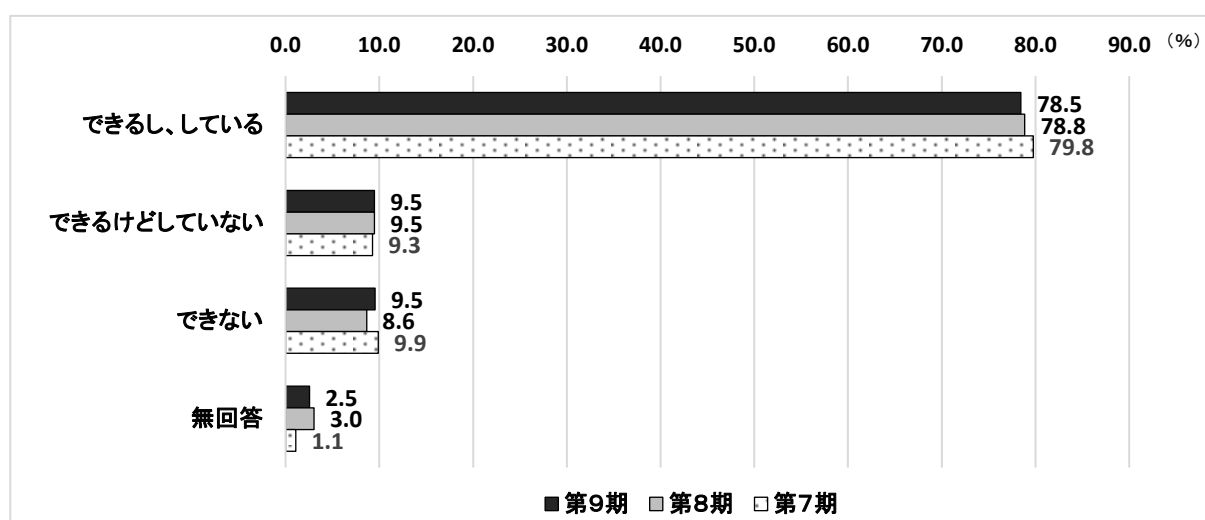
### (1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(○はひとつ)

- 「できるし、している」が59.4%で最も高く、次いで、「できるけどしていない(21.8%)」、「できない(15.4%)」と続いている。
- 過去の調査と比較し、大きな変化は見られない。



### (2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(○はひとつ)

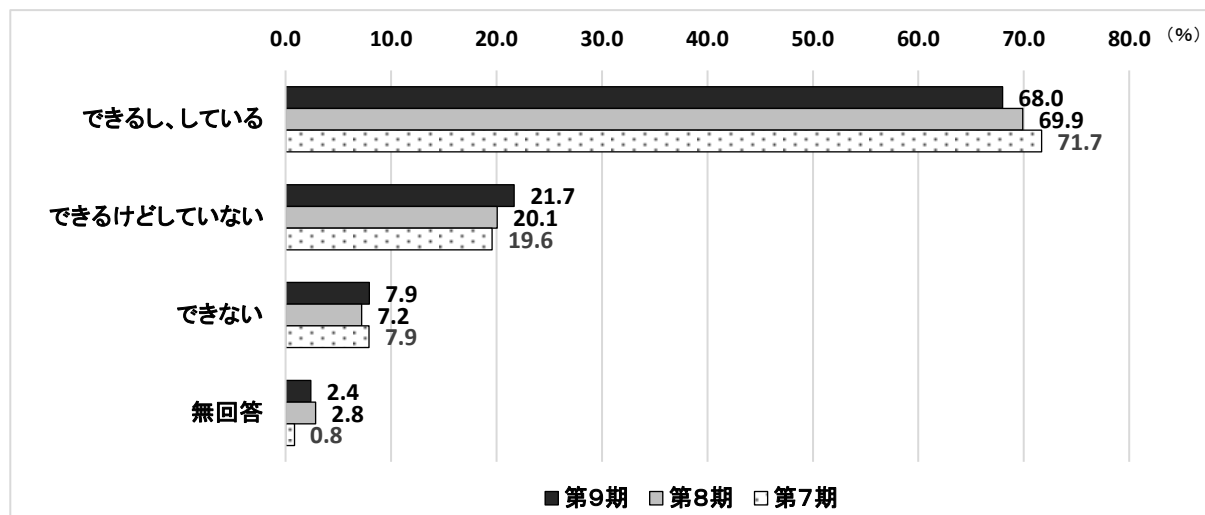
- 「できるし、している」が78.5%で最も高く、次いで、「できるけどしていない(9.5%)」、「できない(9.5%)」と続いている。
- 過去の調査と比較し、大きな変化は見られない。



### (3) 15分位続けて歩いていますか。(○はひとつ)

○「できるし、している」が68.0%で最も高く、次いで、「できるけどしていない(21.7%)」、「できない(7.9%)」と続いている。

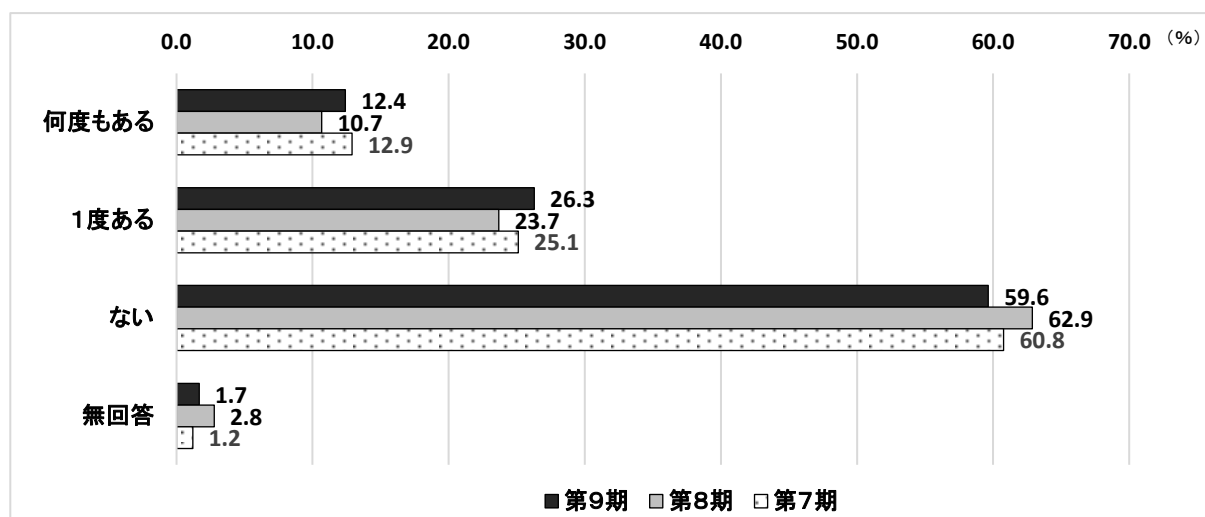
○過去の調査と比較し、大きな変化は見られない。



### (4) 過去1年間に転んだ経験がありますか。(○はひとつ)

○「ない」が59.6%で最も高く、次いで、「1度ある(26.3%)」、「何度もある(12.4%)」と続いている。

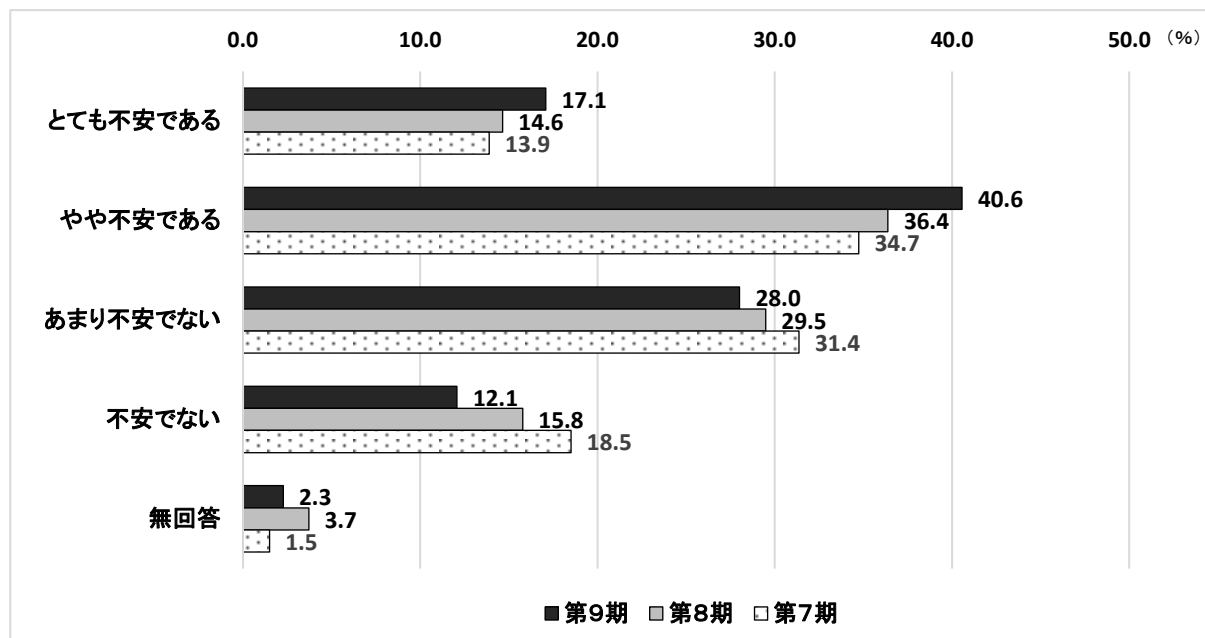
○過去の調査と比較し、大きな変化は見られない。



**(5) 転倒に対する不安は大きいですか。(○はひとつ)**

○「やや不安である」が33.6%で最も高く、次いで、「あまり不安でない(32.2%)」、「不安でない(23.1%)」と続いている。

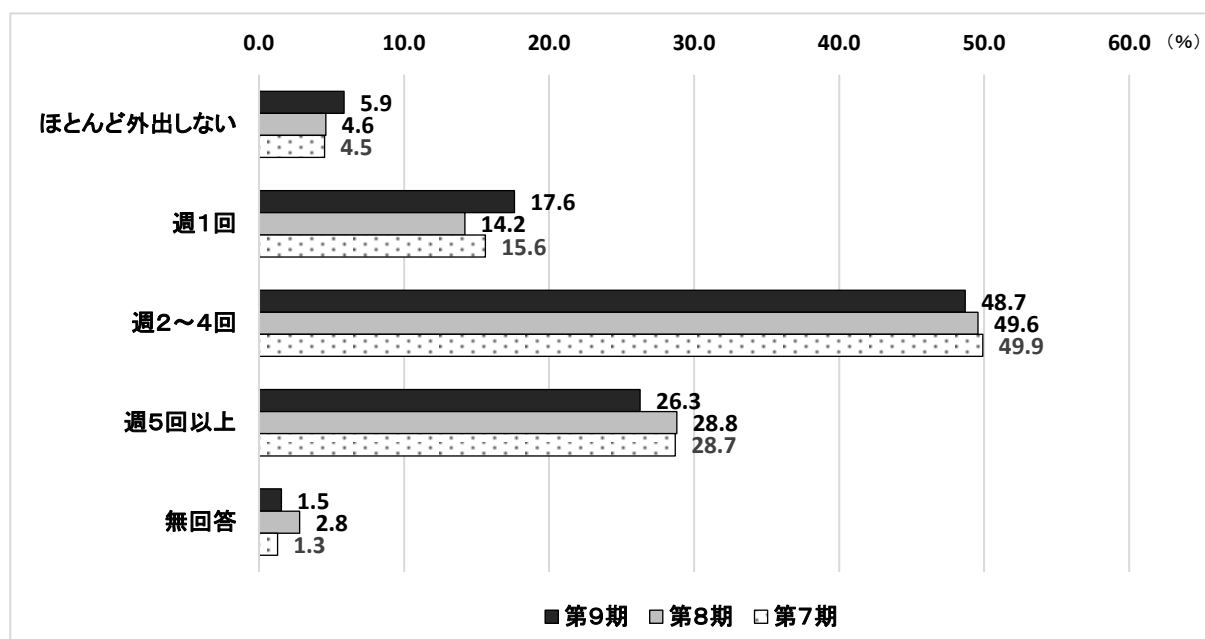
○過去の調査と比較すると、「とても不安である」、「やや不安である」がやや増加し、「あまり不安でない」、「不安でない」がやや減少している。



**(6) 週に1回以上は外出していますか。(○はひとつ)**

○「週2～4回」が48.7%で最も高く、次いで、「週5回以上(26.3%)」、「週1回(17.6%)」と続いている。

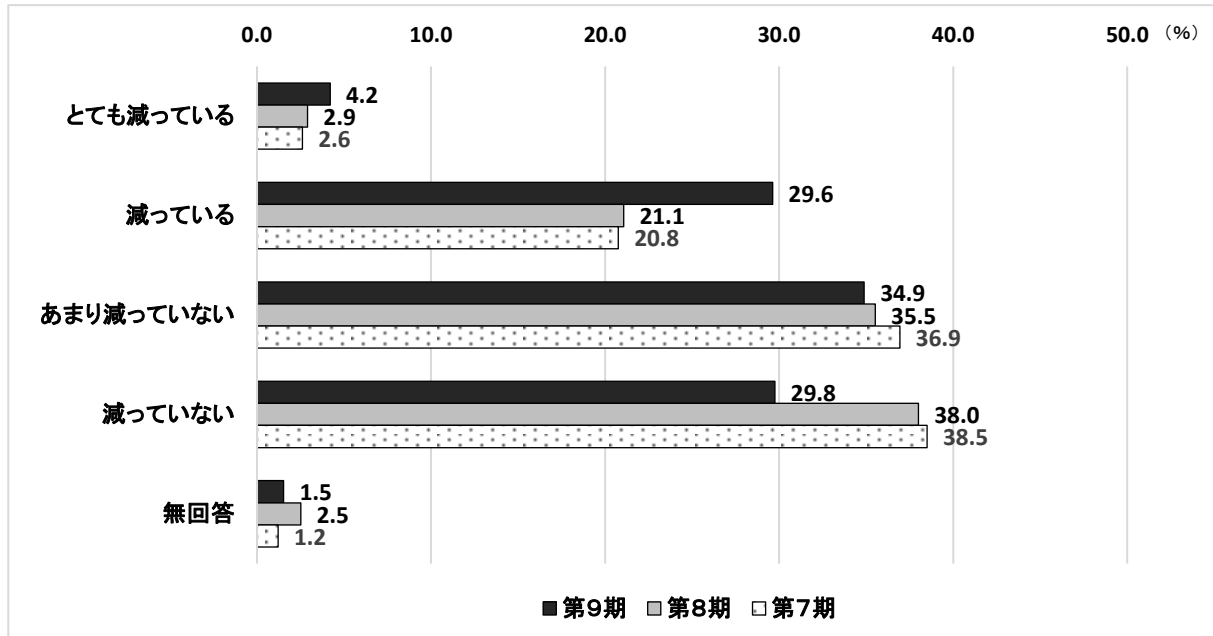
○過去の調査と比較し、大きな変化は見られない。



**(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(○はひとつ)**

○「あまり減っていない」が34.9%で最も高く、次いで、「減っていない(29.8%)」、「減っている(29.6%)」と続いている。

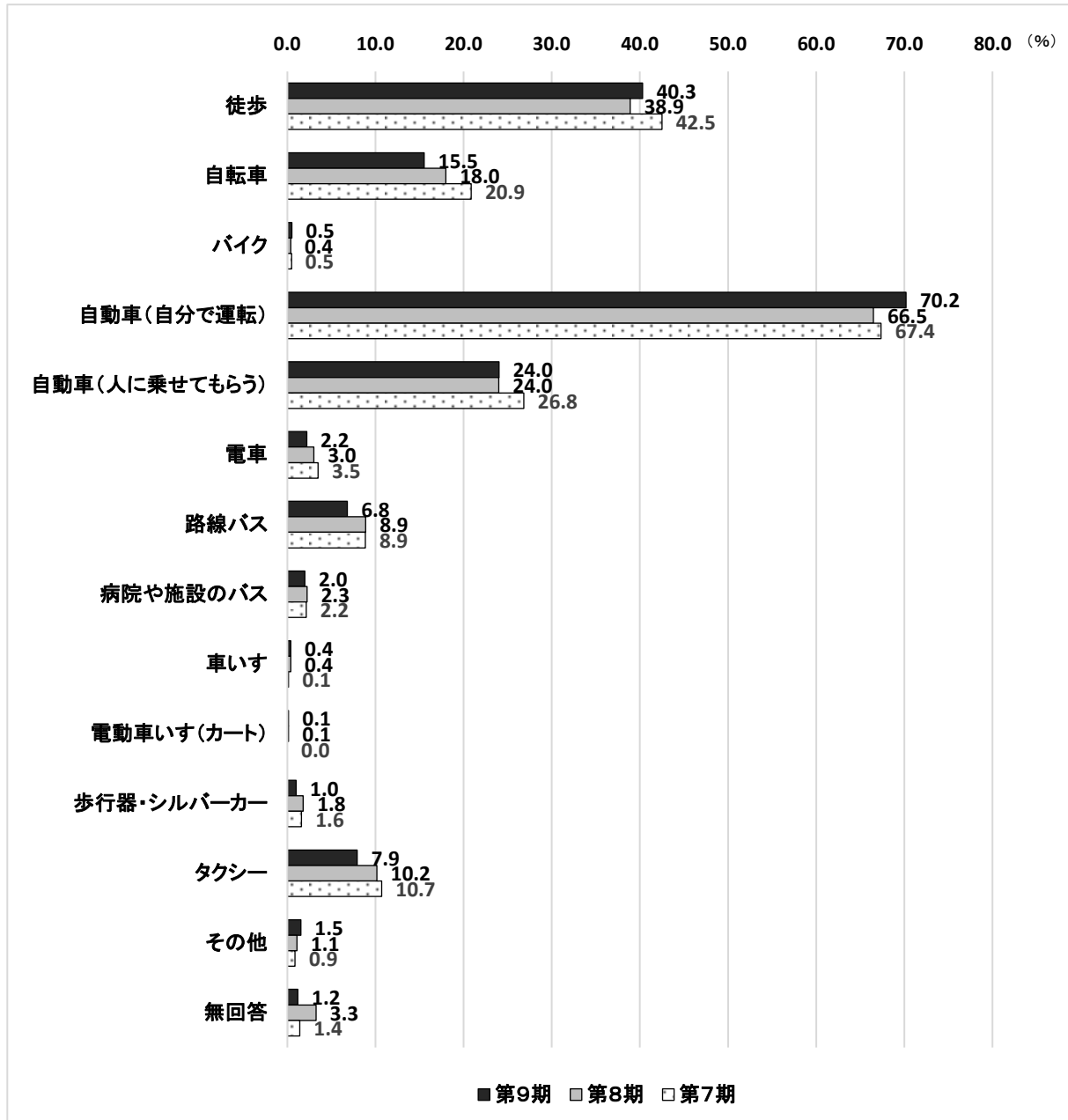
○過去の調査と比較すると、「減っている」が増加し、「あまり減っていない」が減少している。



**(8) 外出する際の移動手段は何ですか。(あてはまるものすべてに○)**

○「自動車（自分で運転）」が70.2%で最も高く、次いで、「徒歩（40.3%）」、「自動車（人に乗せてもらう）」（24.0%）」と続いている。

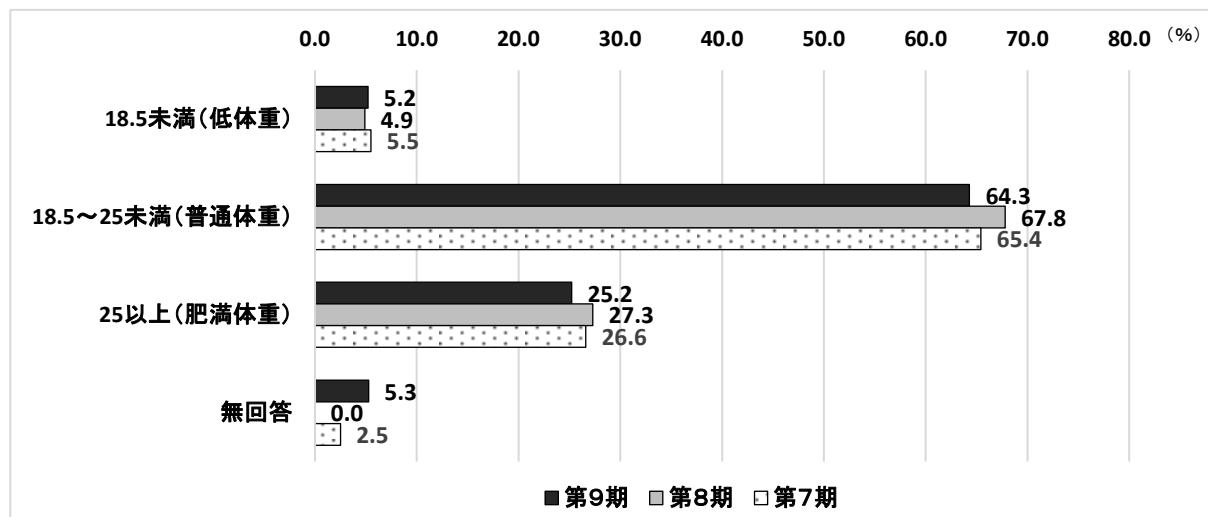
○過去の調査と比較し、大きな変化は見られない。



### 問3 食べることについて

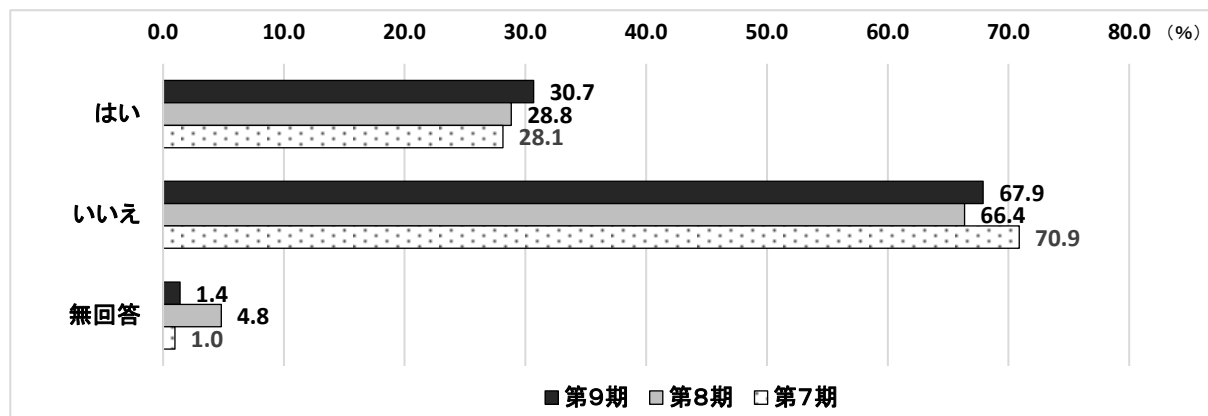
#### (1) 身長・体重を教えてください。

- 「18.5～25未満(普通体重)」が64.3%で最も高く、次いで、「25以上(肥満体重)(25.2%)」、「18.5未満(低体重)(5.2%)」と続いている。
- 過去の調査と比較し、大きな変化は見られない。



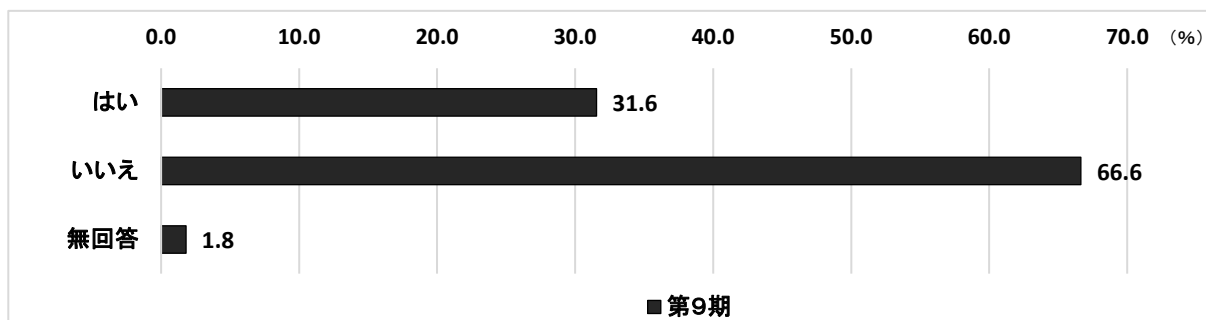
#### (2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(○はひとつ)

- 「はい」が30.7%、「いいえ」が67.9%となっている。
- 過去の調査と比較し、大きな変化は見られない。



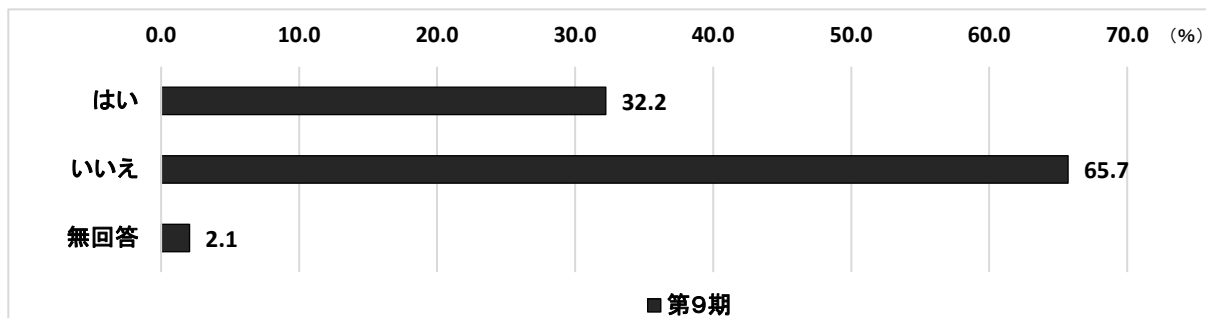
**(3) お茶や汁物等でむせることがありますか。(○はひとつ)**

○「はい」が31.6%、「いいえ」が66.6%となっている。



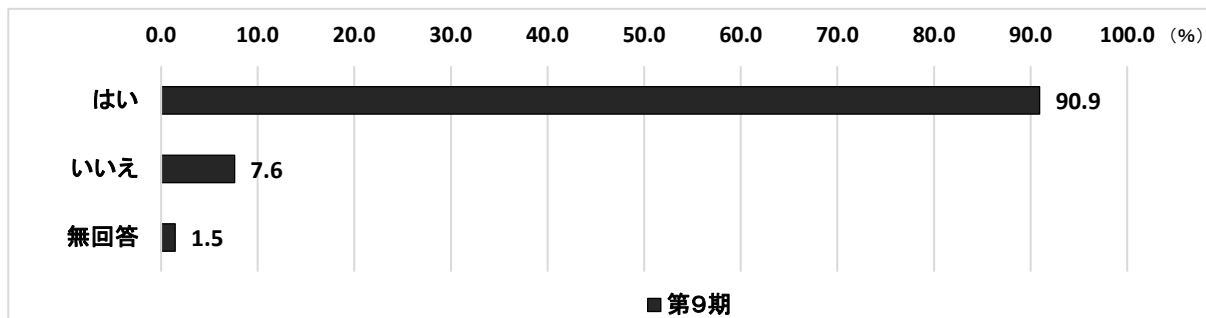
**(4) 口の渴きが気になりますか。(○はひとつ)**

○「はい」が32.2%、「いいえ」が65.7%となっている。



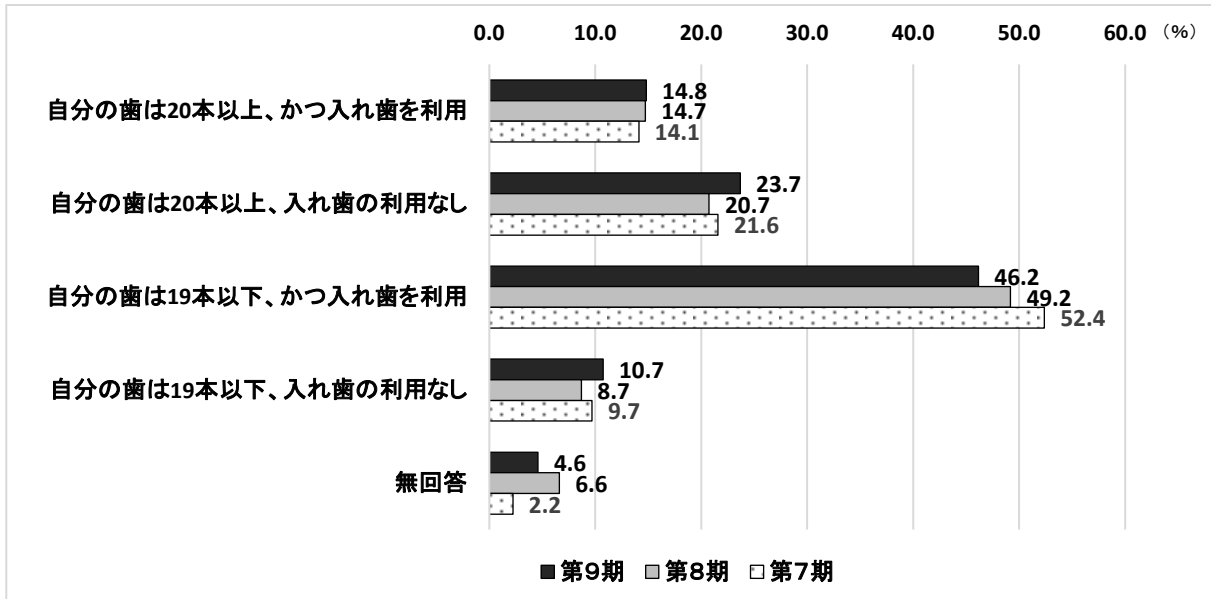
**(5) 歯磨き (人にやってもらう場合も含む) を毎日していますか。(○はひとつ)**

○「はい」が90.9%、「いいえ」が7.6%となっている。



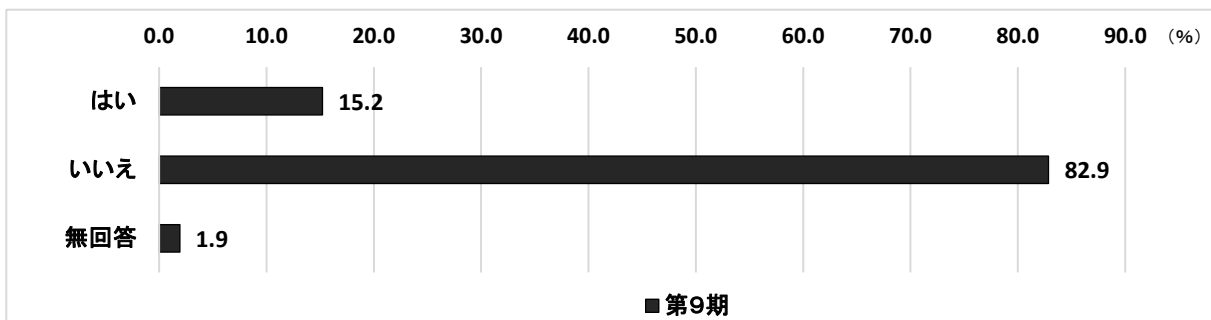
**(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です）。（○はひとつ）**

- 「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が46.2%で最も高く、次いで、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし（23.7%）」、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用（14.8%）」と続いている。
- 過去の調査と比較すると、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」がやや減少している。



**(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。（○はひとつ）**

- 「はい」が15.2%、「いいえ」が82.9%となっている。

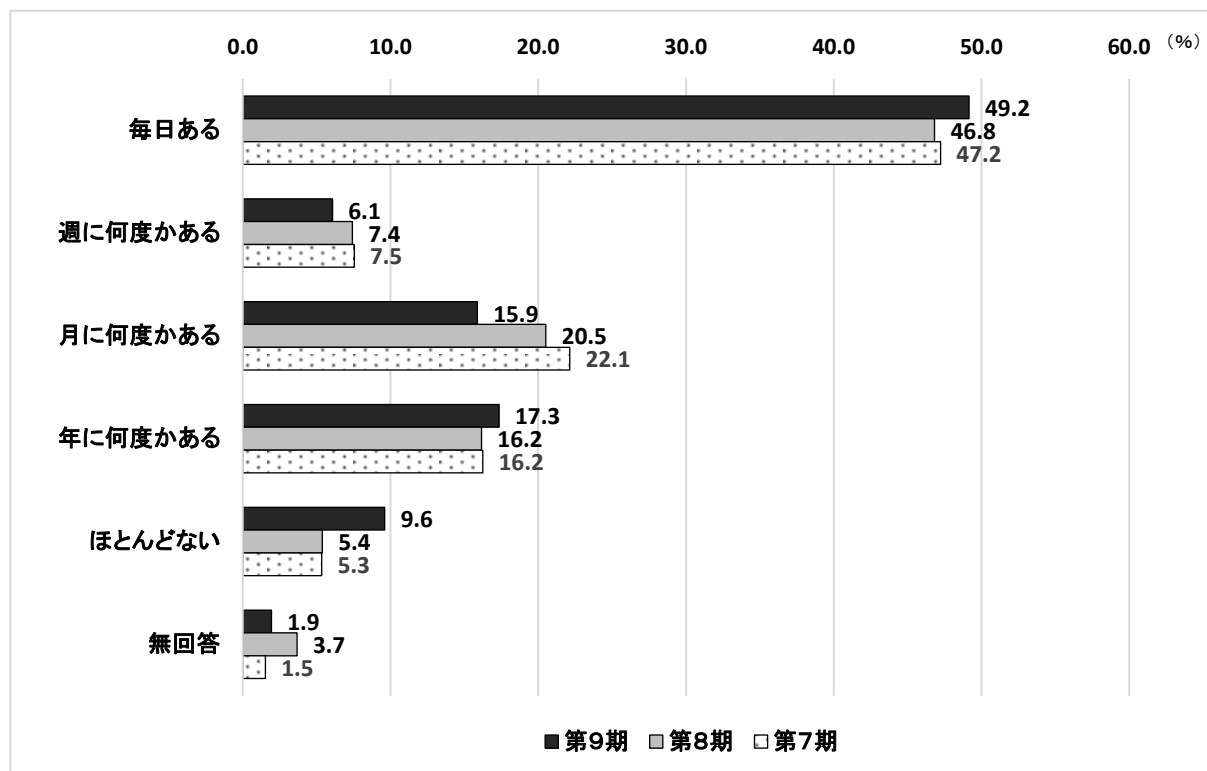




**(8) どなたかと食事をとにもする機会がありますか。(○はひとつ)**

○「毎日ある」が49.2%で最も高く、次いで、「年に何度かある月に何度かある(17.3%)」、「月に何度かある(15.9%)」と続いている。

○過去の調査と比較すると、「ほとんどない」がやや増加し、「月に何度かある」がやや減少している。

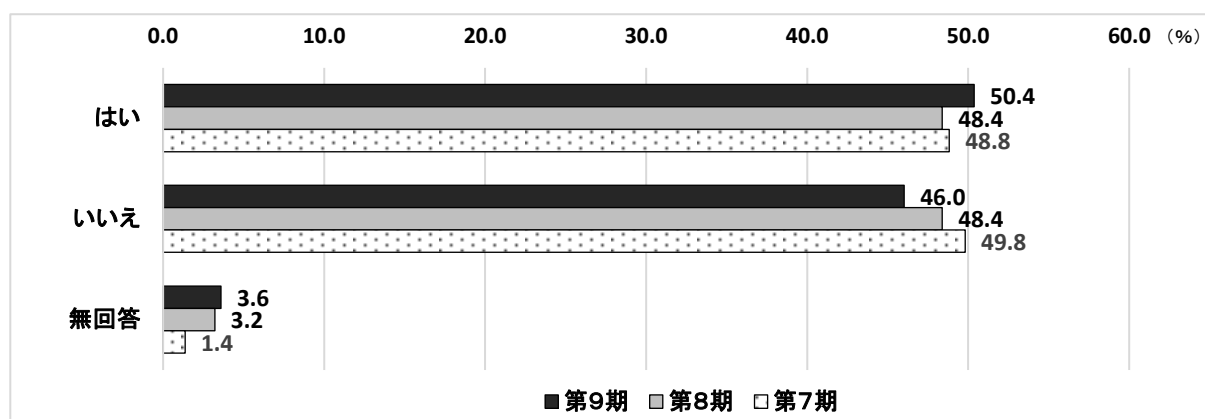


## 問4 毎日の生活について

### (1) 物忘れが多いと感じますか。(○はひとつ)

○「はい」が50.4%、「いいえ」が46.0%となっている。

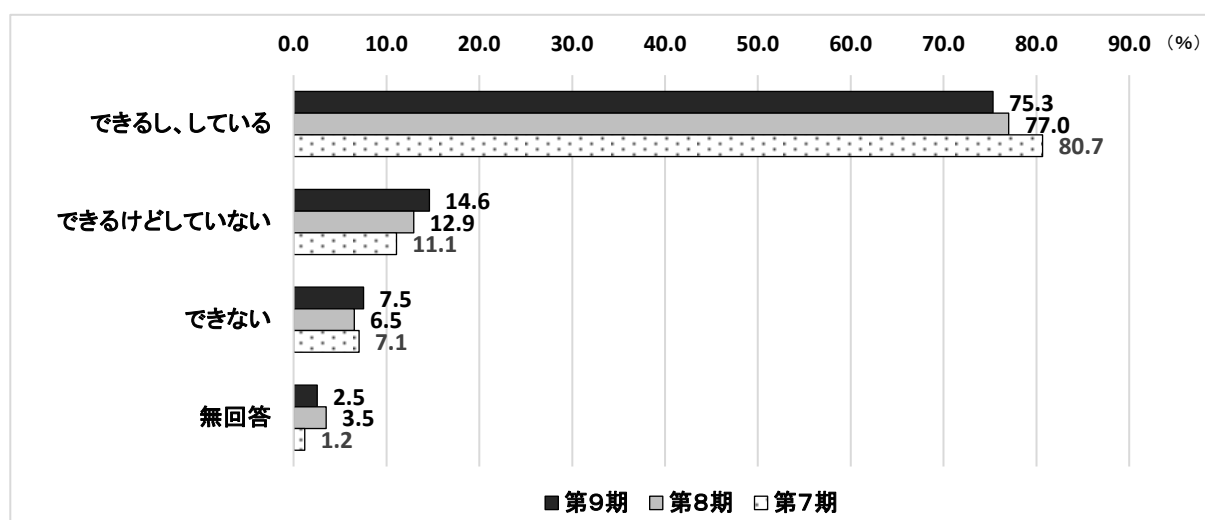
○過去の調査と比較し、大きな変化は見られない。



### (2) バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)。(○はひとつ)

○「できるし、している」が75.3%で最も高く、次いで、「できるけどしていない(14.6%)」、「できない(7.5%)」と続いている。

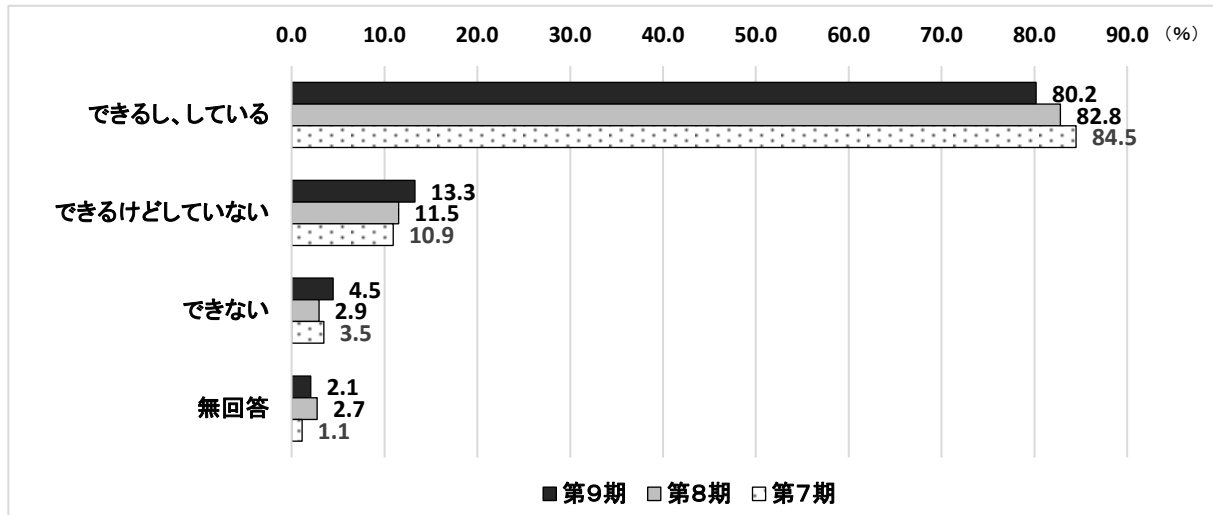
○過去の調査と比較すると、「できるけどしていない」がやや増加し、「できるし、している」がやや減少している。



**(3) 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(○はひとつ)**

○「できるし、している」が80.2%で最も高く、次いで、「できるけどしていない(13.3%)」、「できない(4.5%)」と続いている。

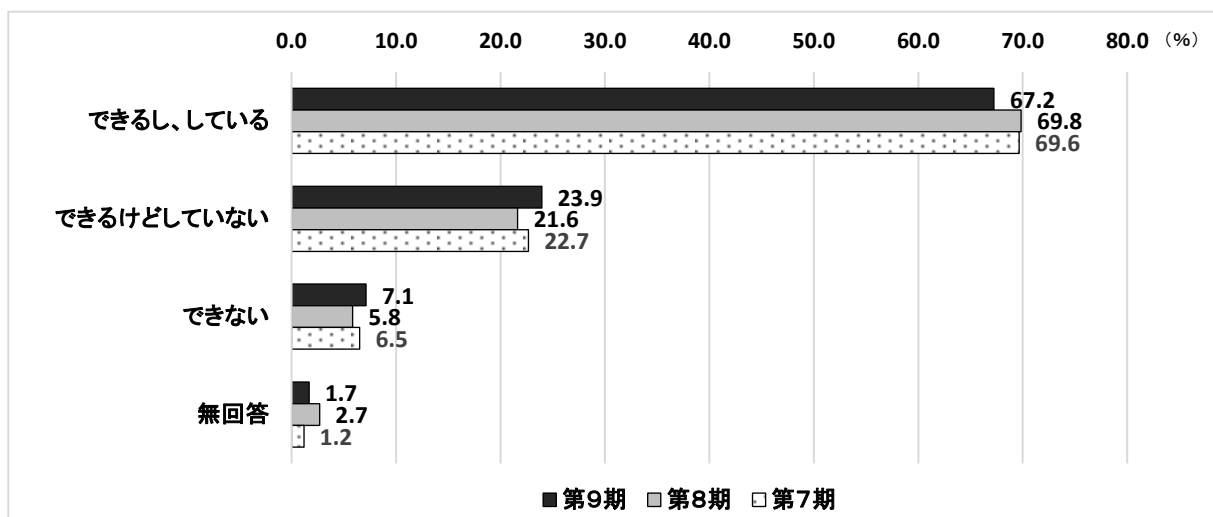
○過去の調査と比較すると、「できるけどしていない」がやや増加し、「できるし、している」がやや減少している。



**(4) 自分で食事の用意をしていますか。(○はひとつ)**

○「できるし、している」が67.2%で最も高く、次いで、「できるけどしていない(23.9%)」、「できない(7.1%)」と続いている。

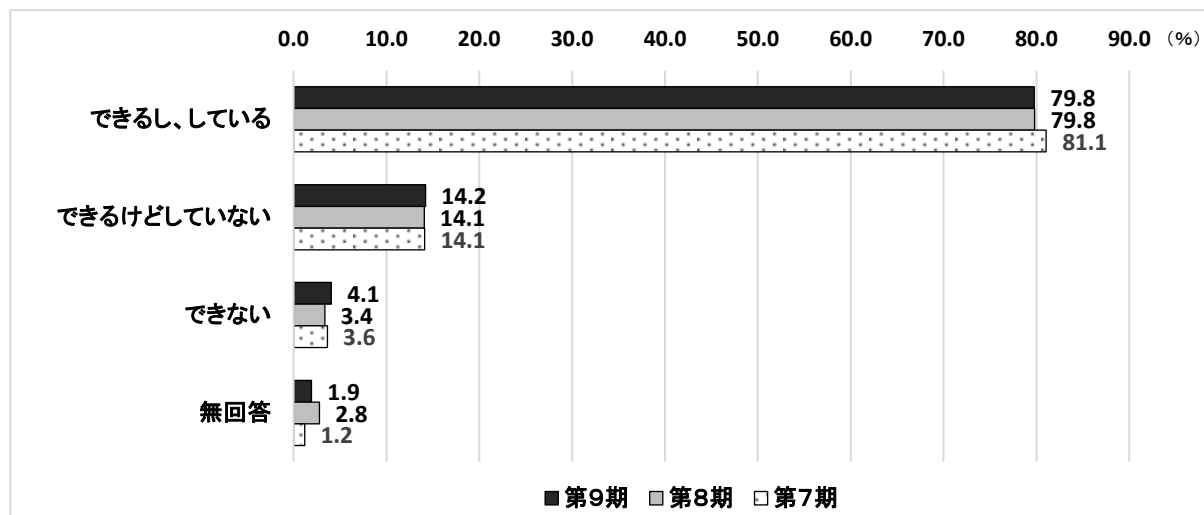
○過去の調査と比較し、大きな変化は見られない。



**(5) 自分で請求書の支払いをしていますか。(○はひとつ)**

○「できるし、している」が79.8%で最も高く、次いで、「できるけどしていない(14.2%)」、「できない(4.1%)」と続いている。

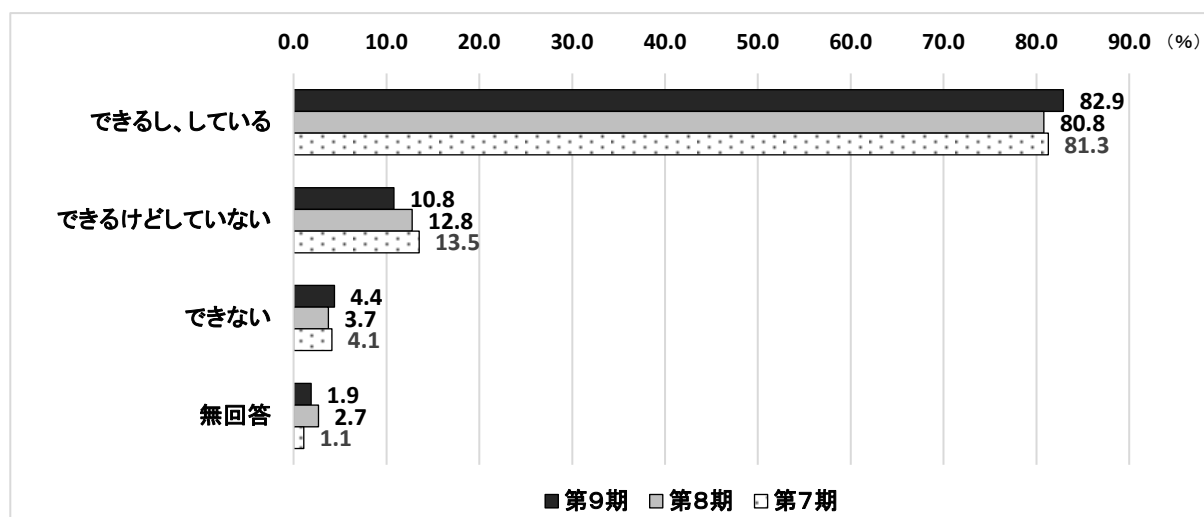
○過去の調査と比較し、大きな変化は見られない。



**(6) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(○はひとつ)**

○「できるし、している」が82.9%で最も高く、次いで、「できるけどしていない(10.8%)」、「できない(4.4%)」と続いている。

○過去の調査と比較し、大きな変化は見られない。



## 問5 地域での活動について

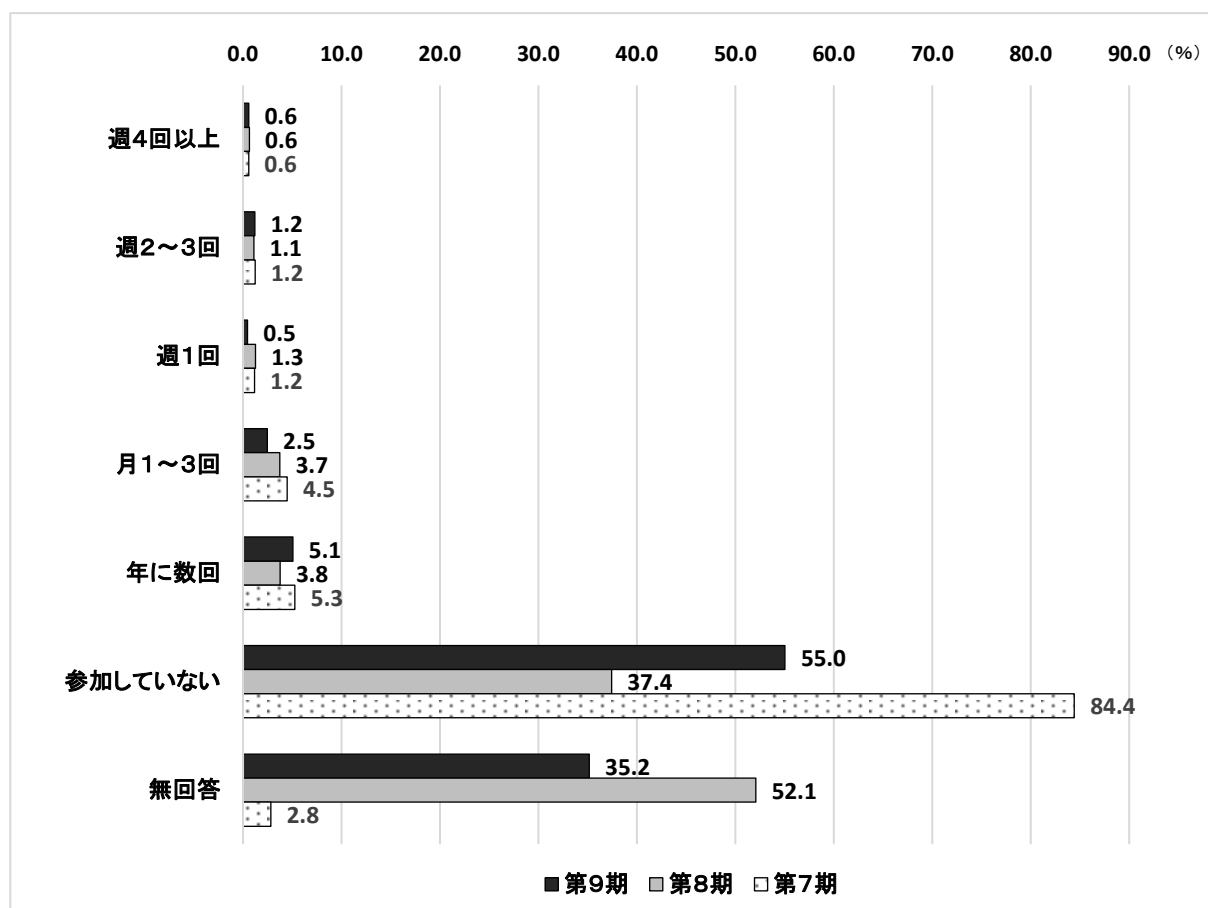
(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

※①～⑧それぞれに回答してください（あてはまる数字に○）

### ①ボランティアのグループ

○参加している場合の参加頻度は、「年に数回」が5.1%で最も高い。

○過去の調査と比較すると、「参加していない」の割合にばらつきがある。

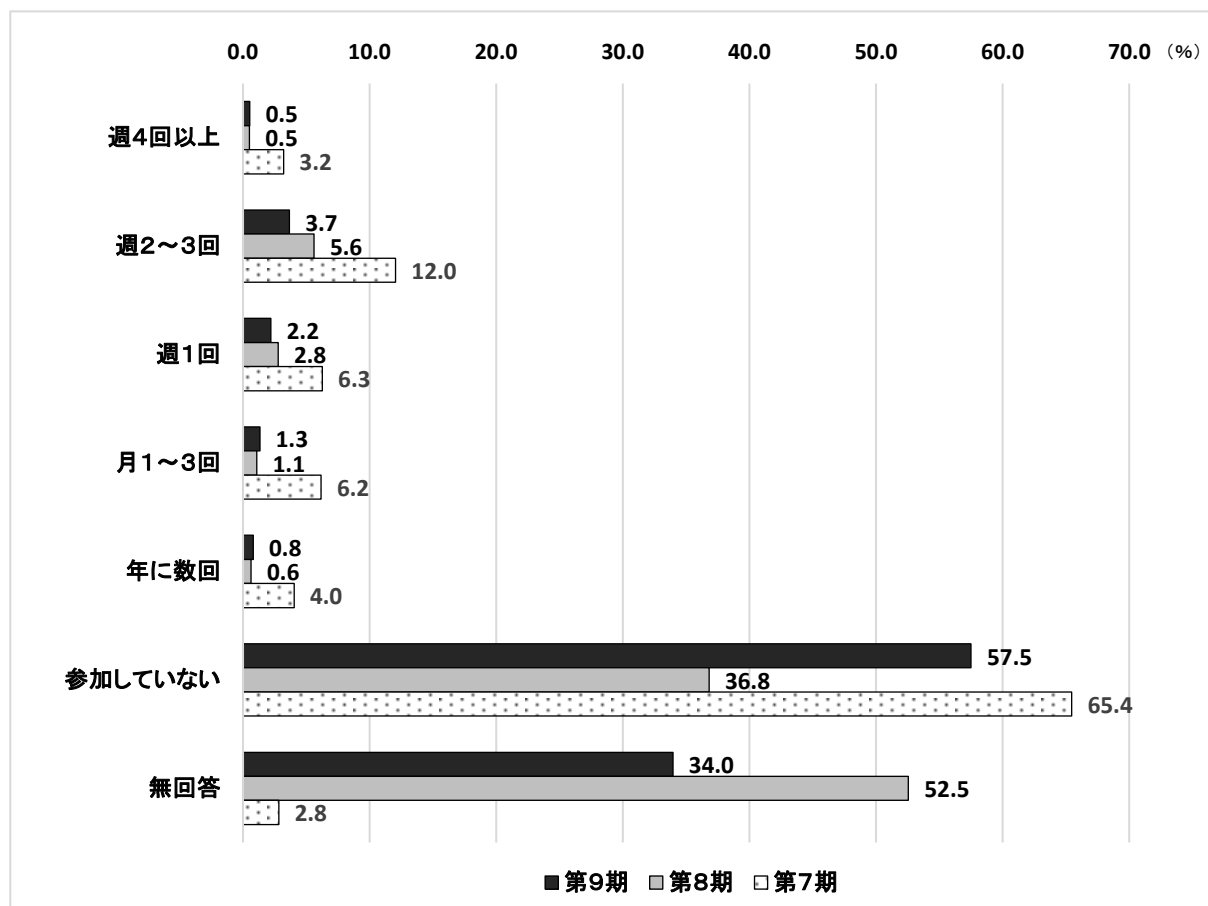


## ②スポーツ関係のグループやクラブ

○参加している場合の参加頻度は、「週2～3回」が3.7%で最も高い。

○過去の調査と比較すると、すべての項目の参加頻度がやや減少している。また、「参加していない」の割合にばらつきがある。

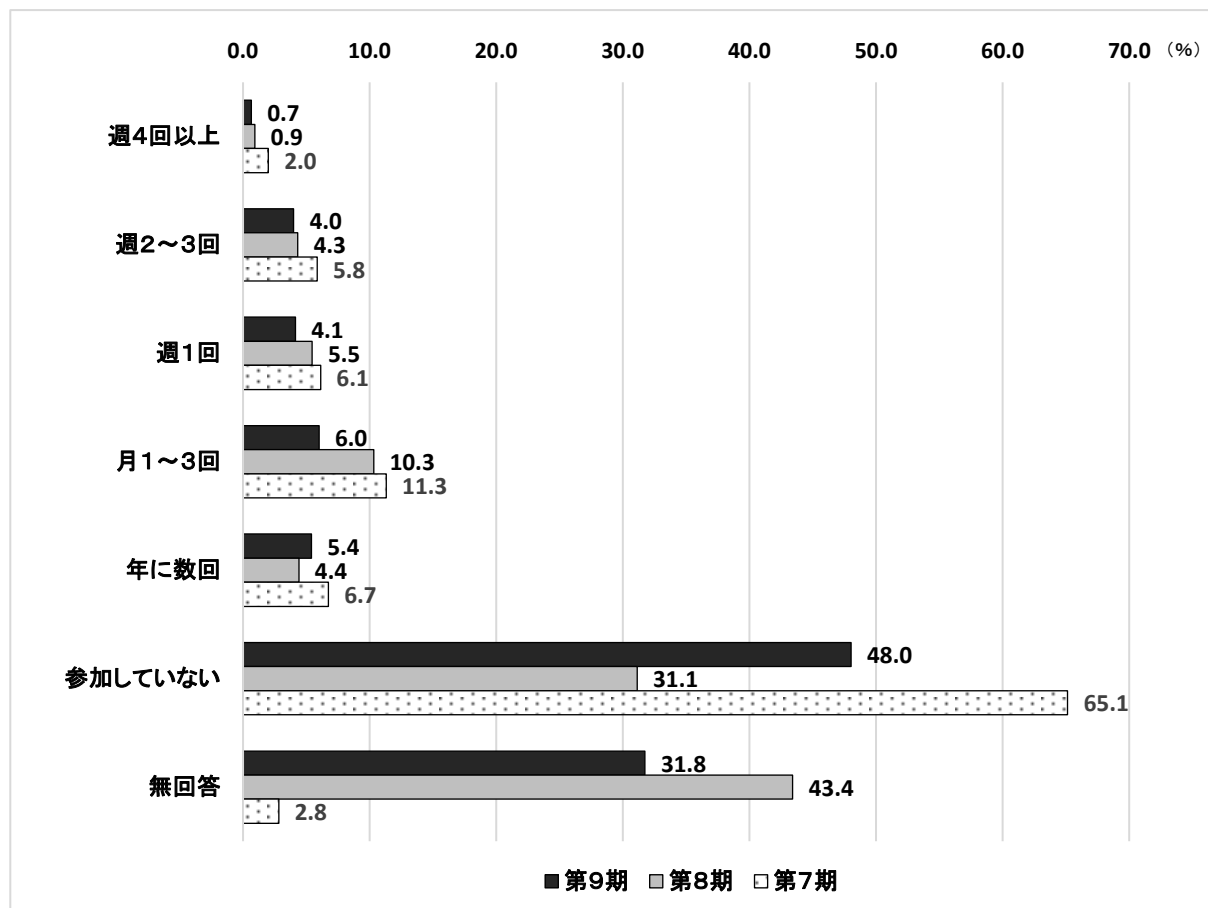
※第8期、第9期の「⑤ひまわり、運動塾などの介護予防のための集いの場」の回答を「②スポーツ関係のグループやクラブ」に入れて集計



### ③趣味関係のグループ

○参加している場合の参加頻度は、「月1～3回」が6.0%で最も高い。

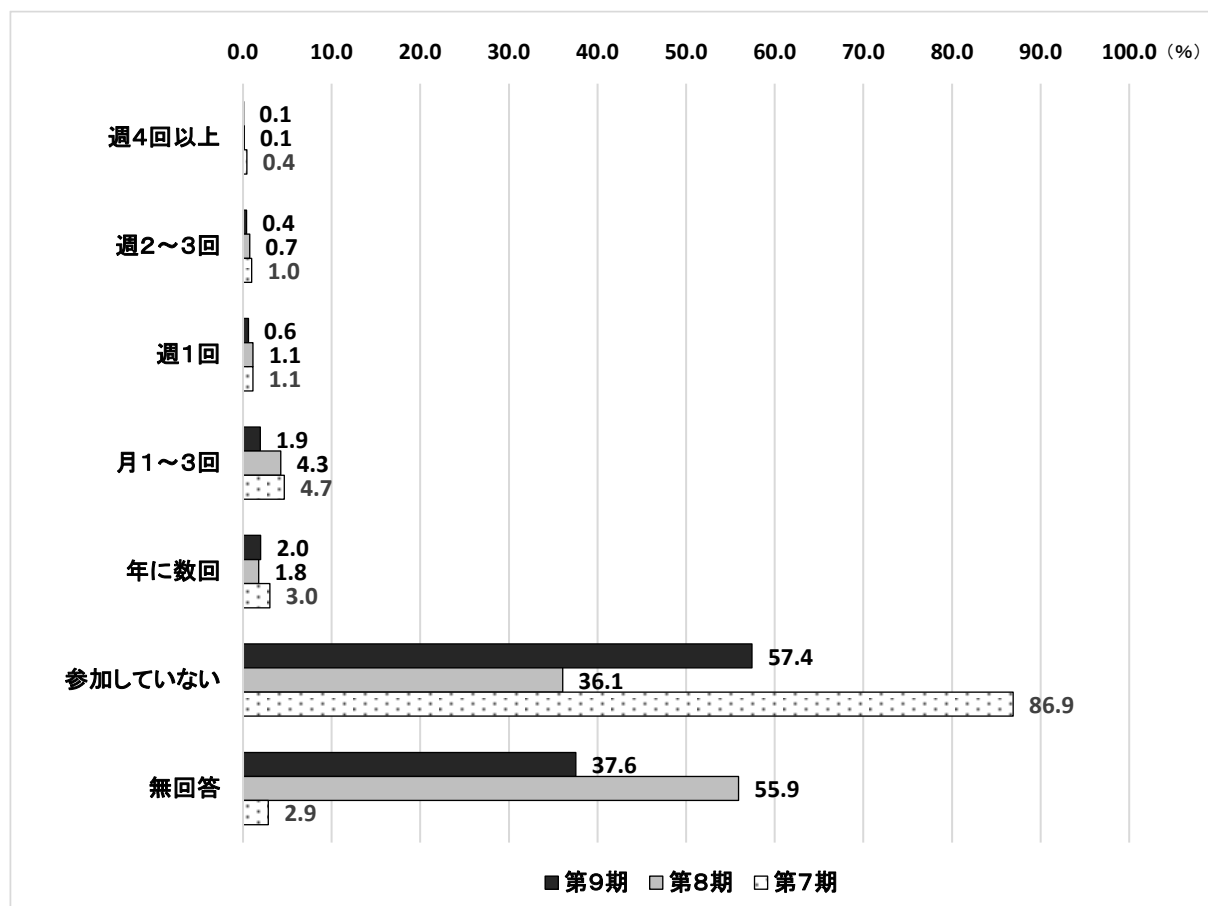
○過去の調査と比較すると、「月1～3回」がやや減少している。また、「参加していない」の割合にばらつきがある。



#### ④学習・教養サークル

○参加している場合の参加頻度は、「年に数回」が2.0%で最も高い。

○過去の調査と比較すると、「参加していない」の割合にばらつきがある。



#### ⑤ひまわり、運動塾などの介護予防のための集いの場

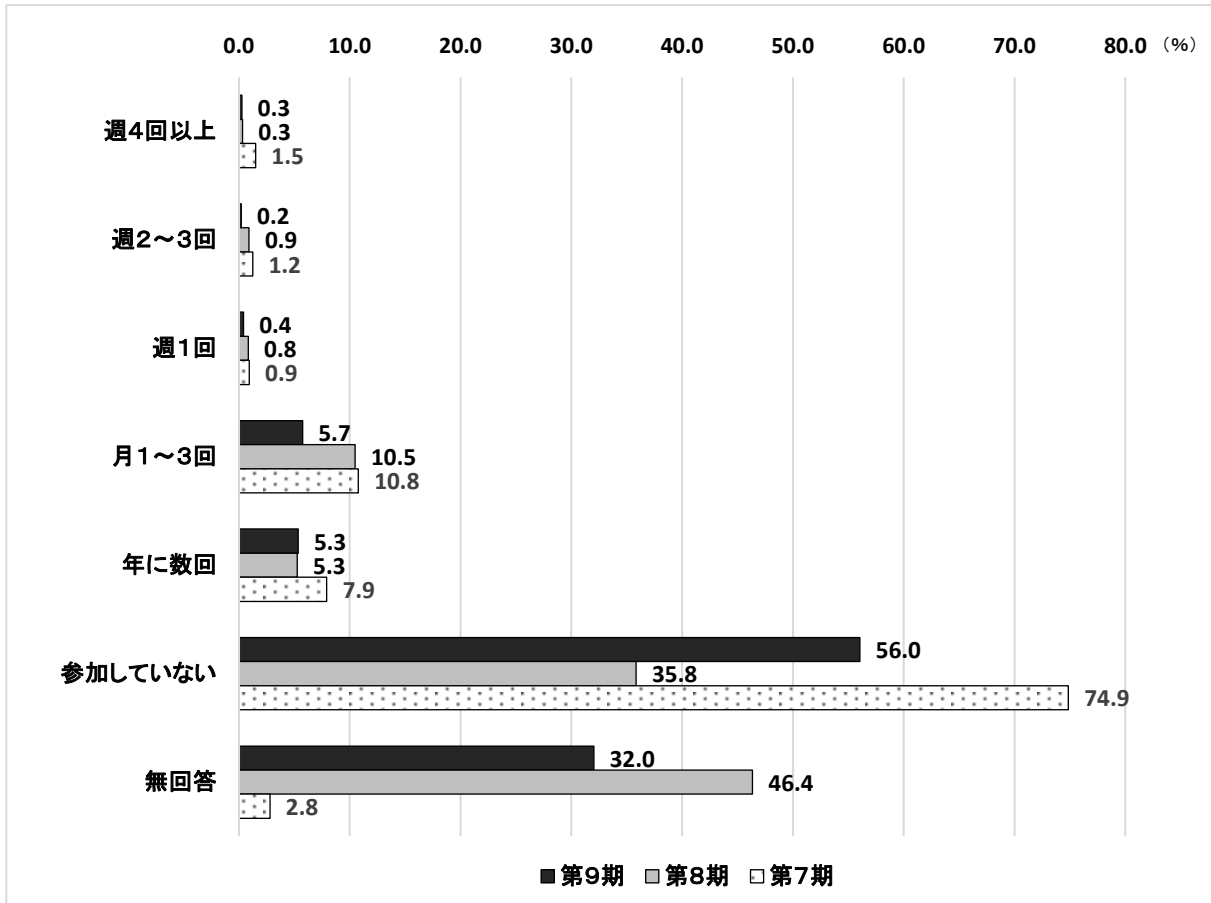
※第8期、第9期の回答を「②スポーツ関係のグループやクラブ」に入れて集計



## ⑥老人クラブ

○参加している場合の参加頻度は、「月1～3回」が5.7%で最も高い。

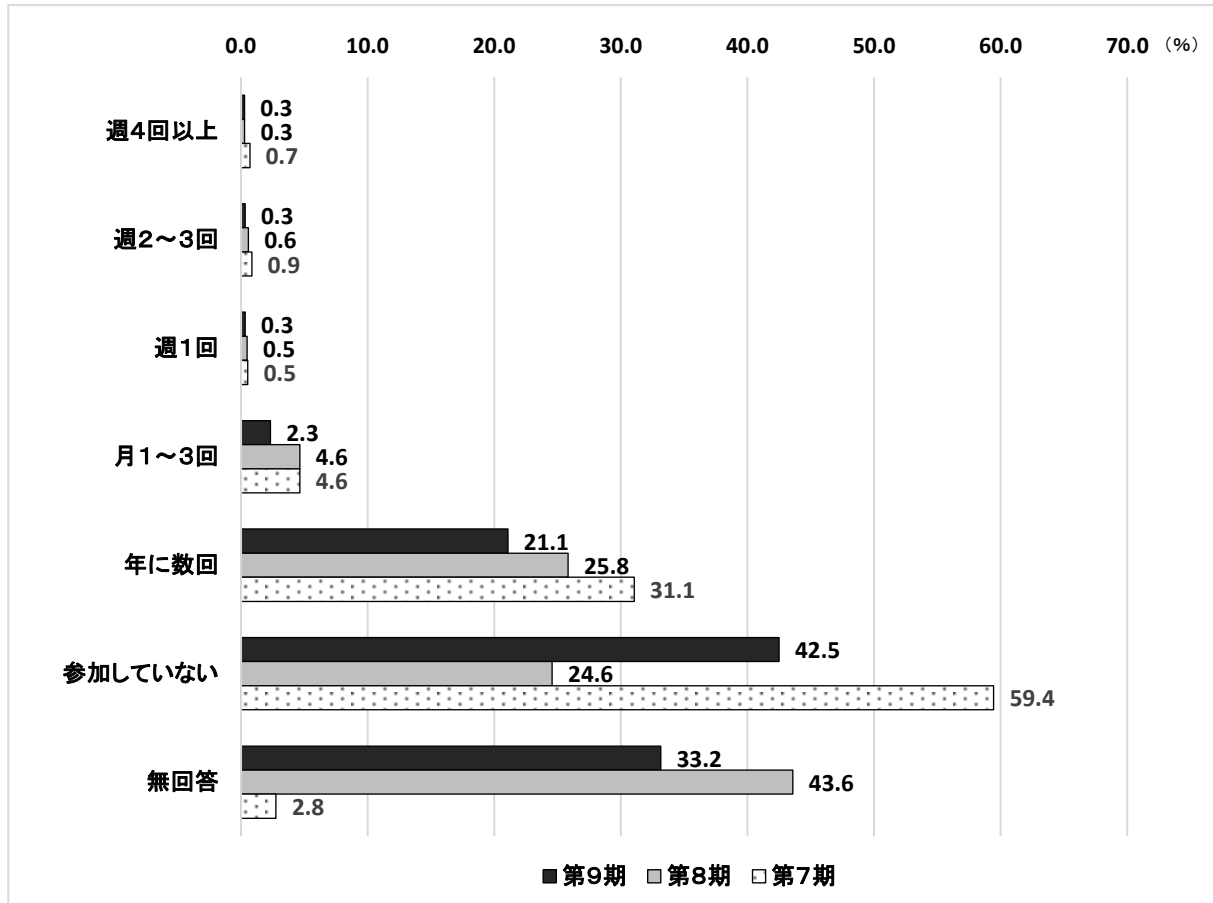
○過去の調査と比較すると、「月1～3回」がやや減少している。また、「参加していない」の割合にばらつきがある。



### ⑦町内会・自治会

○参加している場合の参加頻度は、「年に数回」が21.1%で最も高い。

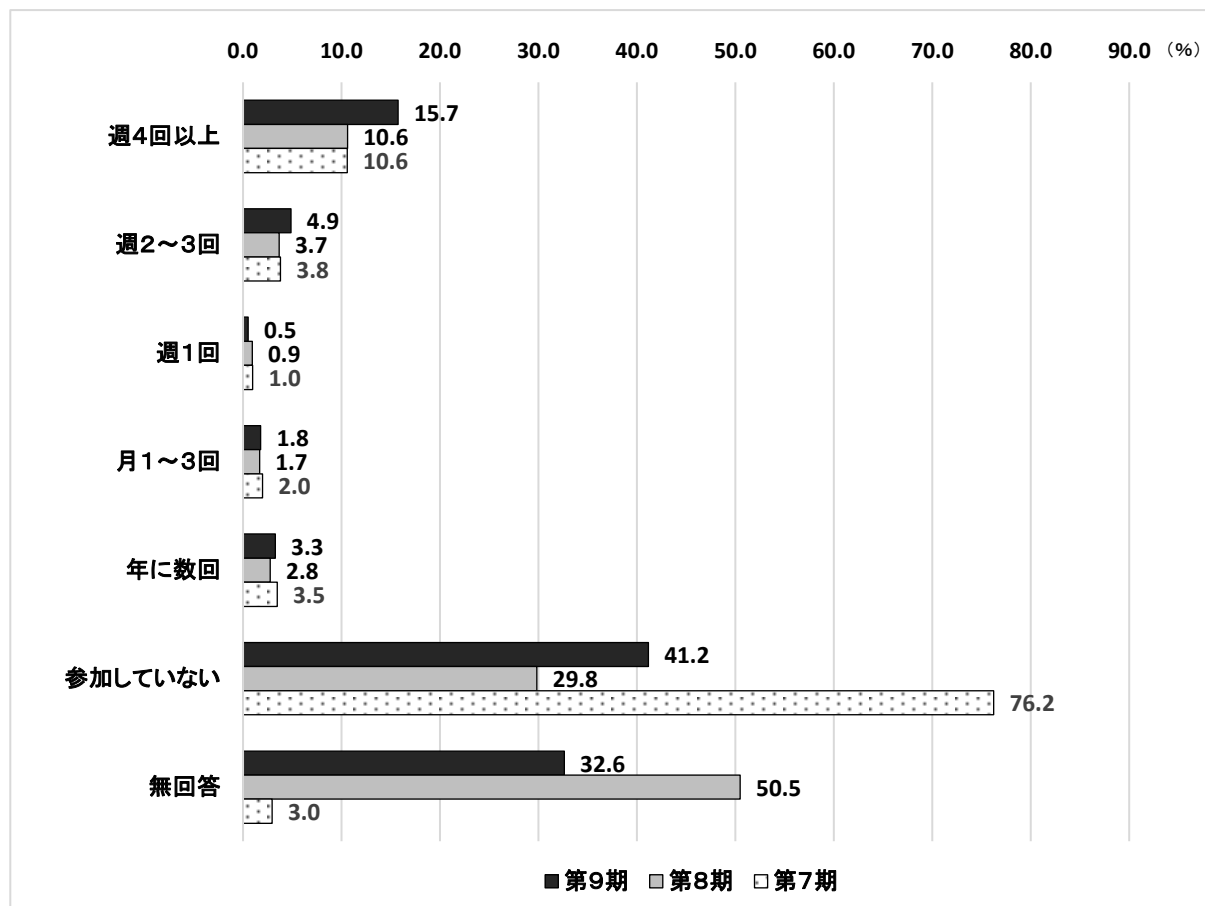
○過去の調査と比較すると、「年に数回」が減少している。また、「参加していない」の割合にばらつきがある。



### ⑧収入のある仕事

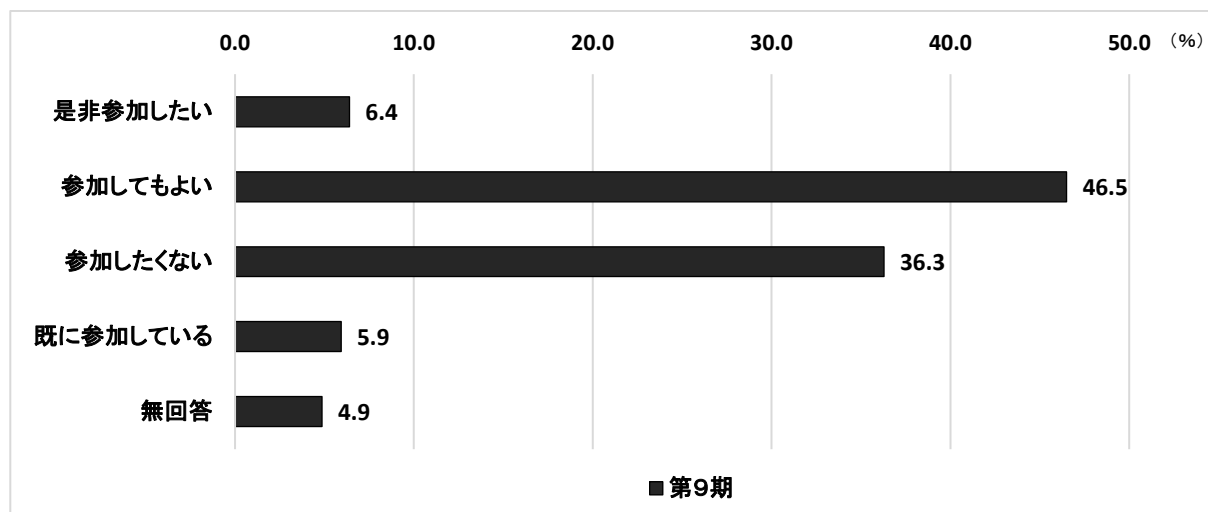
○参加している場合の参加頻度は、「週4回以上」が15.7%で最も高い。

○過去の調査と比較すると、「週4回以上」がやや増加している。また、「参加していない」の割合にばらつきがある。



(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(○はひとつ)

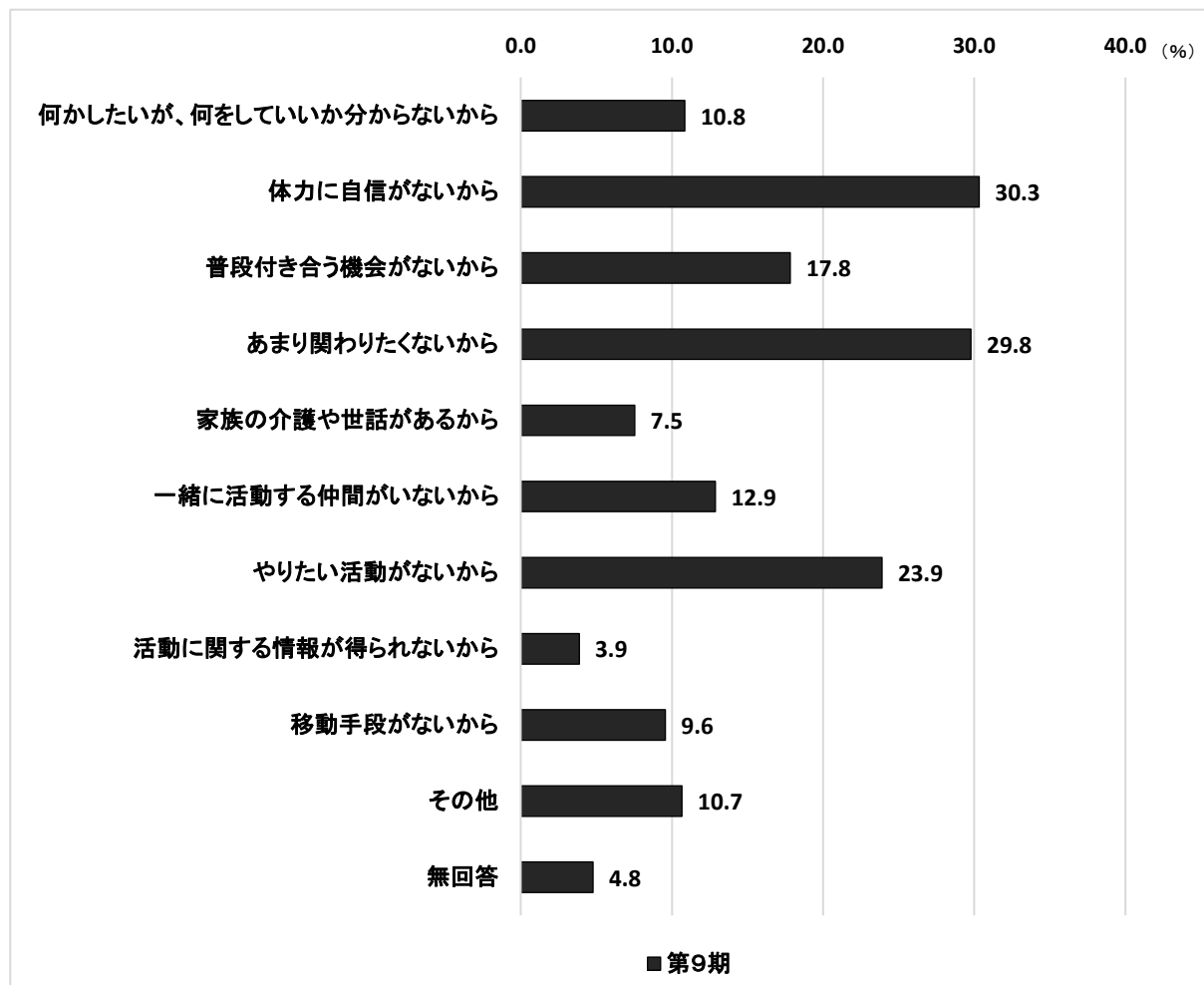
○「参加してもよい」が46.5%で最も高く、次いで、「参加したくない(36.3%)」、「是非参加したい(6.4%)」と続いている。



【(2) で、「3. 参加したくない」と回答した方にお聞きします。】 n = 544

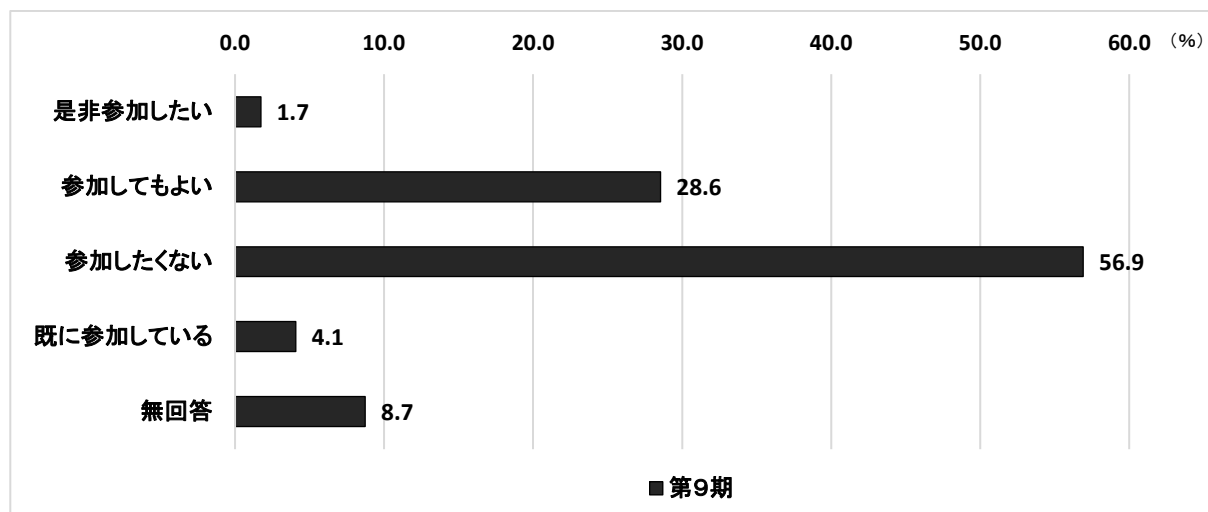
(2-1) 参加者として参加したくない理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

○「体力に自信がないから」が 30.3%で最も高く、次いで、「あまり関わりたくないから(29.8%)」、「やりたい活動がないから (23.9%)」と続いている。



(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（○はひとつ）

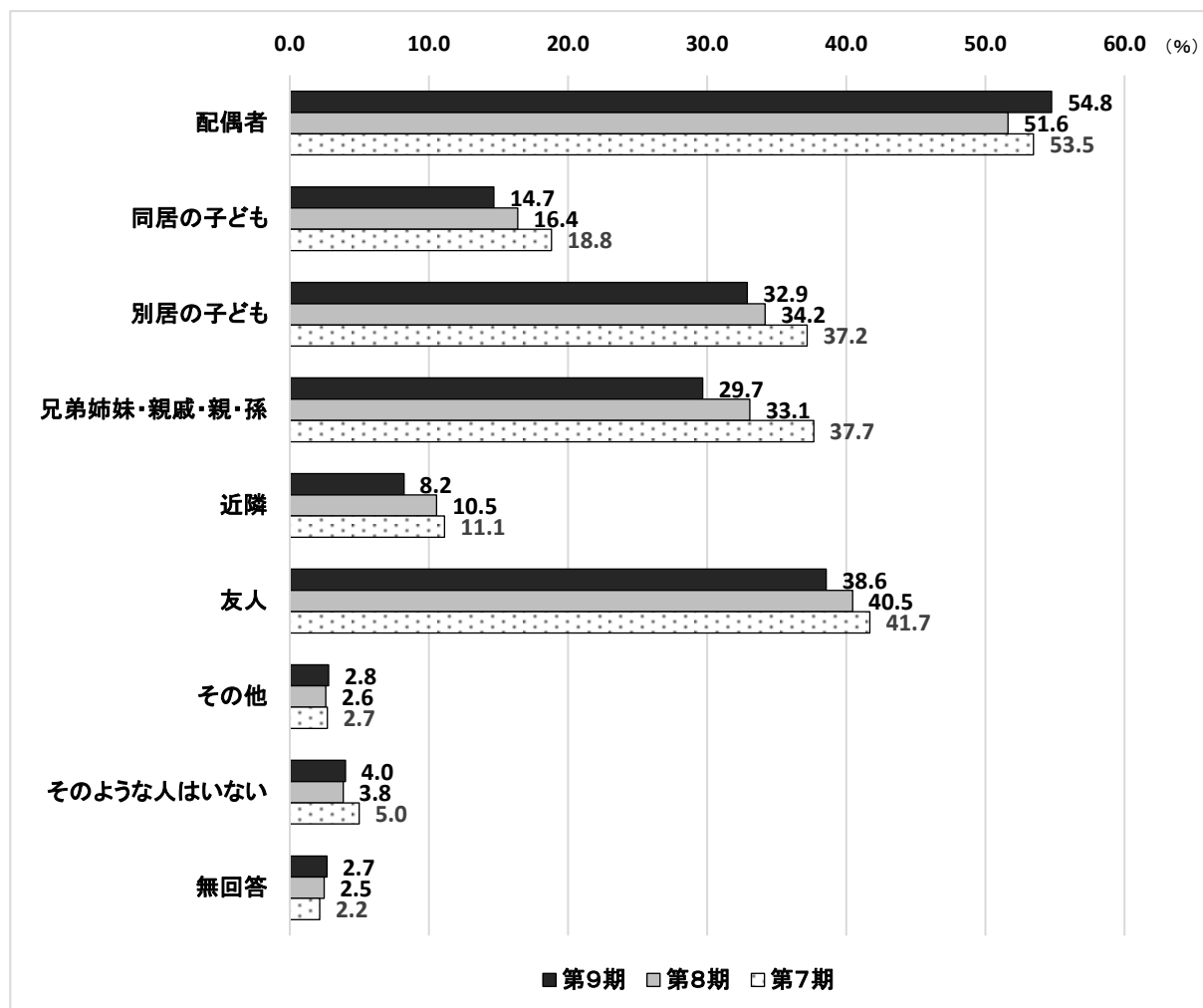
○「参加したくない」が56.9%で最も高く、次いで、「参加してもよい（28.6%）」、「既に参加している（4.1%）」と続いている。



## 問6 たすけあいについて

(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

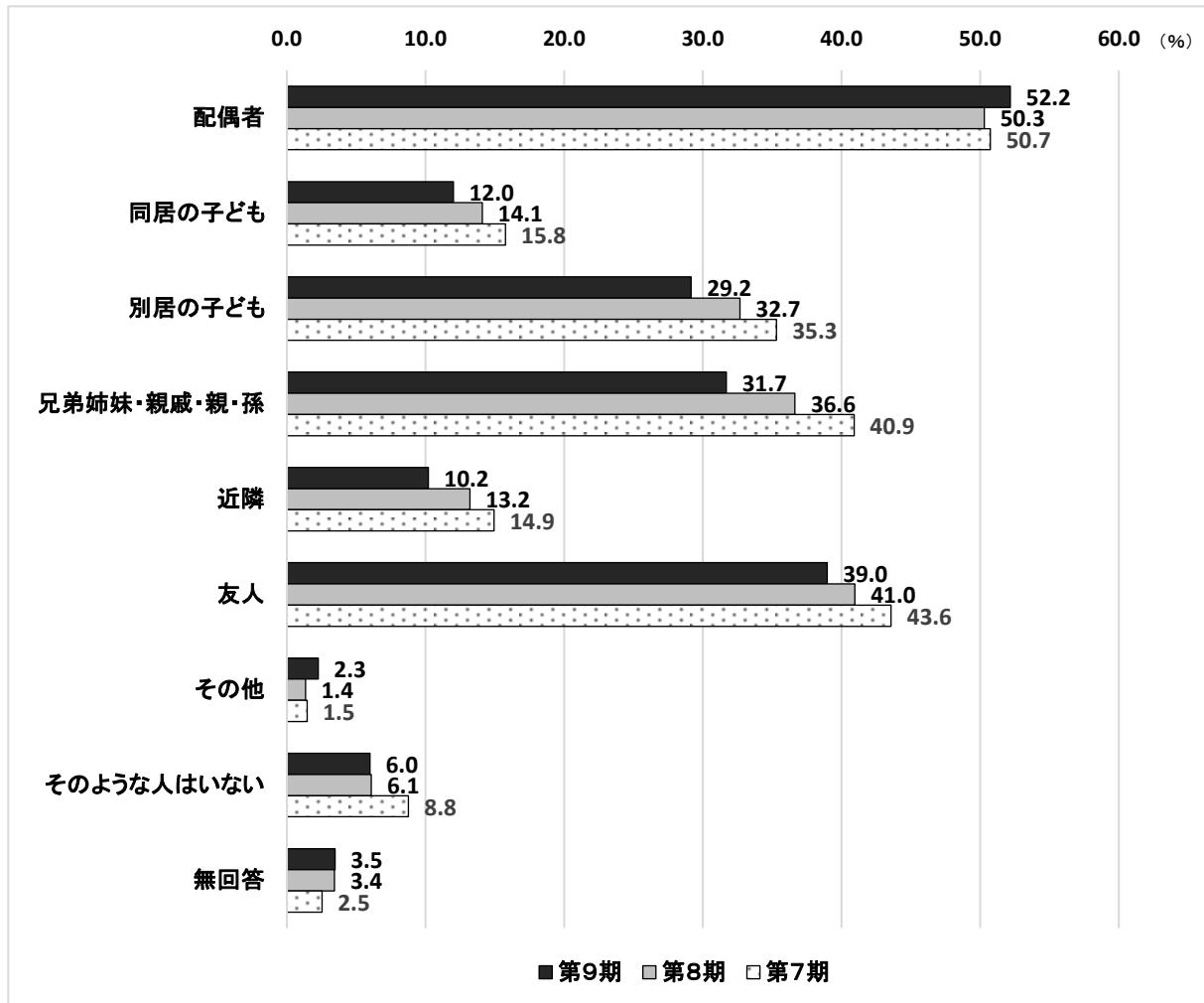
- 「配偶者」が54.8%で最も高く、次いで、「友人(38.6%)」、「別居の子ども(32.9%)」と続いている。
- 過去の調査と比較すると、「別居の子ども」、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」がやや減少している。



(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人はどなたですか。（あてはまるものすべてに○）

○「配偶者」が52.2%で最も高く、次いで、「友人（39.0%）」、「兄弟姉妹・親戚・親・孫（31.7%）」と続いている。

○過去の調査と比較すると、「別居の子ども」、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」がやや減少している。



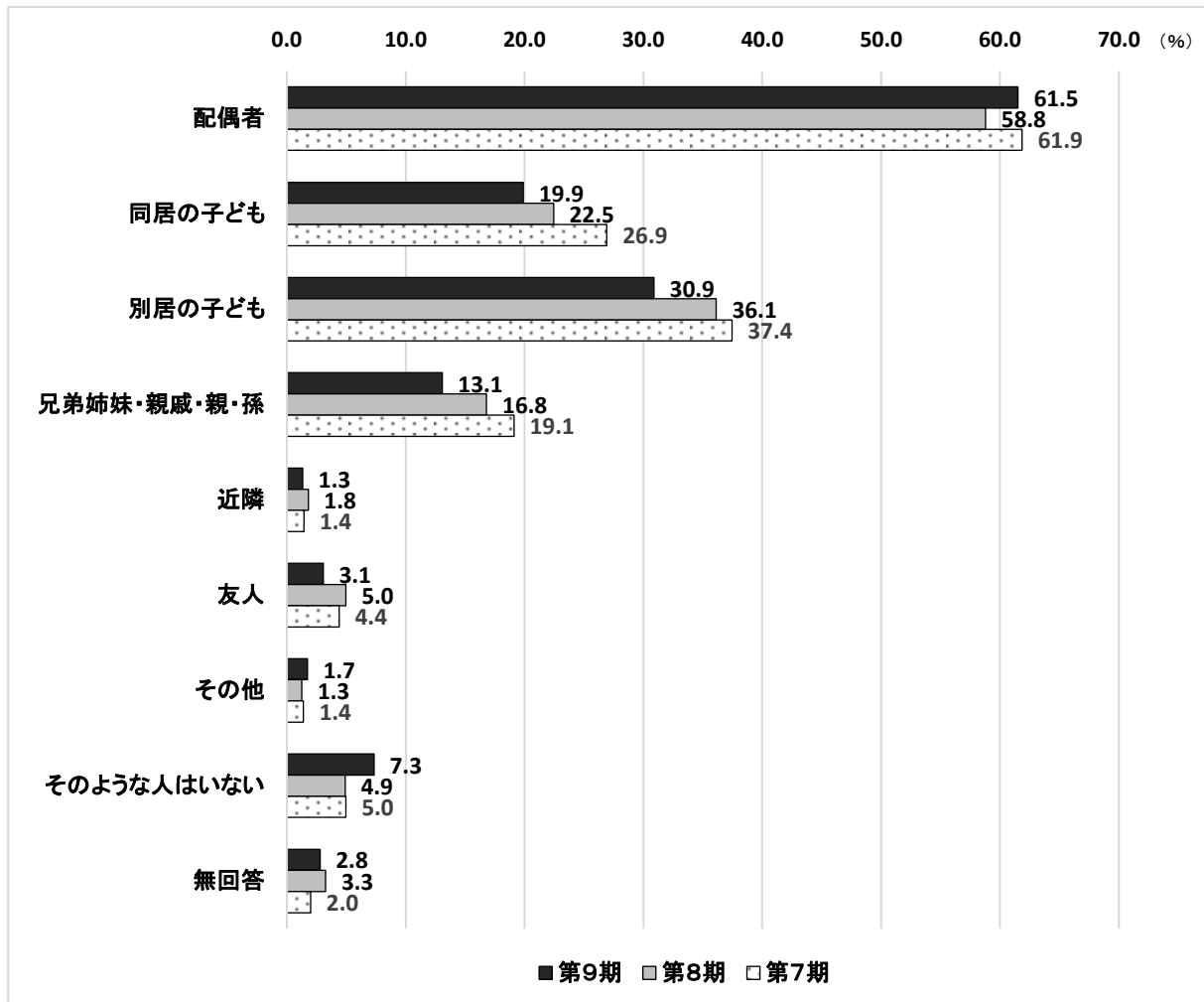


**(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はどなたですか。**

**(あてはまるものすべてに○)**

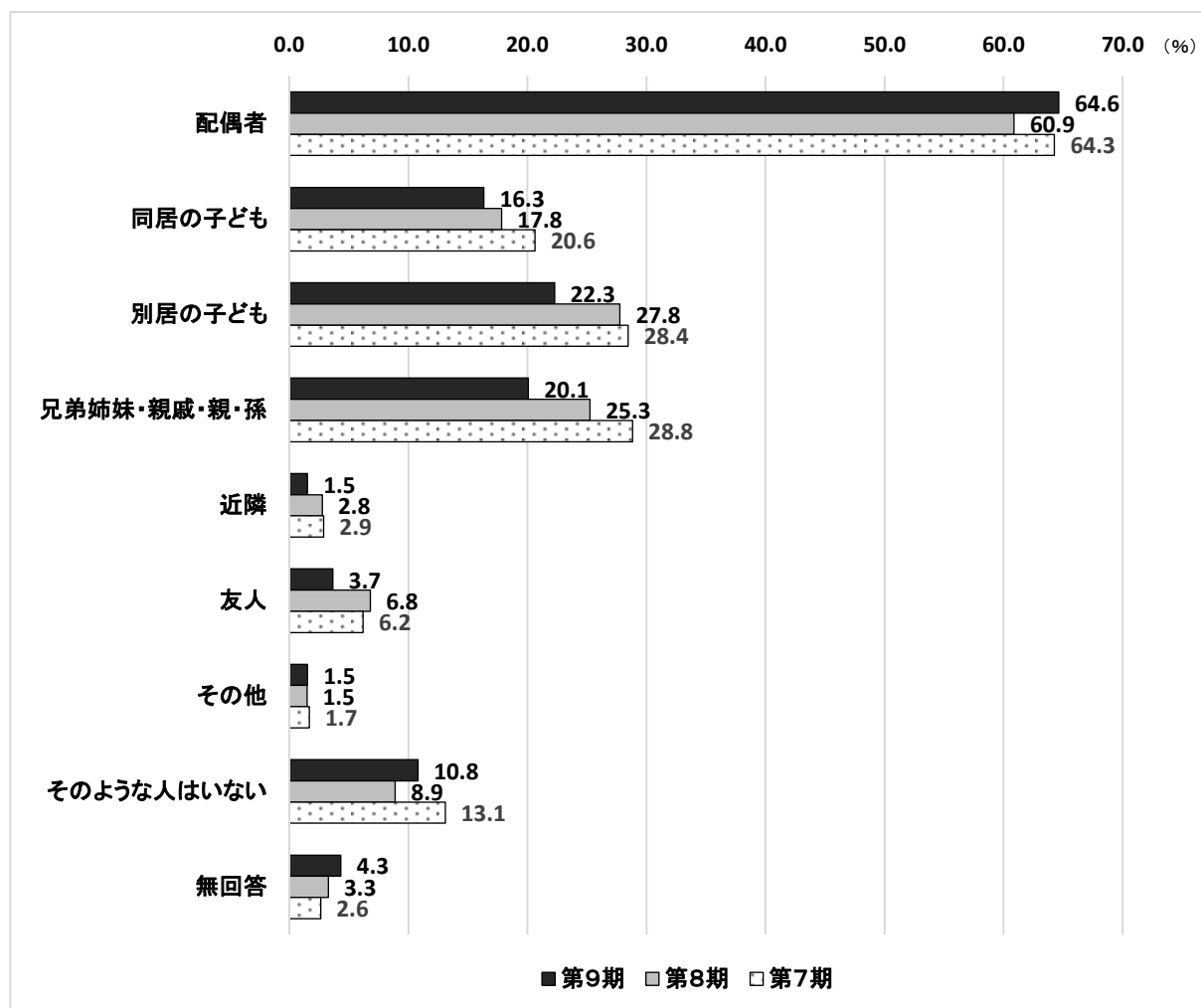
○「配偶者」が61.5%で最も高く、次いで、「別居の子ども(30.9%)」、「同居の子ども(19.9%)」と続いている。

○過去の調査と比較すると、「同居の子ども」「別居の子ども」、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」がやや減少している。



(4) 反対に、あなたが看病や世話をし<sup>て</sup>あげる人はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

- 「配偶者」が64.6%で最も高く、次いで、「別居の子ども(22.3%)」、「兄弟姉妹・親戚・親・孫(20.1%)」と続いている。
- 過去の調査と比較すると、「同居の子ども」「別居の子ども」、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」がやや減少している。

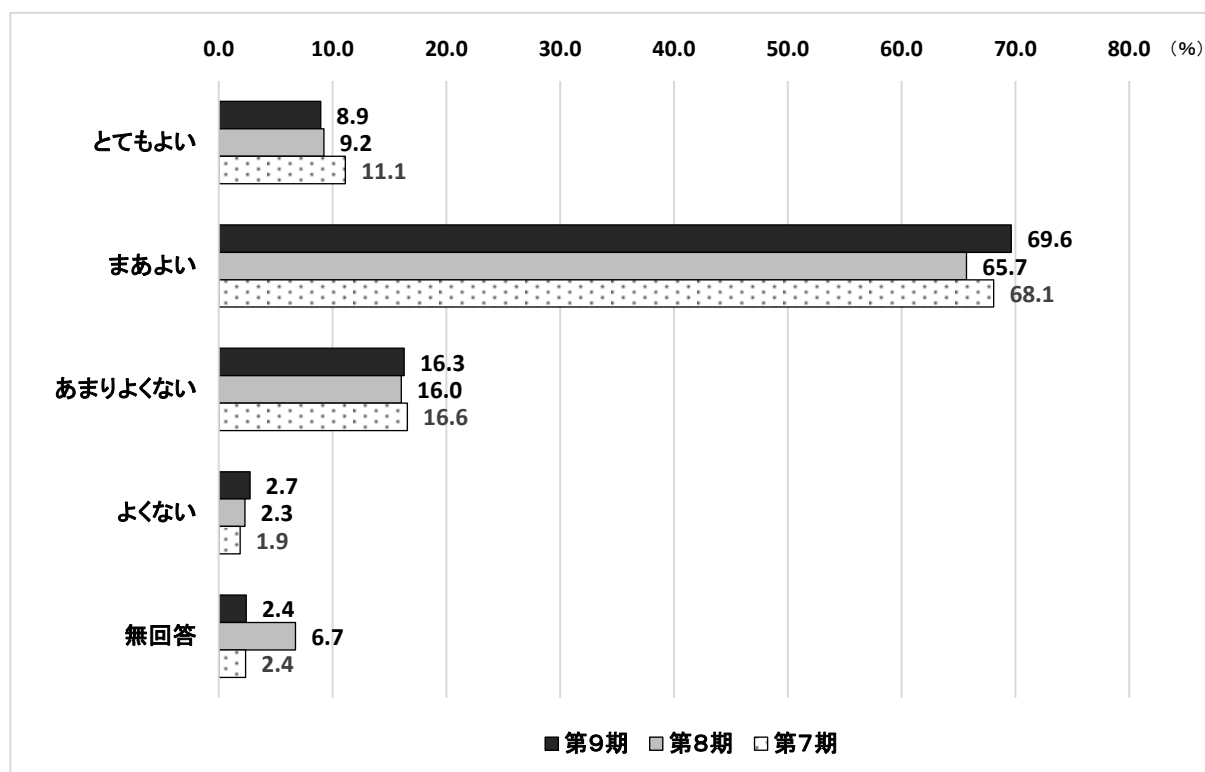


## 問7 健康について

### (1) あなたの健康状態はいかがですか。(○はひとつ)

○「まあよい」が69.6%で最も高く、次いで、「あまりよくない(16.3%)」、「とてもよい(8.9%)」と続いている。

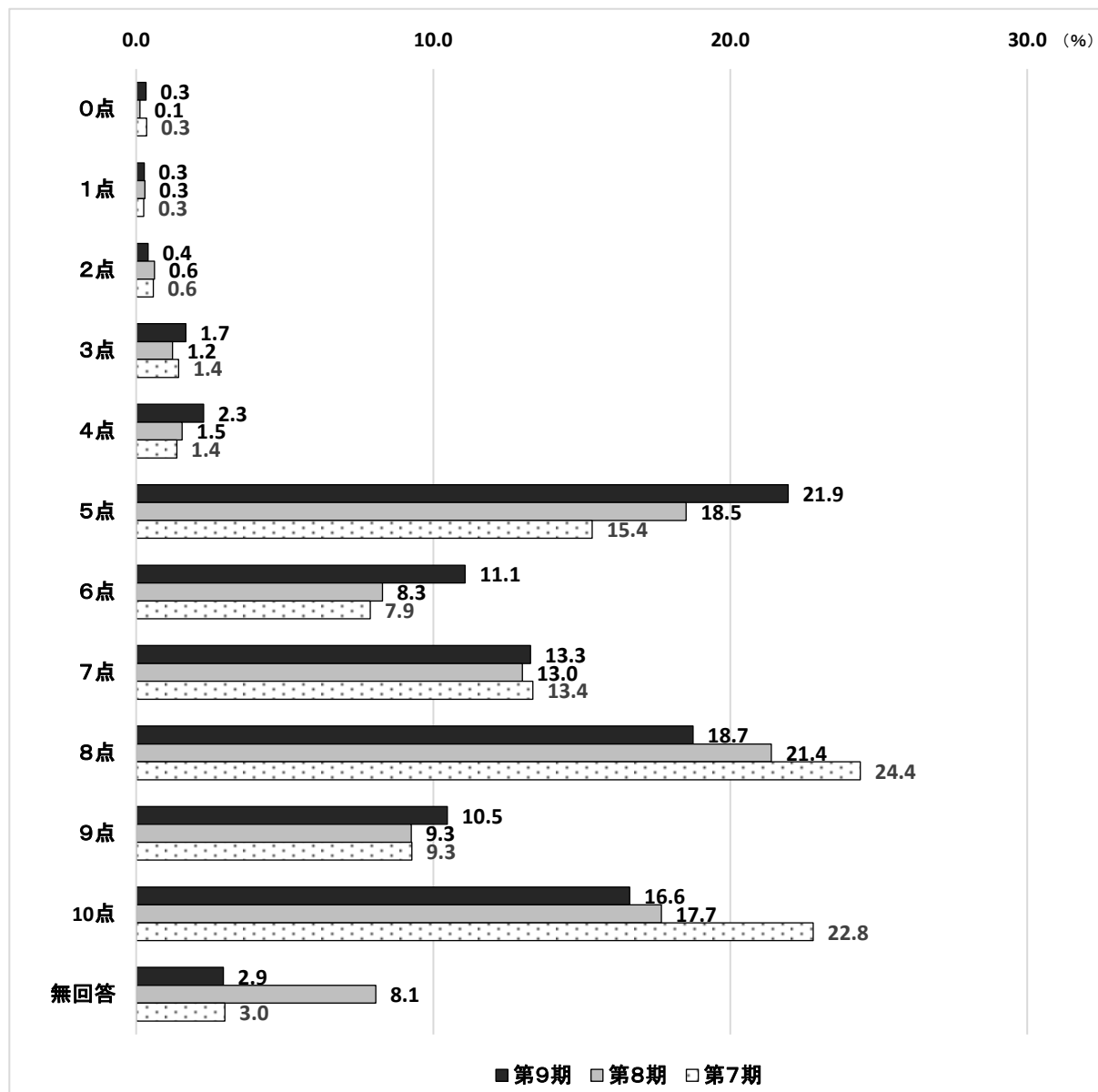
○過去の調査と比較し、大きな変化は見られない。



(2) あなたは、現在どの程度幸せですか。(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、○をつけてください)

○「5点」が21.9%で最も高く、次いで、「8点(18.9%)」、「10点(16.6%)」と続いている。

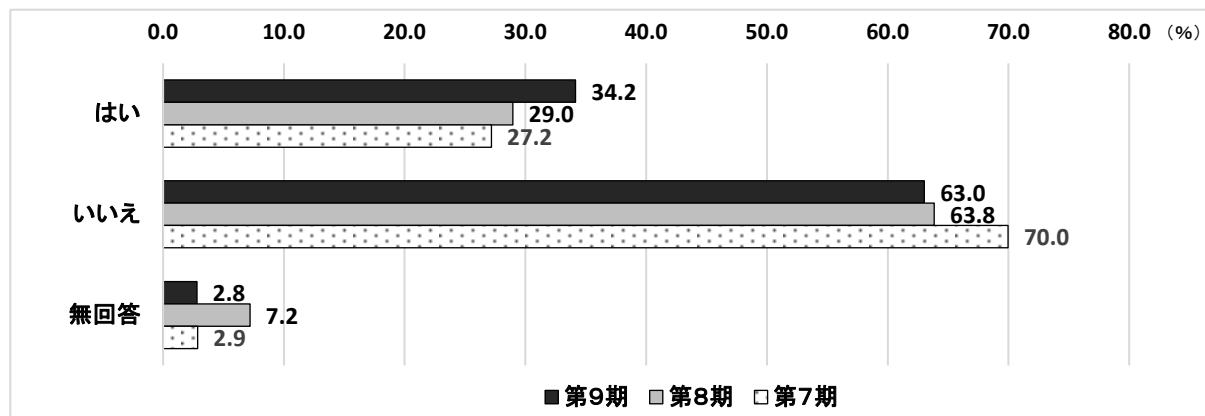
○過去の調査と比較すると、「5点」、「6点」が増加し、「8点」、「10点」が減少している。



**(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(〇はひとつ)**

○「はい」が34.2%、「いいえ」が63.0%となっている。

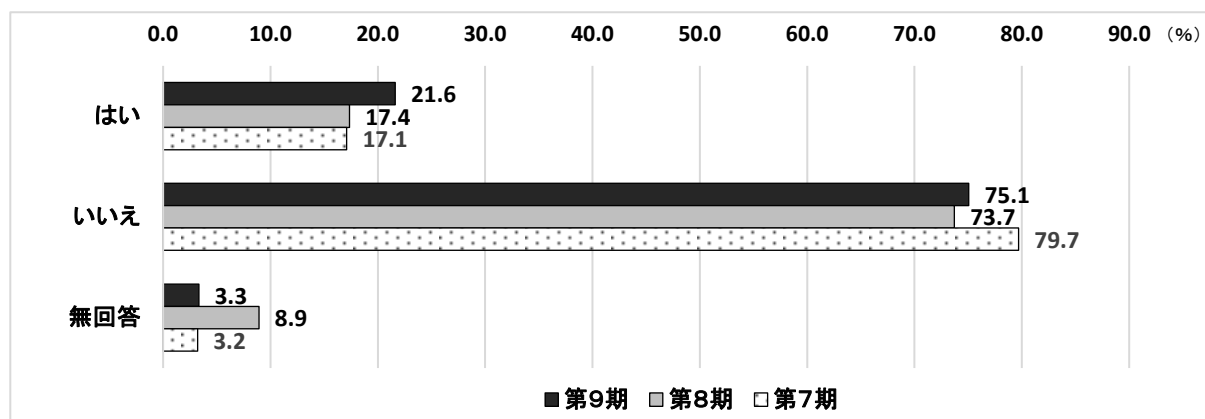
○過去の調査と比較すると、「はい」がやや増加し、「いいえ」がやや減少している。



**(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(〇はひとつ)**

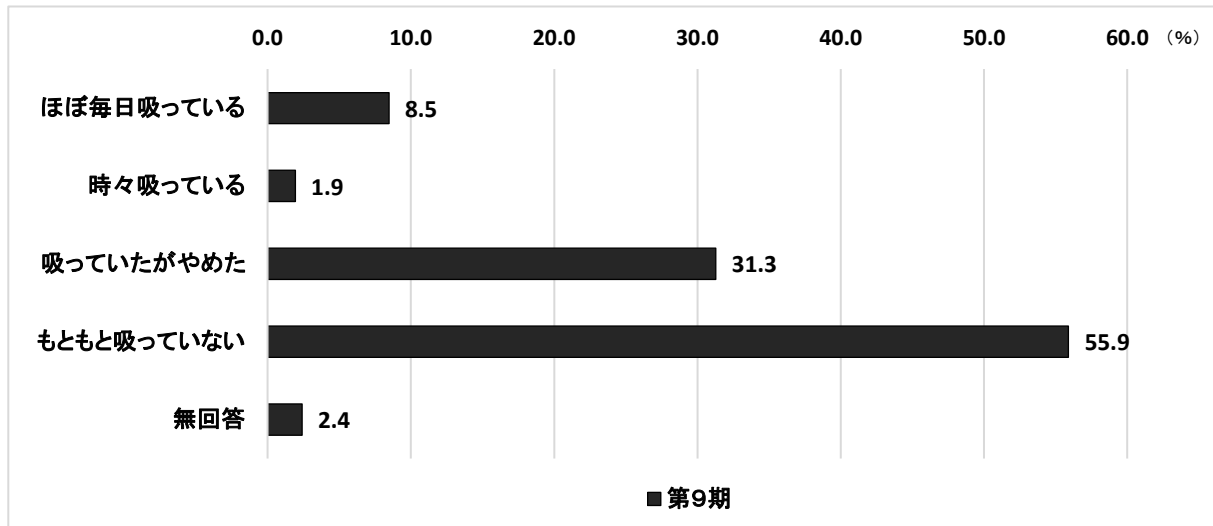
○「はい」が21.6%、「いいえ」が75.1%となっている。

○過去の調査と比較し、大きな変化は見られない。



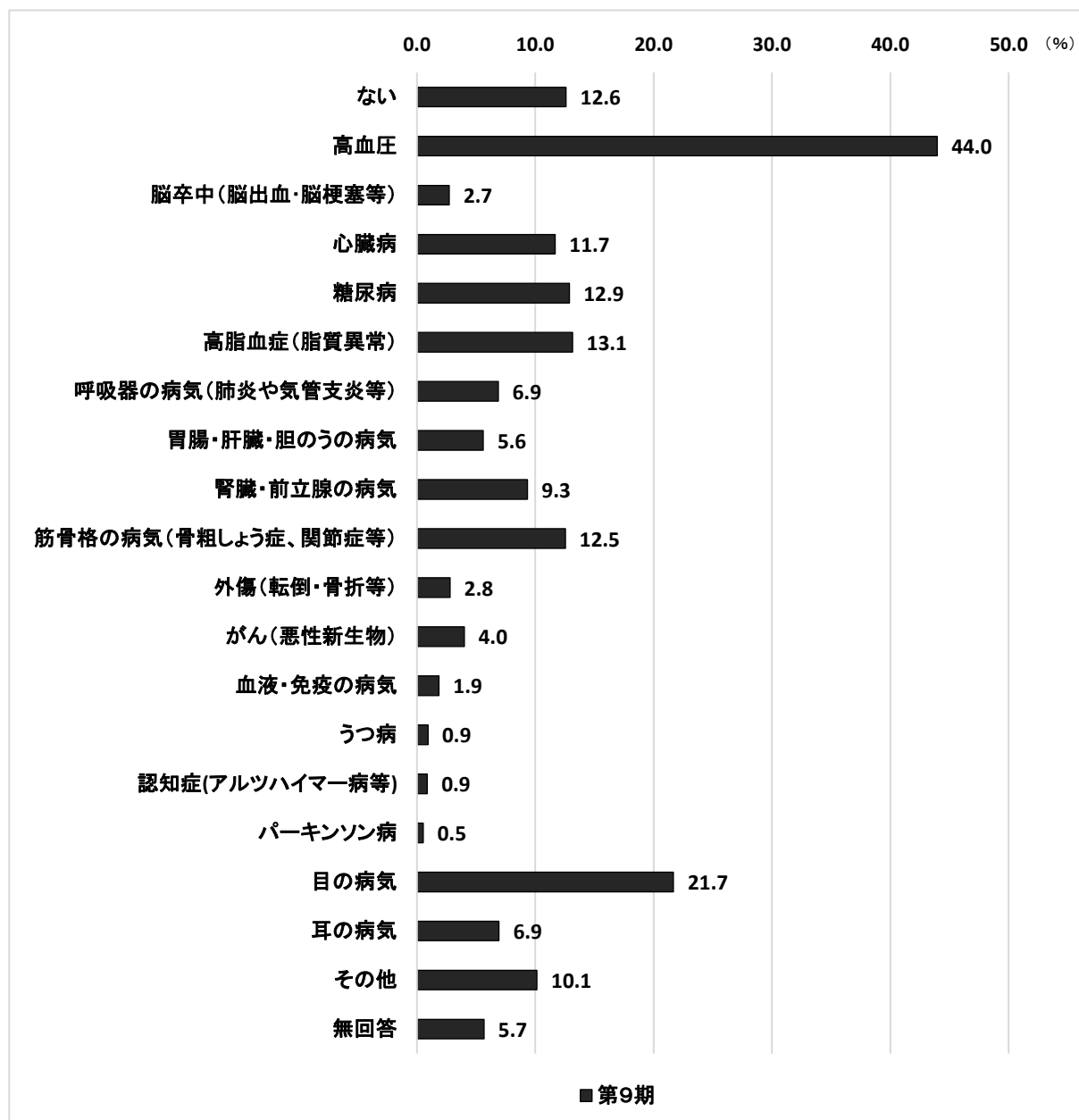
**(5) タバコは吸っていますか。(○はひとつ)**

○「もともと吸っていない」が55.9%で最も高く、次いで、「吸っていたがやめた(31.3%)」、「ほぼ毎日吸っている(8.5%)」と続いている。



(6) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(あてはまるものすべてに○)

○「高血圧」が44.0%で最も高く、次いで、「目の病気(21.7%)」、「高脂血症(脂質異常)(13.1%)」と続いている。

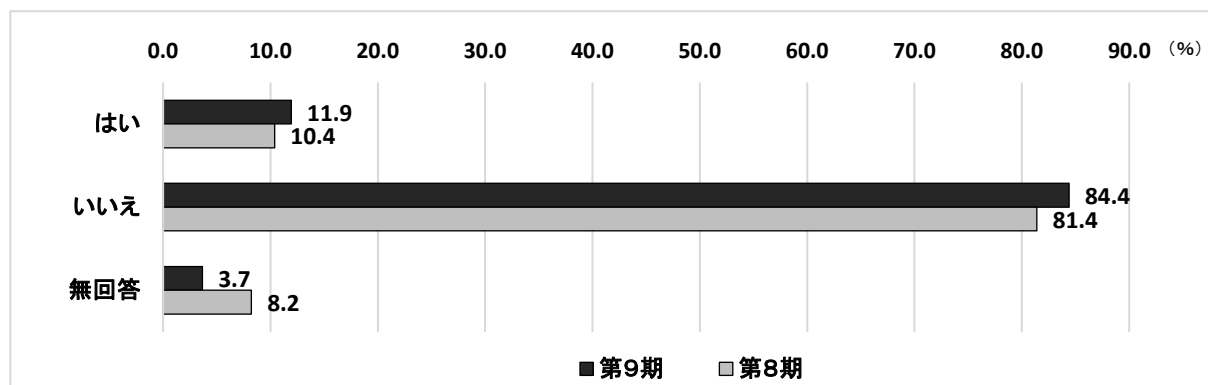


## 問 8 認知症にかかる相談窓口の把握について

### (1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(○はひとつ)

○「はい」が 11.9%、「いいえ」が 84.4%となっている。

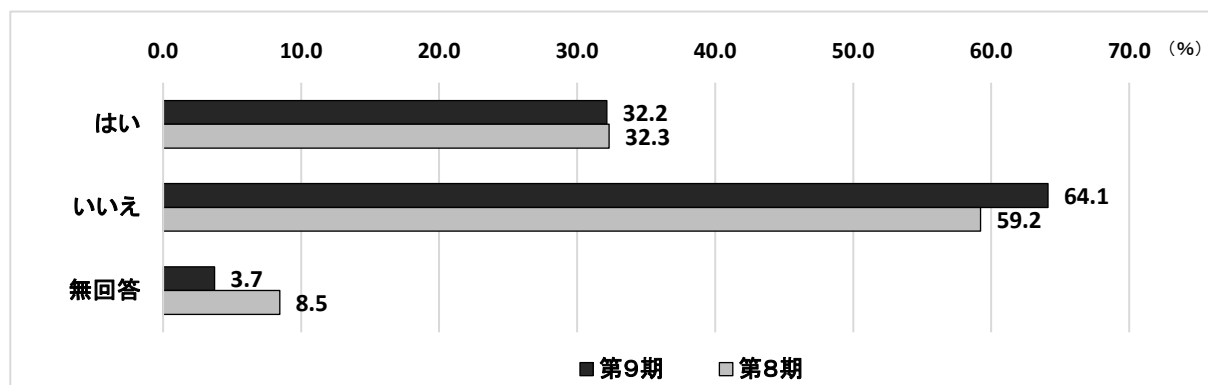
○過去の調査と比較し、大きな変化は見られない。



### (2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(○はひとつ)

○「はい」が 32.2%、「いいえ」が 64.1%となっている。

○過去の調査と比較し、大きな変化は見られない。

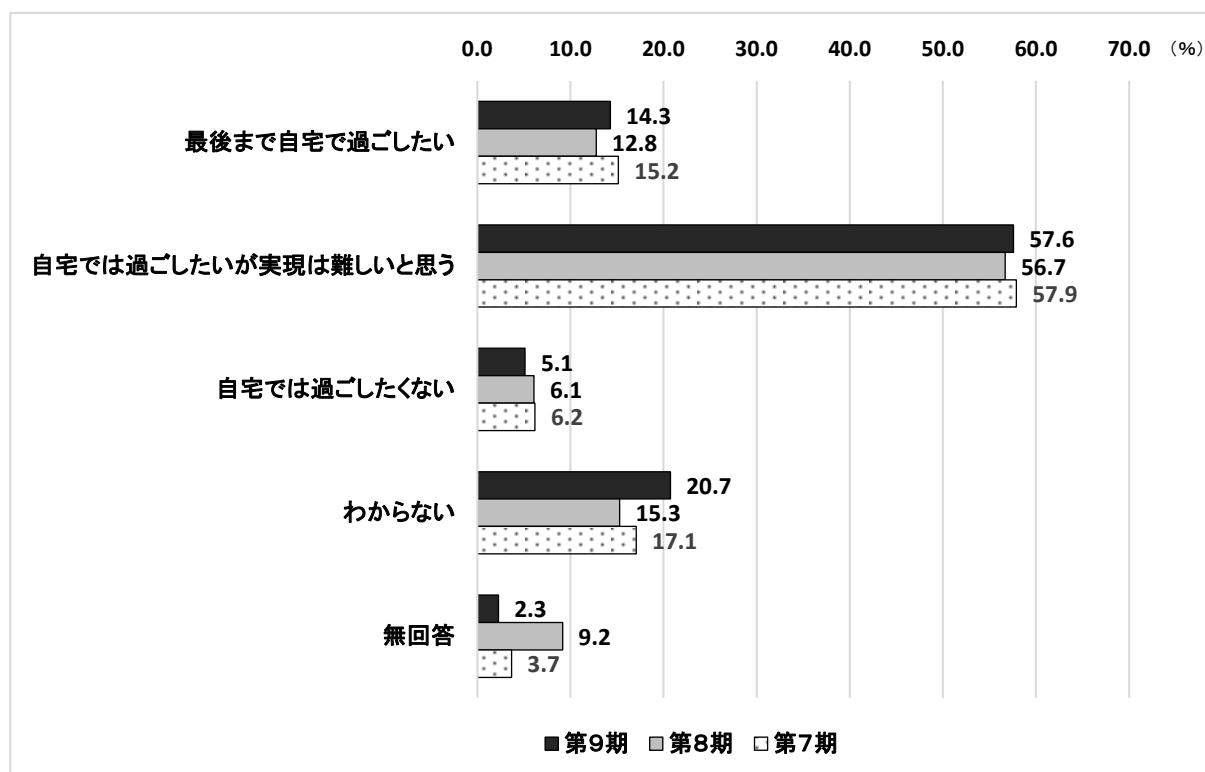




## 問9 終末期の療養について

### (1) 余命宣告された場合、希望される療養の場はどこですか。(○はひとつ)

- 「自宅では過ごしたいが実現は難しいと思う」が 57.6%で最も高く、次いで、「わからない (20.7%)」、「最後まで自宅で過ごしたい (14.3%)」と続いている。
- 過去の調査と比較し、大きな変化は見られない。

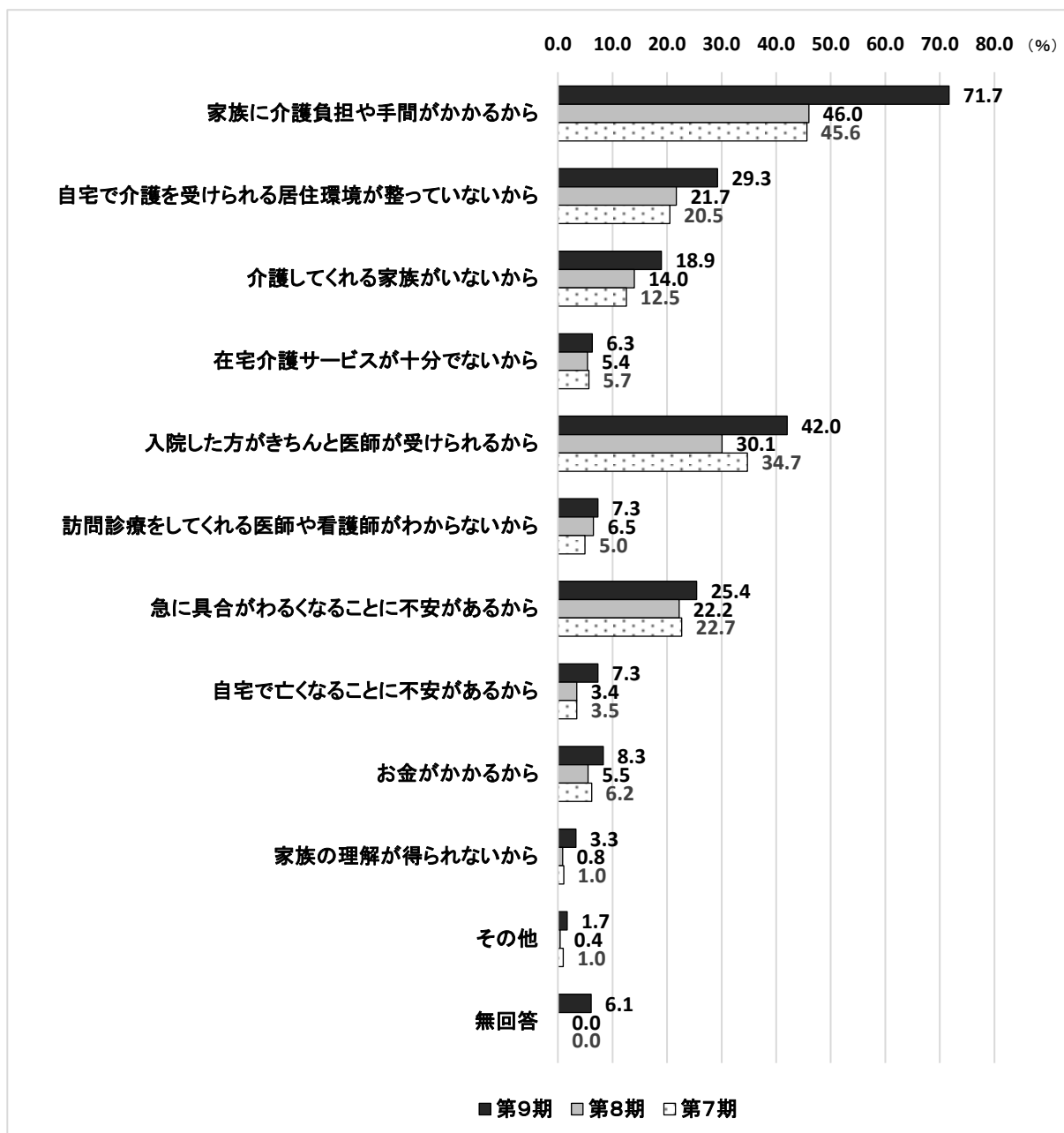


【(1)で「2. 自宅では過ごしたいが実現は難しいと思う」「3. 自宅では過ごしたくない」と回答した方にお聞きします。】 n = 940

(1-1) その理由はなぜですか。(○は3つまで)

○「家族に介護負担や手間がかかるから」が71.7%で最も高く、次いで、「入院した方がきちんと医師が受けられるから(42.0%)」、「自宅で介護を受けられる居住環境が整っていないから(29.3%)」と続いている。

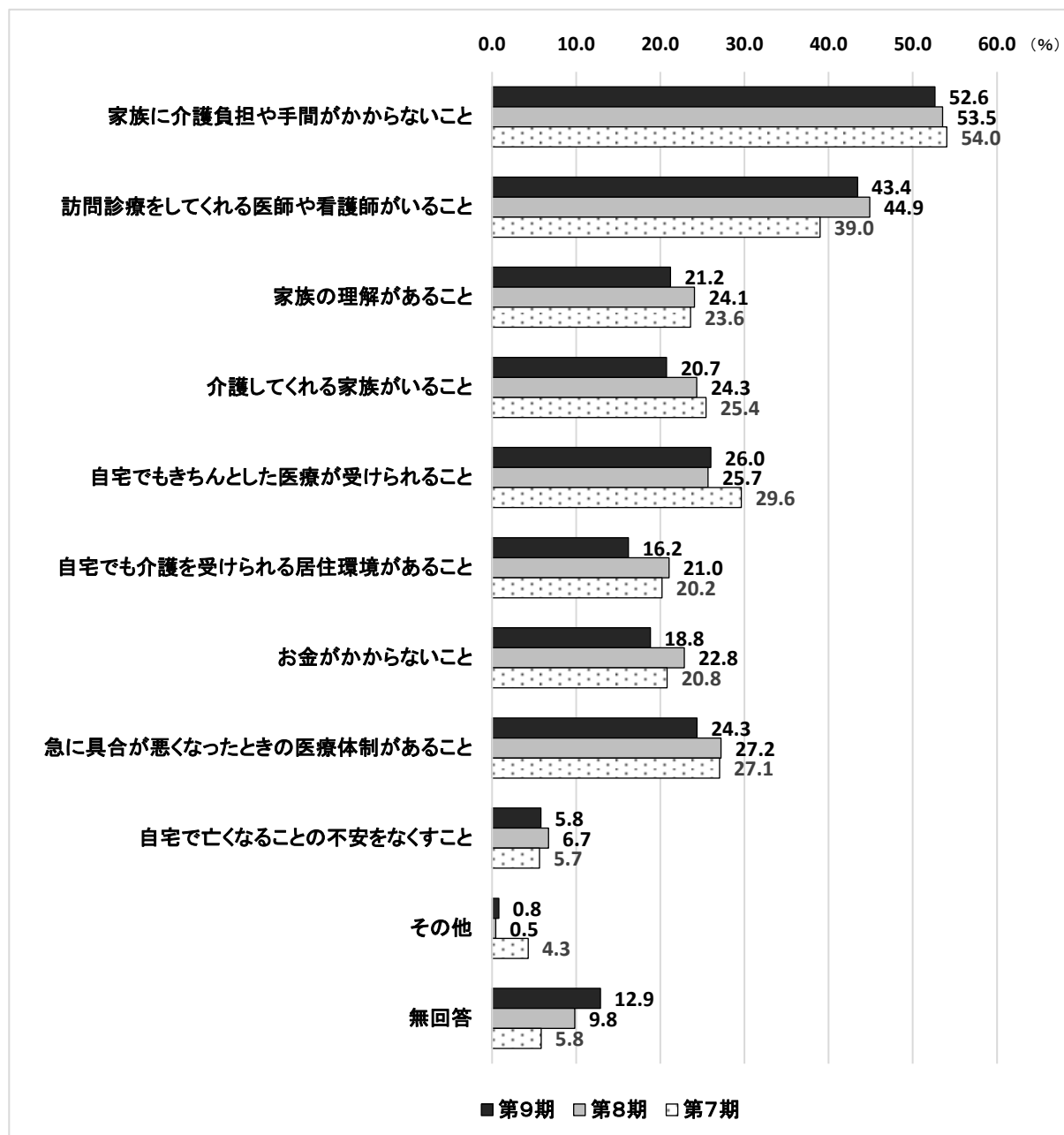
○過去の調査と比較すると、「家族に介護負担や手間がかかるから」が増加している。



**(2) 最後に自宅で過ごすとしたら、どんな条件が必要だと思いますか。(〇は3つまで)**

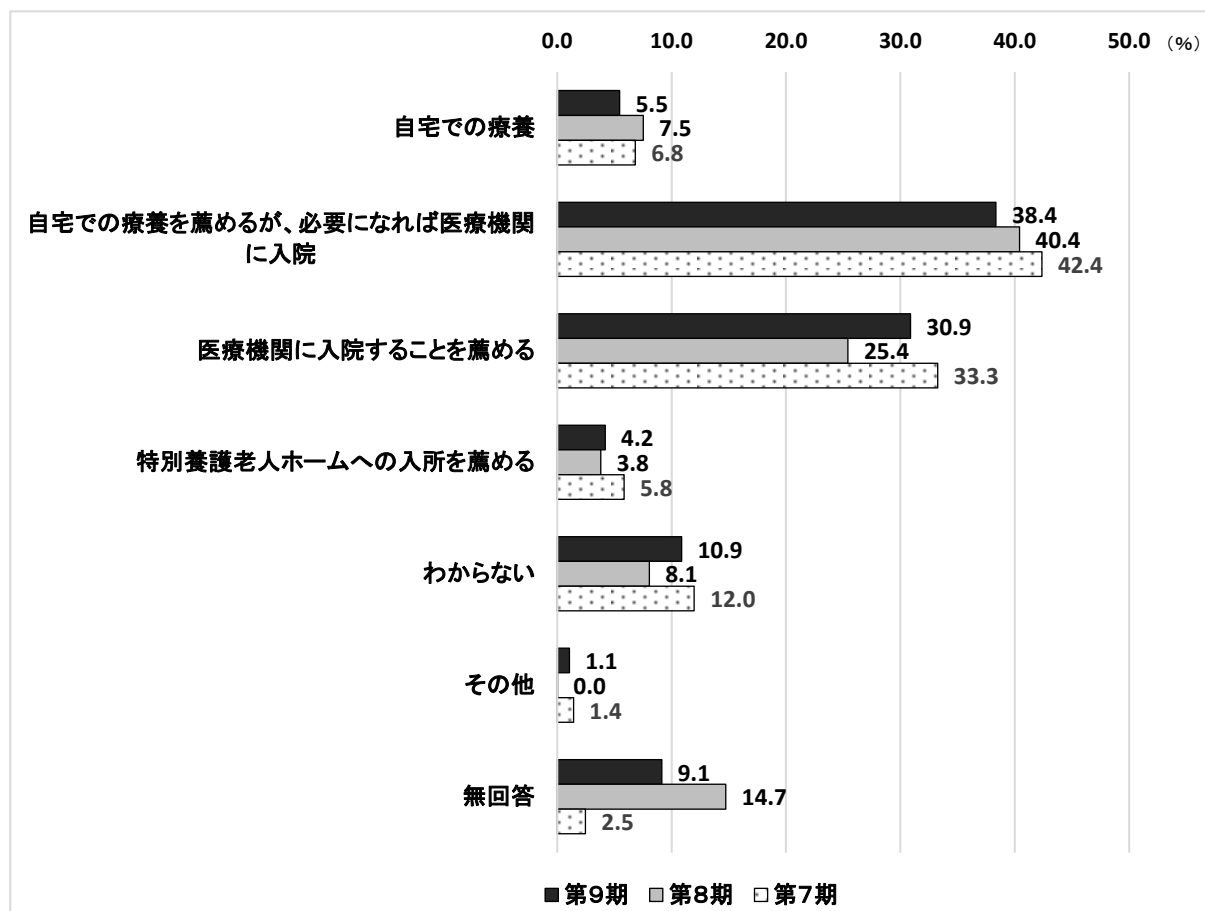
○「家族に介護負担や手間がかからないこと」が 52.6%で最も高く、次いで、「訪問診療をしてくれる医師や看護師がいること (43.4%)」、「自宅でも介護を受けられる居住環境があること (26.0%)」と続いている。

○過去の調査と比較し、大きな変化は見られない。



**(3) 自分の家族が治る見込みのない病気になり、死期が迫っていることがわかった場合、  
どこで最期を過ごすことを薦めますか。(○はひとつ)**

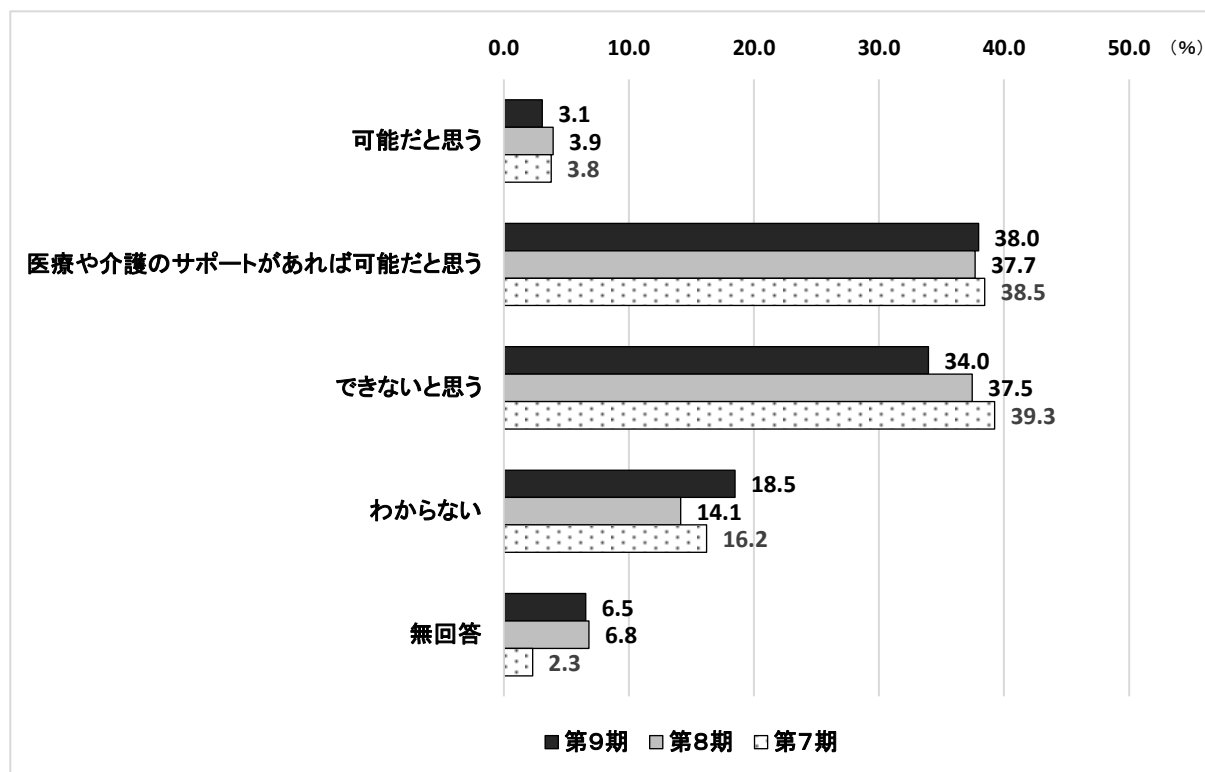
- 「自宅での療養を薦めるが、必要になれば医療機関に入院」が 38.4%で最も高く、次いで、「医療機関に入院することを薦める (30.9%)」、「わからない (10.9%)」と続いている。
- 過去の調査と比較し、大きな変化は見られない。



**(4) 自分の家族が自宅療養を希望した場合、自宅療養は最後まで可能だと思いますか。(〇はひとつ)**

○「医療や介護のサポートがあれば可能だと思う」が 38.0%で最も高く、次いで、「できないと思う (34.0%)」、「わからない (18.5%)」と続いている。

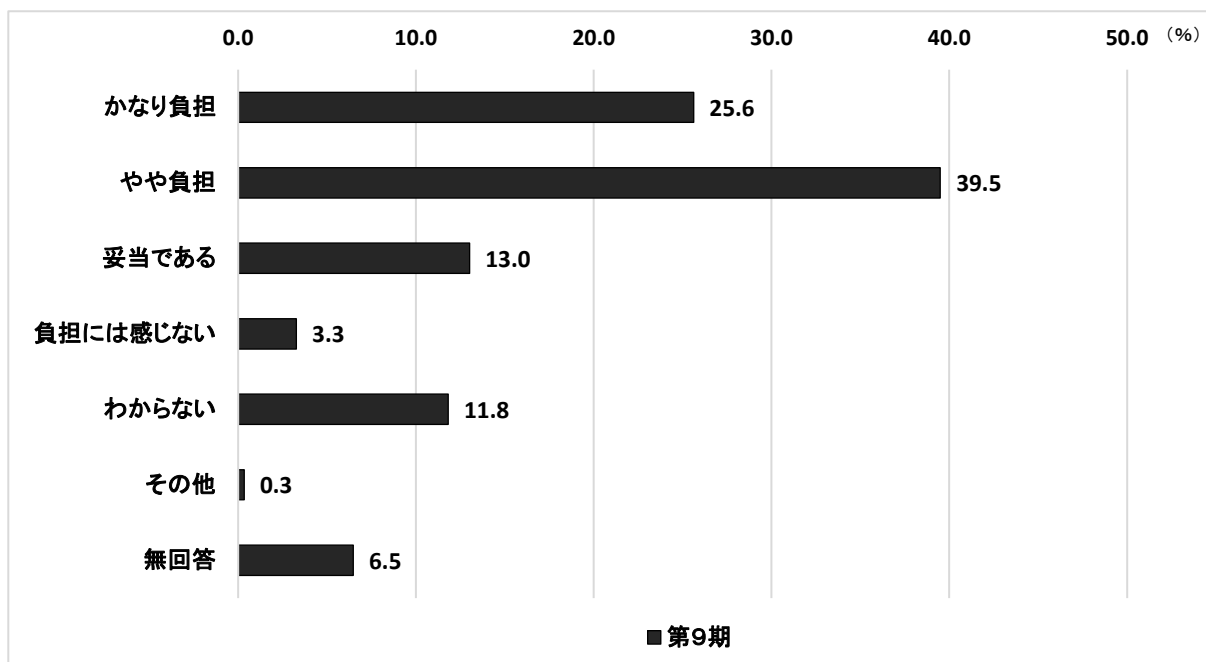
○過去の調査と比較すると、「できないと思う」がやや減少している。



## 問 10 その他

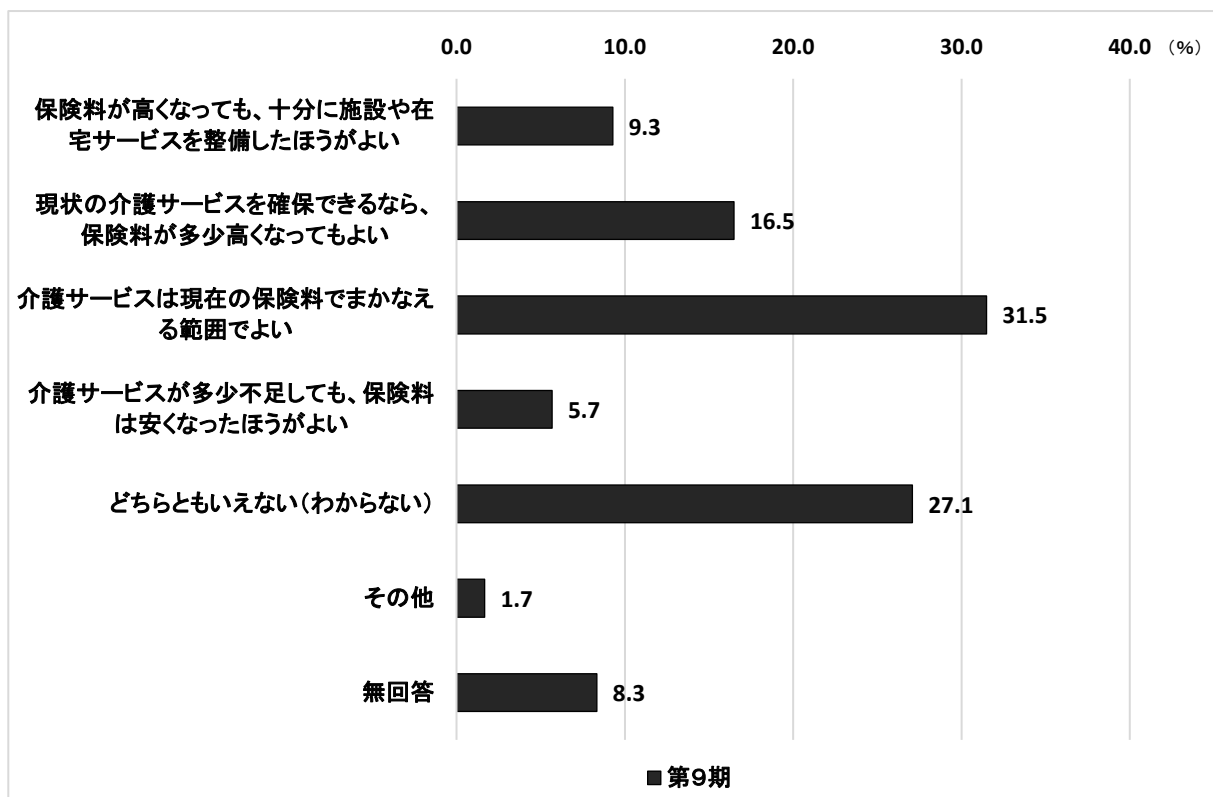
(1) あなたは介護保険料についてどのように感じていますか。(○はひとつ)

○「やや負担」が39.5%で最も高く、次いで、「かなり負担(25.6%)」、「妥当である(13.0%)」と続いている。



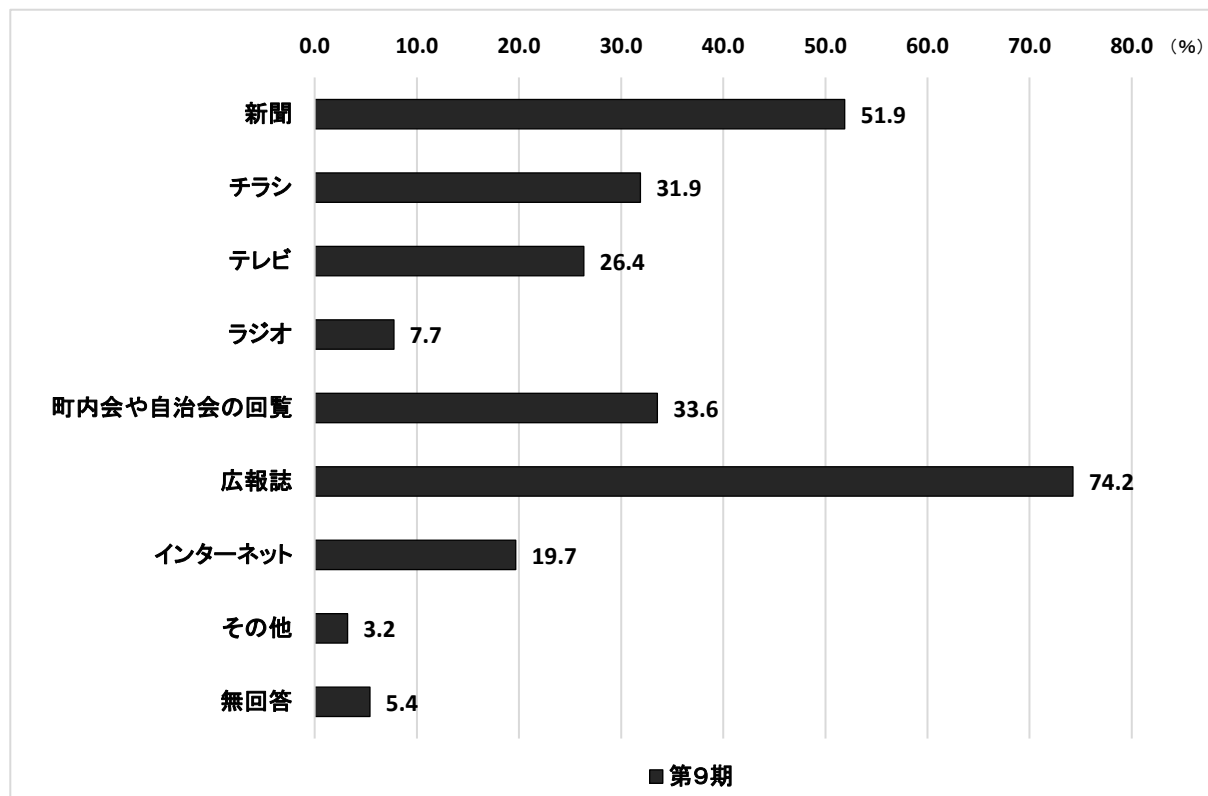
(2) 介護保険とは、40歳以上の方が保険加入者となり保険料を負担し、介護が必要と認定されたとき、費用の一部（原則1割）を支払って、介護サービスを利用する制度です。介護保険料は、芽室町全体の介護サービスの利用料が多いと保険料が高くなります。サービスと保険料の関係について、あなたの考えをお答え下さい。（○はひとつ）

- 「介護サービスは現在の保険料でまかなえる範囲でよい」が31.5%で最も高く、次いで、「どちらともいえない（わからない）（27.1%）」、「現状の介護サービスを確保できるなら、保険料が多少高くなってもよい（16.5%）」と続いている。
- 一方、「介護サービスが多少不足しても、保険料は安くなったほうがよい」は5.7%にとどまっている。



**(3) 芽室町の情報や日常の様々な情報は、どのようなものから入手していますか。(あてはまるものすべてに○)**

○「広報誌」が74.2%で最も高く、次いで、「新聞(51.9%)」、「町内会や自治会の回覧(33.6%)」と続いている。

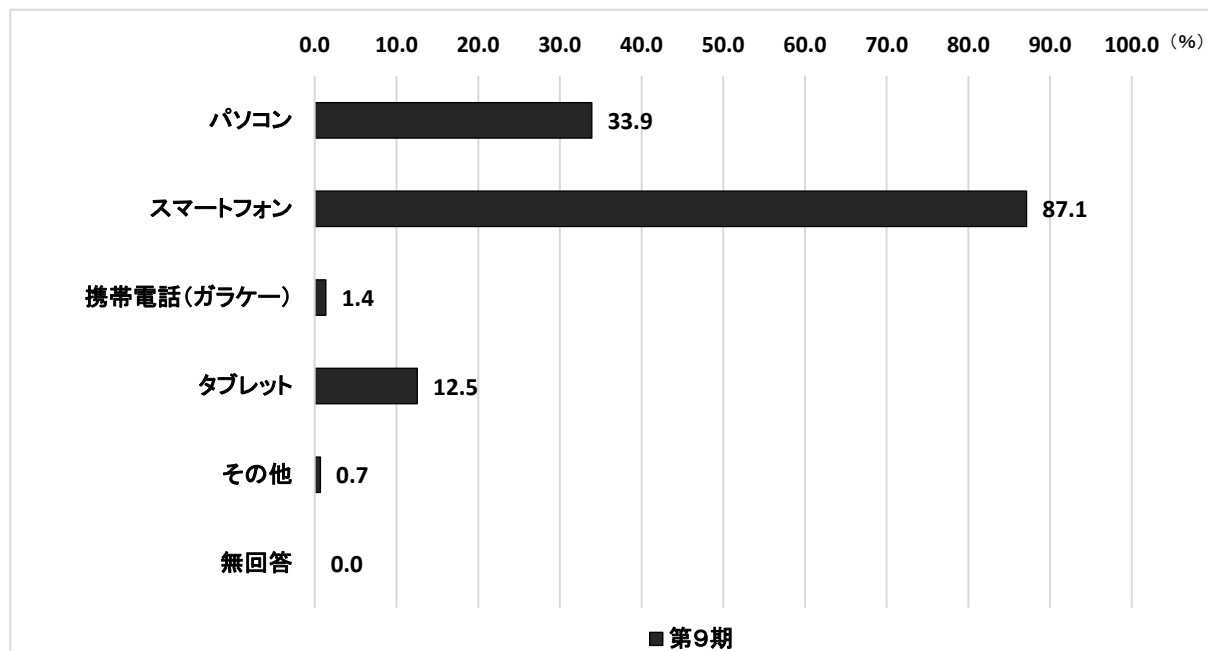




【(3) で「7. インターネット」と回答した方にお聞きします。】 n = 295

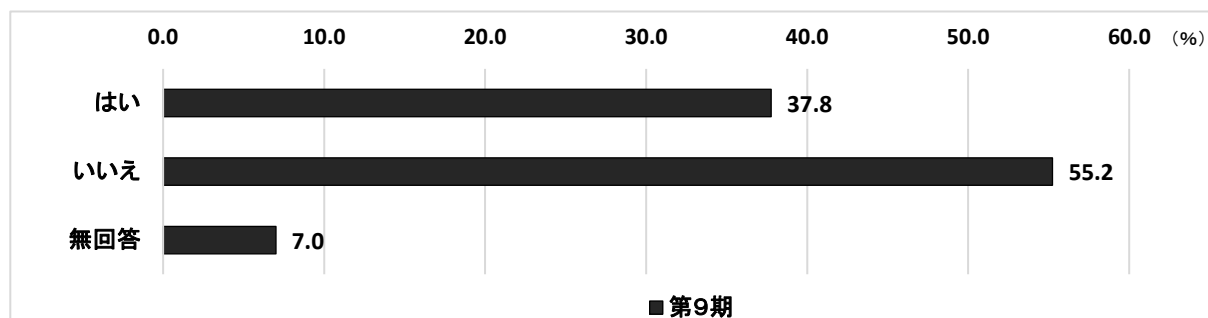
(3-1) どのような情報通信機器を利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

○「スマートフォン」が 87.1%で最も高く、次いで、「パソコン(33.9%)」、「タブレット(12.5%)」と続いている。



(4) 高齢者の相談窓口である地域包括支援センターを知っていますか。(○はひとつ)

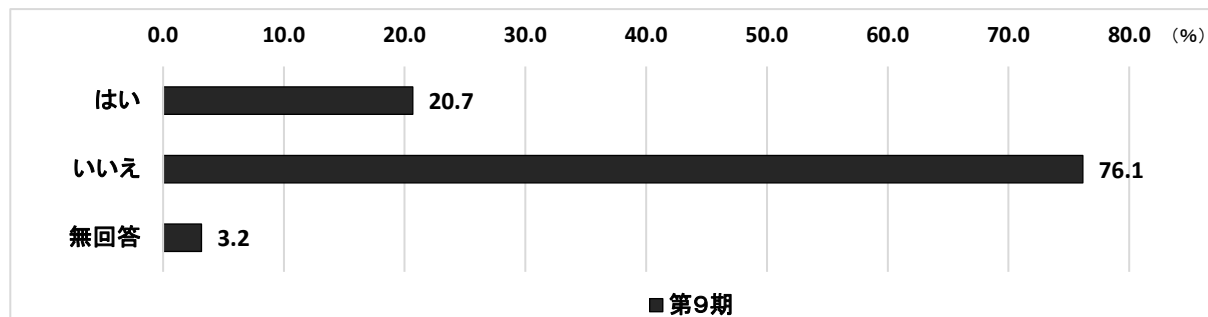
○「はい」が 37.8%、「いいえ」が 55.2%となっている。



【(4) で「1. はい」と回答した方にお聞きします。】 n = 566

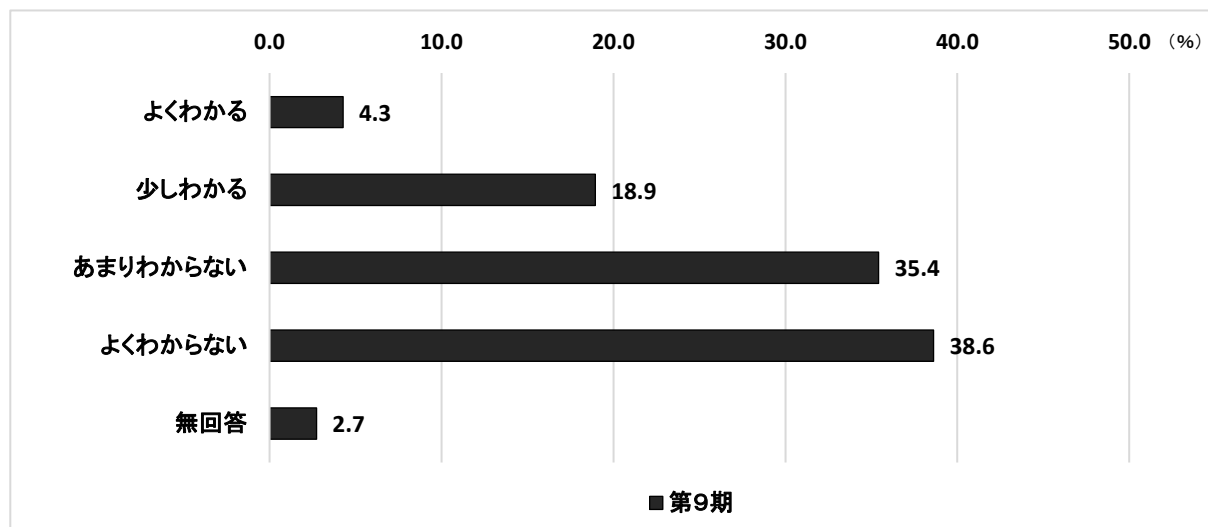
(4-1) 地域包括支援センターを利用したことはありますか。(○はひとつ)

○「はい」が20.7%、「いいえ」が76.1%となっている。



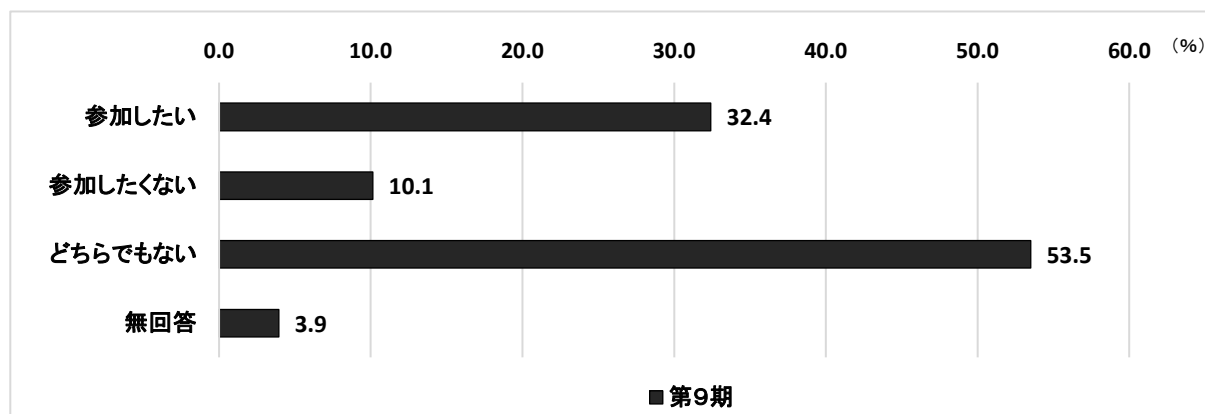
(5) 介護保険制度（介護保険料の計算方法や介護認定申請方法など）がわかりますか。(○はひとつ)

○「よくわからない」が38.6%で最も高く、次いで、「あまりわからない (35.4%)」、「少しわかる (18.9%)」と続いている。



**(6) 介護保険制度の説明会や出前講座があれば参加してみたいですか。(○はひとつ)**

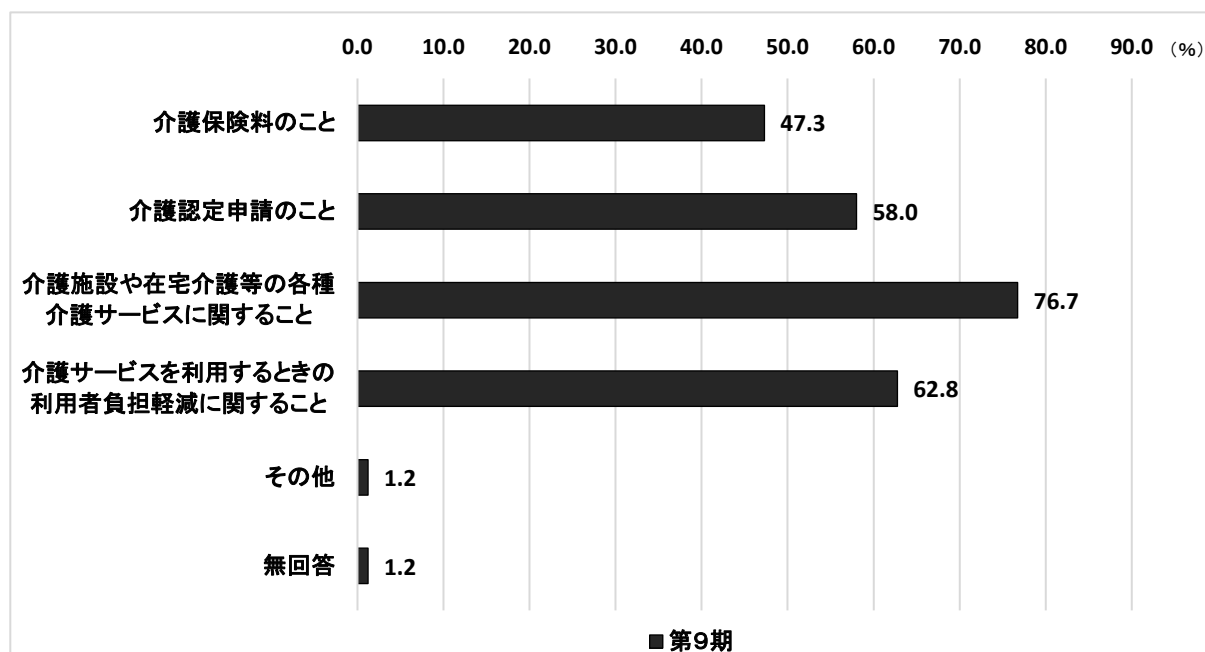
○「どちらでもない」が53.5%で最も高く、次いで、「参加したい(32.4%)」、「参加したくない(10.1%)」と続いている。



【(6)で「1. 参加したい」と回答した方にお聞きします。】 n = 486

**(6-1) 介護保険制度のどのようなことを知りたいですか。(あてはまるものすべてに○)**

○「介護施設や在宅介護等の各種介護サービスに関すること」が76.7%で最も高く、次いで、「介護サービスを利用するときの利用者負担軽減に関すること(62.8%)」、「介護認定申請のこと(28.0%)」と続いている。



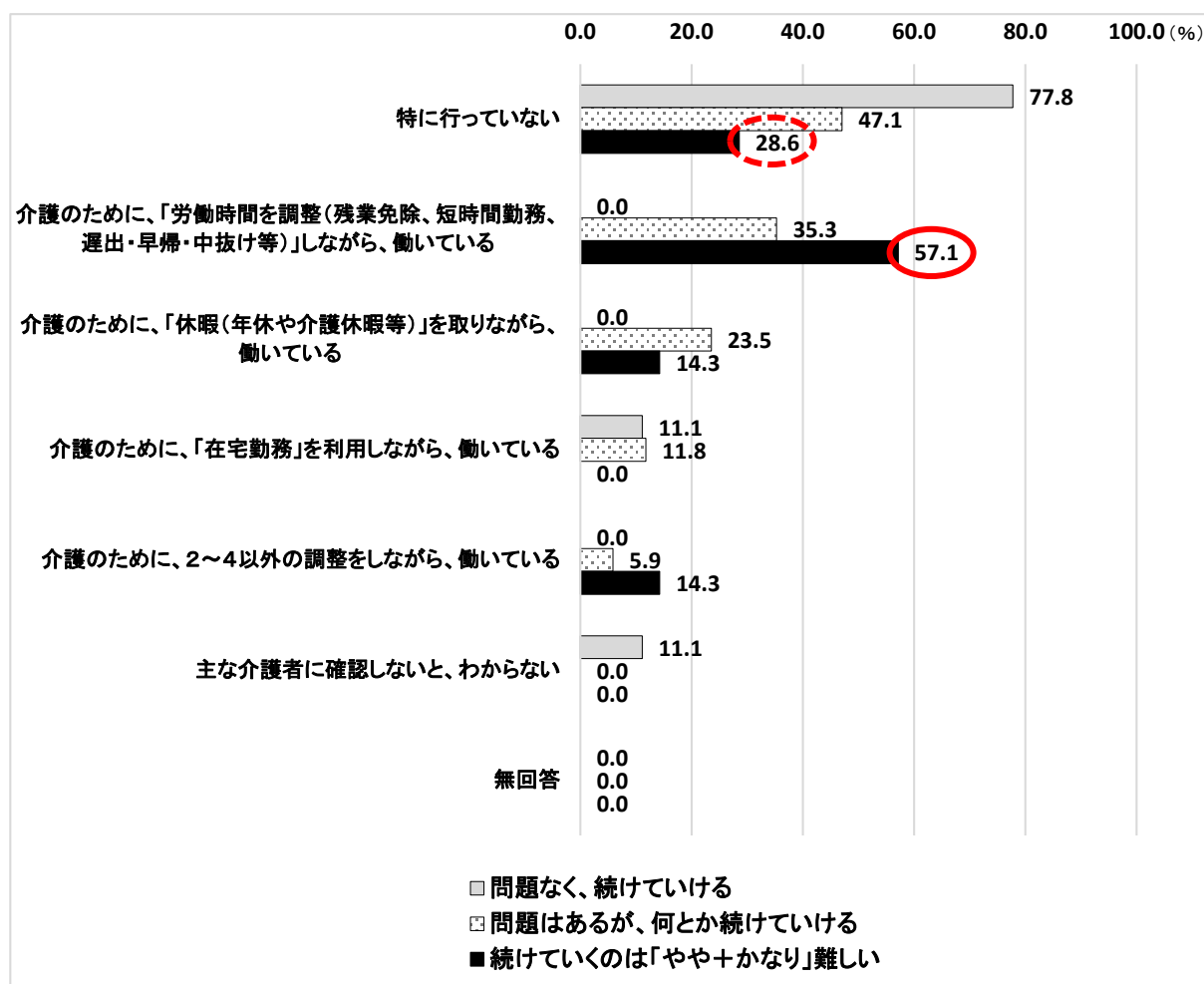
### Ⅲ 在宅介護実態調査結果

#### 1 調査結果の概要

##### (1) 働き方の調整について

- 「続けていくのは「やや+かなり」難しい」とする人の働き方の調整について、「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が57.1%で最も高くなっている。
- 一方、「続けていくのは「やや+かなり」難しい」状態においても、働き方の調整を「特に行っていない」が28.6%となっており、働き方の調整をすること自体が難しい状況も考えられる。そのため、介護の状況に応じて必要な制度が、必要な期間、利用できるような環境を整備していく事業所の取組みを促進していくことが必要とされる。

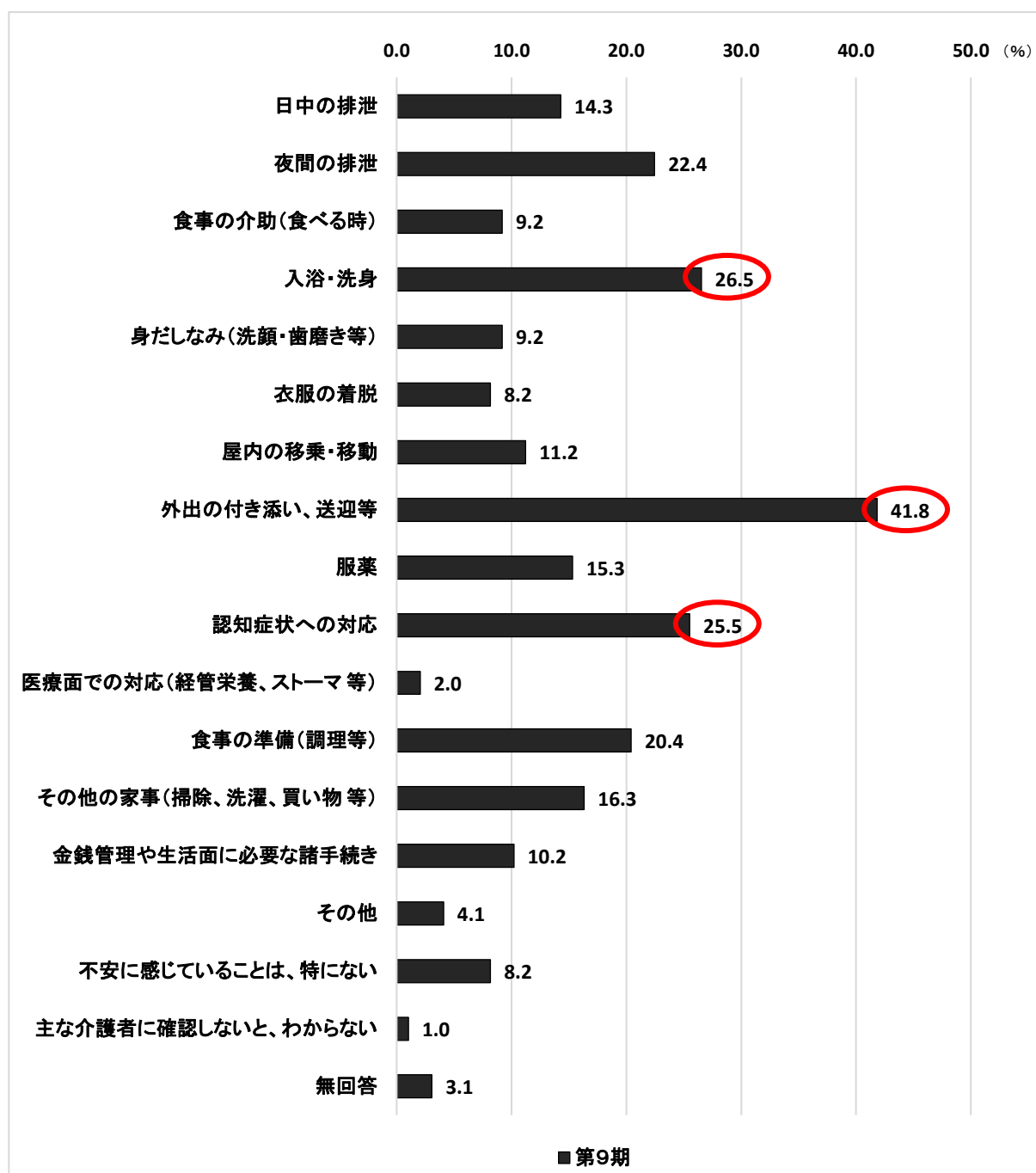
就労継続見込別 介護のための働き方の調整



## (2) 主な介護者が不安を感じる介護について

- 「現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護」では、「入浴・洗身」、「外出の付き添い、送迎等」、「認知症状への対応」について、主な介護者の不安が大きい傾向がみられる。
- 在宅限界点に影響を与える要素として得られた介護者の「入浴・洗身」、「外出の付き添い、送迎等」、「認知症状への対応」に係る介護不安を如何に軽減していくかが、在宅限界点の向上を図るための重要なポイントと考えられる。

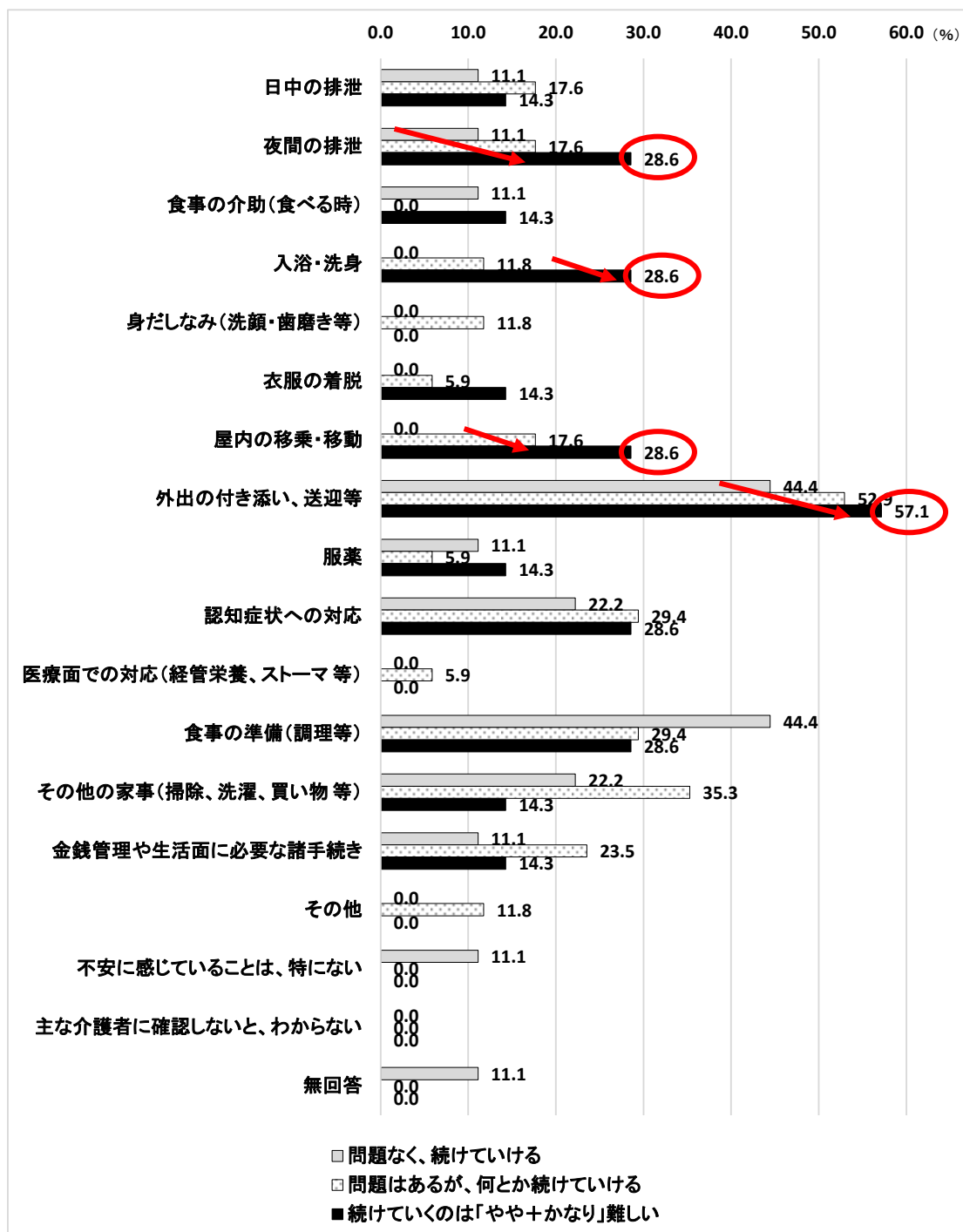
介護者が不安を感じる介護



### (3) 主な介護者が就業困難となる主な原因について

- 要介護者が在宅で生活を続けていくことが難しくなる人ほど、「夜間の排泄」、「入浴・洗身」、「屋内の移乗・移動」、「外出の付き添い、送迎等」について、主な介護者が不安を感じる傾向が高くなっている。
- これらの介護が「在宅生活を継続しながらの就労継続」について、介護者が可否を判断するポイントとなっている可能性がある。

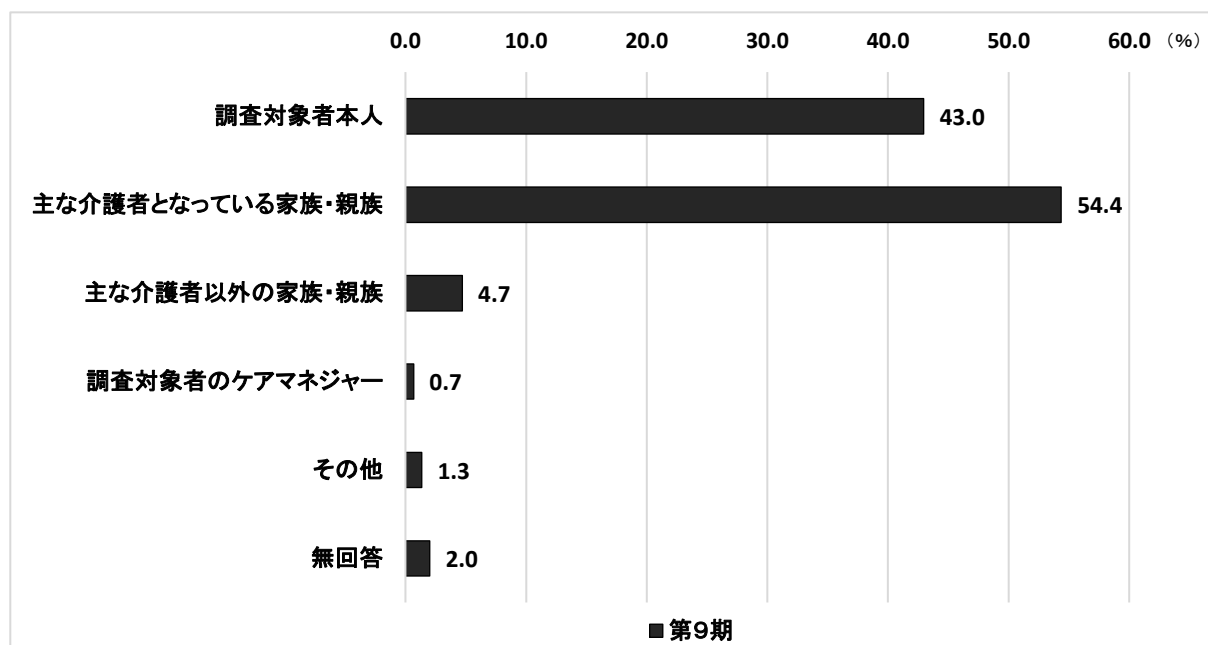
就労継続見込別 介護者が不安を感じる介護



## 【A票】 調査対象者様ご本人について

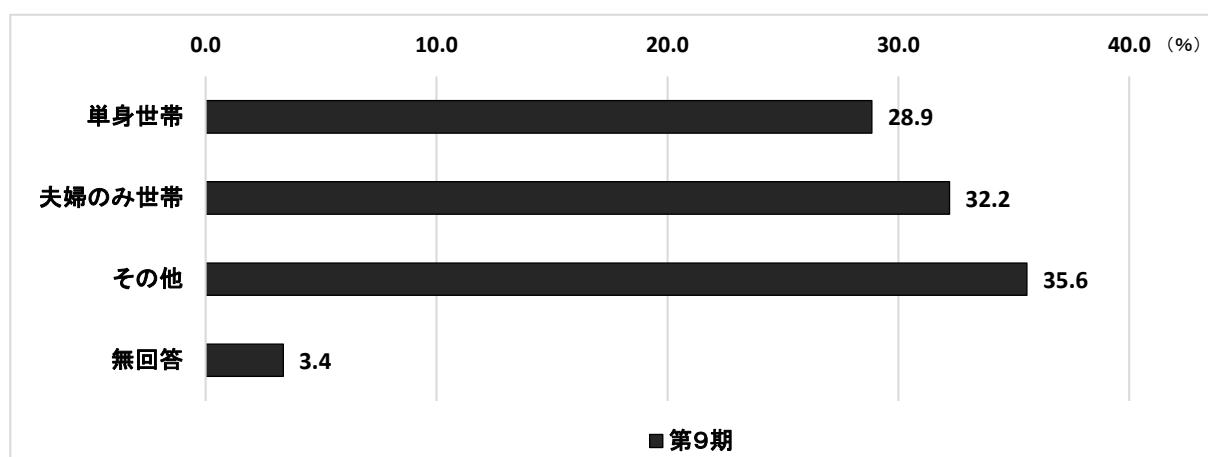
### 問1 現在、この調査票にご回答を頂いているのは、どなたですか（複数選択可）

○「主な介護者となっている家族・親族」が54.4%で最も高く、次いで、「調査対象者本人(43.0%)」、「主な介護者以外の家族・親族（4.7%）」と続いている。



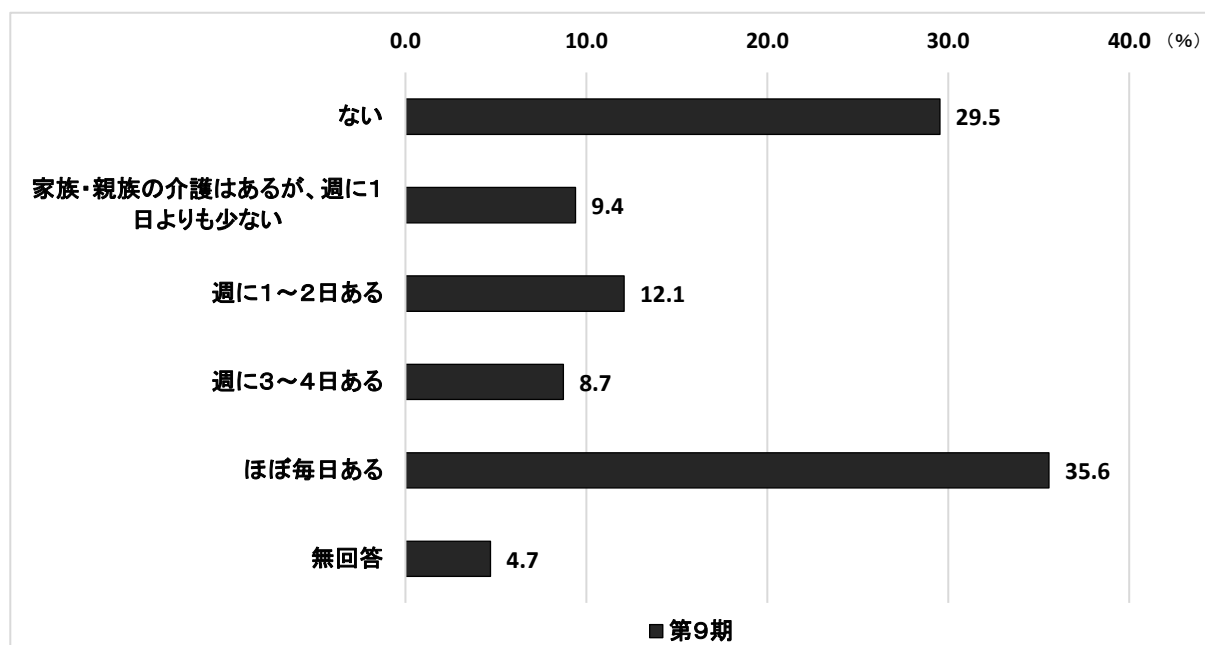
### 問2 世帯類型について、ご回答ください（1つを選択）

○「その他」が35.6%で最も高く、次いで、「夫婦のみ世帯（32.2%)」、「単身世帯（28.9%)」と続いている。



**問3 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（1つを選択）**

○「ほぼ毎日ある」が35.6%で最も高く、次いで、「ない(29.5%)」、「週に1～2日ある(12.1%)」と続いている。

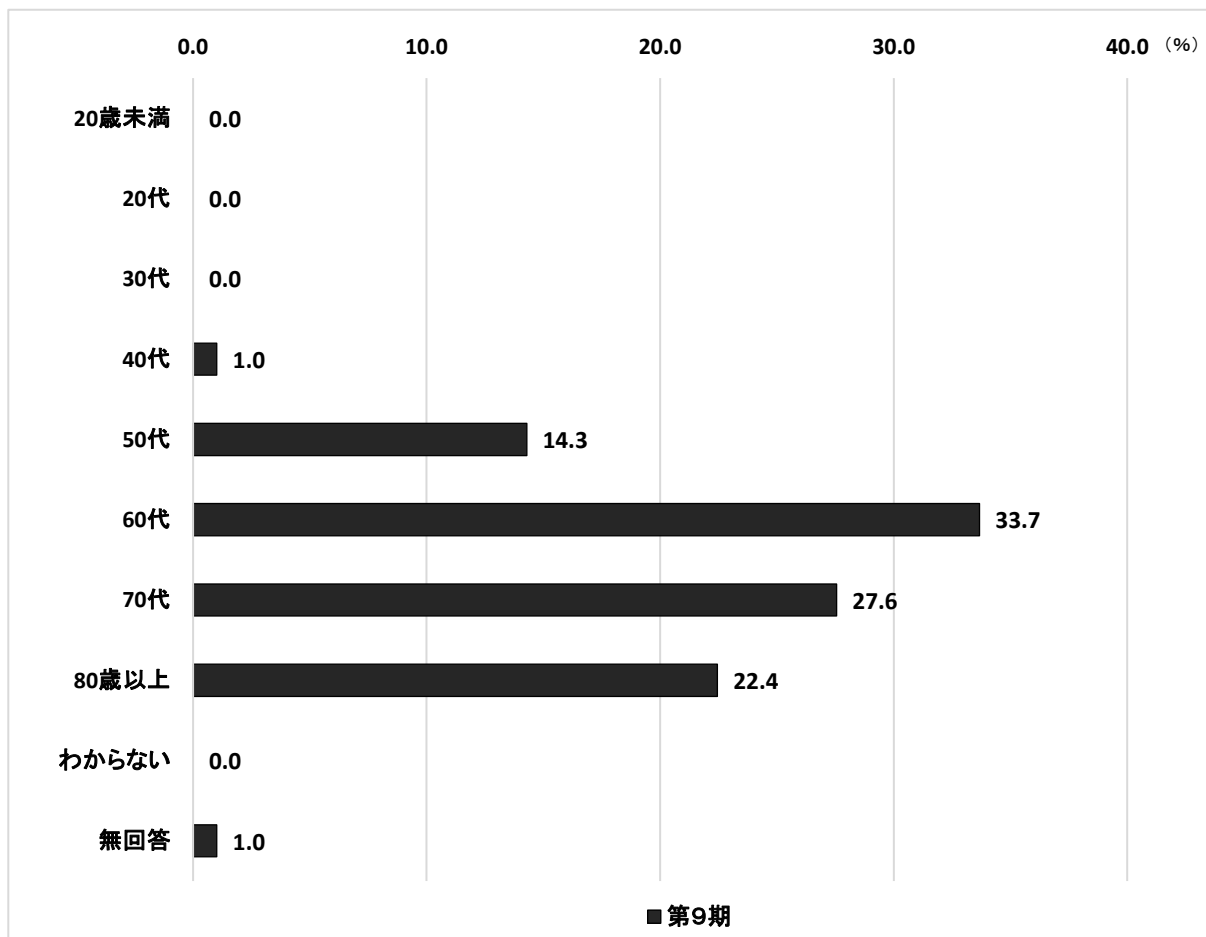




【問3で「2.」「3.」「4.」「5.」と回答した方にお聞きします。】 n = 98

問4 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（1つを選択）

○「60代」が33.7%で最も高く、次いで、「70代（27.6%）」、「80歳以上（22.4%）」と続いている。



【問4で「1. 20歳未満」と回答した方にお聞きします。】 n = 0

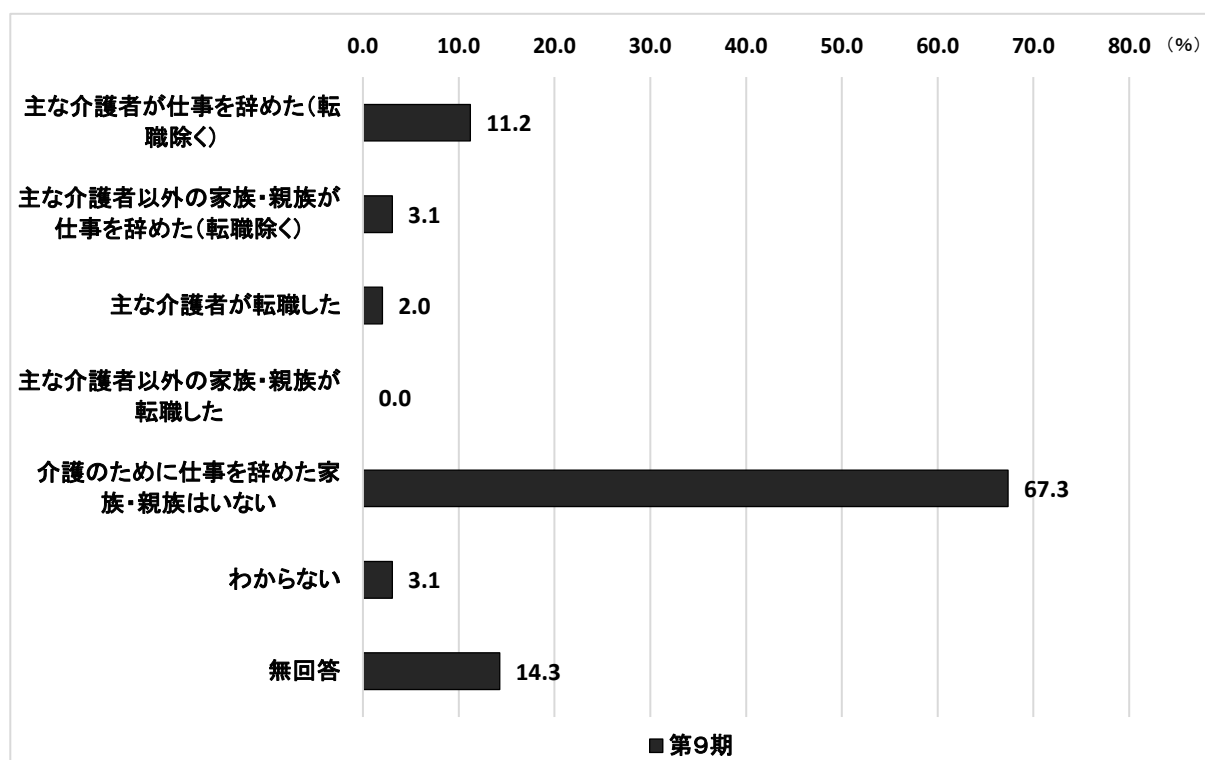
◆20歳未満（具体的にはどなたですか？）

※問4で「1. 20歳未満」と回答した方は0人

【問3で「2.」「3.」「4.」「5.」と回答した方にお聞きします。】 n = 98

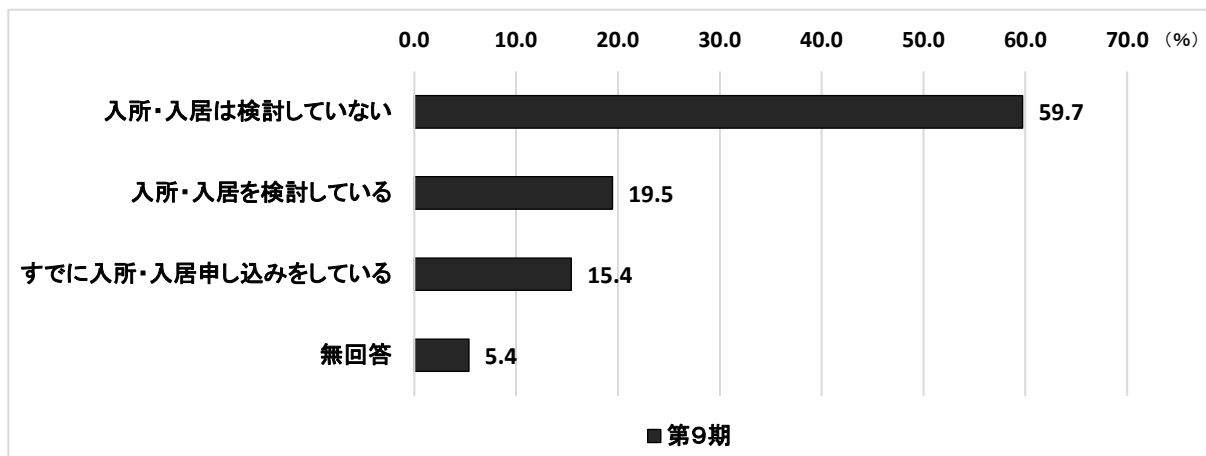
問5 ご家族やご親族の中で、ご本人（認定調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）（複数選択可）

○「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が67.3%で最も高く、次いで、「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）（11.2%）」、「主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）（3.1%）」と続いている。



**問6 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください（1つを選択）**

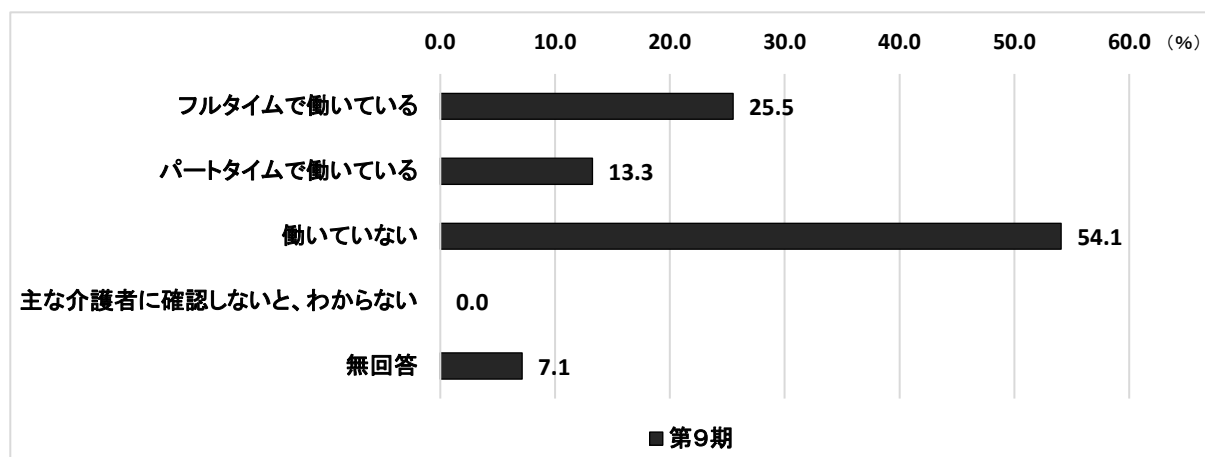
○「入所・入居は検討していない」が 59.7%で最も高く、次いで、「入所・入居を検討している（19.5%）」、「すでに入所・入居申し込みをしている（15.4%）」と続いている。



## 【B票】 主な介護者の方について

### 問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください（1つを選択）

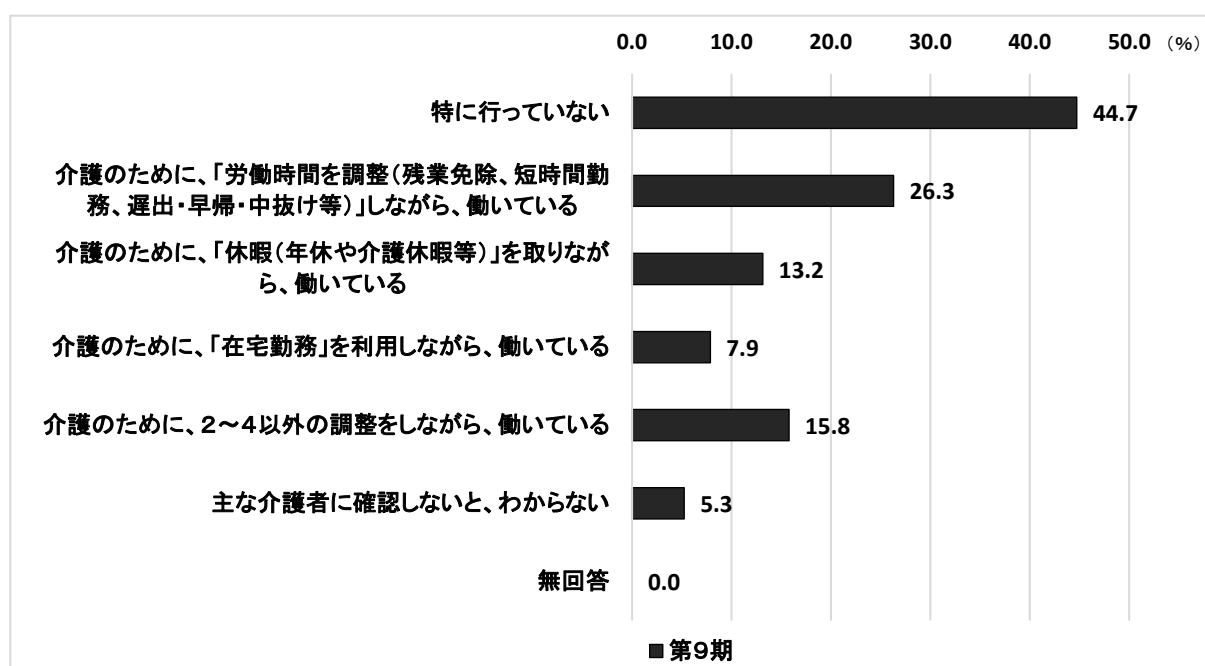
○「働いていない」が54.1%で最も高く、次いで、「フルタイムで働いている（25.5%）」、「パートタイムで働いている（13.3%）」と続いている。



【問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします】 n = 38

### 問2 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていすか（複数選択可）

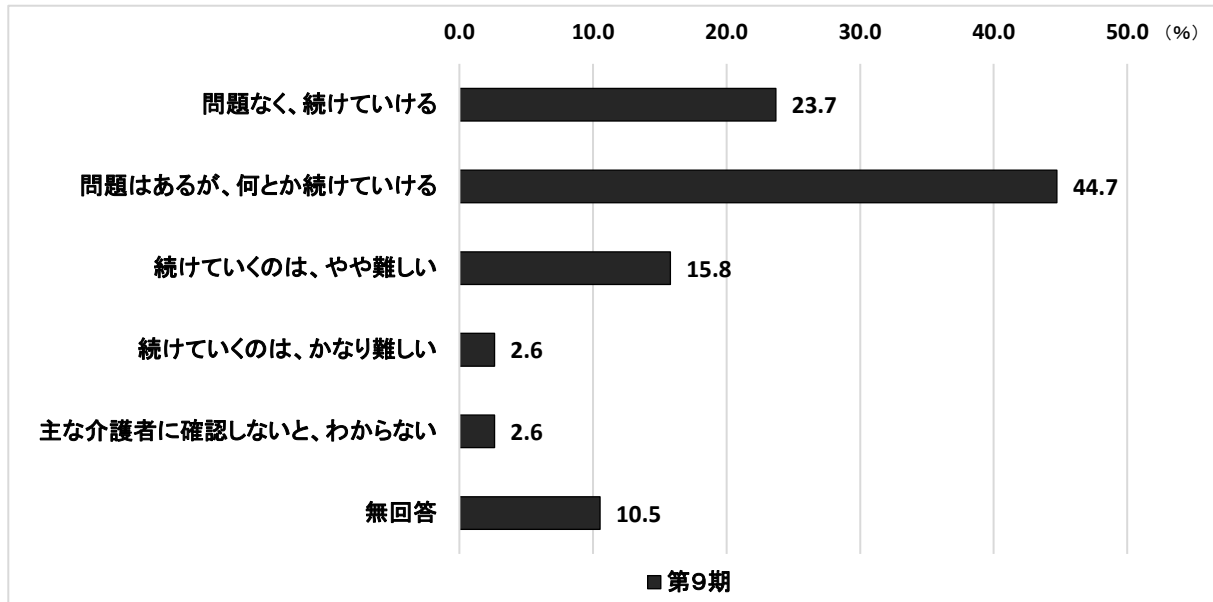
○「特に行っていない」が44.7%で最も高く、次いで、「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている（26.3%）」、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている（13.2%）」と続いている。



【問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします】 n = 38

問3 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（1つを選択）

○「問題はあるが、何とか続けていける」が44.7%で最も高く、次いで、「問題なく、続けていける（23.7%）」、「続けていくのは、やや難しい（15.8%）」と続いている。



**問4 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）（3つまで選択可）**

○「外出の付き添い、送迎等」が41.8%で最も高く、次いで、「入浴・洗身（26.5%）」、「認知症状への対応（25.5%）」と続いている。

